

令和4年度

# 流山市上下水道事業年報

流山市上下水道局



## 目 次

<b>第1編 組織</b>	(4) 水道料金……………33
1 組織	(5) 手数料……………34
(1) 行政組織図……………1	(6) 給水申込納付金の変遷……………34
(2) 分掌事務……………2	<b>6 動力</b>
(3) 職員構成……………5	(1) 電力使用量及び電力料金……………35
(4) 議会議決事項……………7	(2) 給水量1 m <sup>3</sup> 当たりの電力料金……………36
(5) 職員に関する事項……………8	<b>7 水質・薬品</b>
	(1) 水道水質に関する基準等……………37
<b>第2編 水道事業</b>	(2) 水質試験成績表……………38
1 流山市水道事業の経緯	(3) 薬品使用状況……………40
(1) 沿革……………9	(4) 東日本大震災に伴う放射性物質 の分析結果……………40
(2) 拡張事業の推移……………13	<b>8 財務</b>
2 令和4年度の事業概要	(1) 予算・決算対照表……………41
(1) 総括事項……………14	(2) 比較損益計算書……………42
(2) 工事……………17	(3) 比較貸借対照表……………43
3 施設	(4) 資本的収支表……………45
(1) 施設概要……………20	(5) 固定資産明細書……………46
(2) 配水管布設状況……………24	(6) 企業債償還表……………47
4 業務	(7) 経営分析……………48
(1) 業務量の推移……………26	(8) 有収水量1 m <sup>3</sup> 当たり総収益・ 総費用……………50
(2) 浄水場別取水量・受水量 及び給水量……………27	(9) 給水収益に対する企業債償還 元利金表……………50
(3) 月別給水量……………29	<b>9 その他</b>
(4) 一日最大及び一日最小 給水量……………30	(1) 車両保有状況……………51
(5) 受水状況……………31	(2) 通信放送施設……………51
(6) 給水装置工事実施状況……………31	(3) 緊急給水器具……………51
(7) 年度別水道メーター新設状況……………31	
5 料金等	<b>資料 業務量の推移（グラフ）……………52</b>
(1) 月別使用料金……………32	
(2) 口径別使用料金……………32	
(3) 料金納入区分別件数……………32	

### 第3編 下水道事業

1 流山市下水道事業の経緯	
(1) 沿革	53
(2) 下水道事業の変更経緯	55
2 令和4年度の事業概要	
(1) 総括事項	61
(2) 工事	64
3 整備状況（下水道）	
(1) 処理区別整備状況	66
(2) 年度別整備状況	66
(3) 雨水管の整備状況	67
(4) 東葛飾地区の下水道普及率	67
(5) 口径別・布設年度別 下水道管渠延長	68
(6) 調整池の施設	68
4 業務	
(1) 年度別処理水量、有収水量	69
(2) 水洗化普及促進	69
(3) 普及促進関連	70
(4) 浄化槽設置補助件数及び 補助金額	73
5 料金等	
(1) 下水道使用料	74
(2) 下水道使用料徴収状況	74
(3) 下水道事業受益者負担金	75
6 財務	
(1) 予算・決算対照表	76
(2) 比較損益計算書	77
(3) 比較貸借対照表	78
(4) 資本的収支表	80
(5) 固定資産明細書	81
(6) 企業債償還表	82
(7) 経営指標	83

### 7 その他

(1) 車両保有状況	85
<b>資料</b> 整備状況及び業務量の 推移（グラフ）	86

# 第 1 編

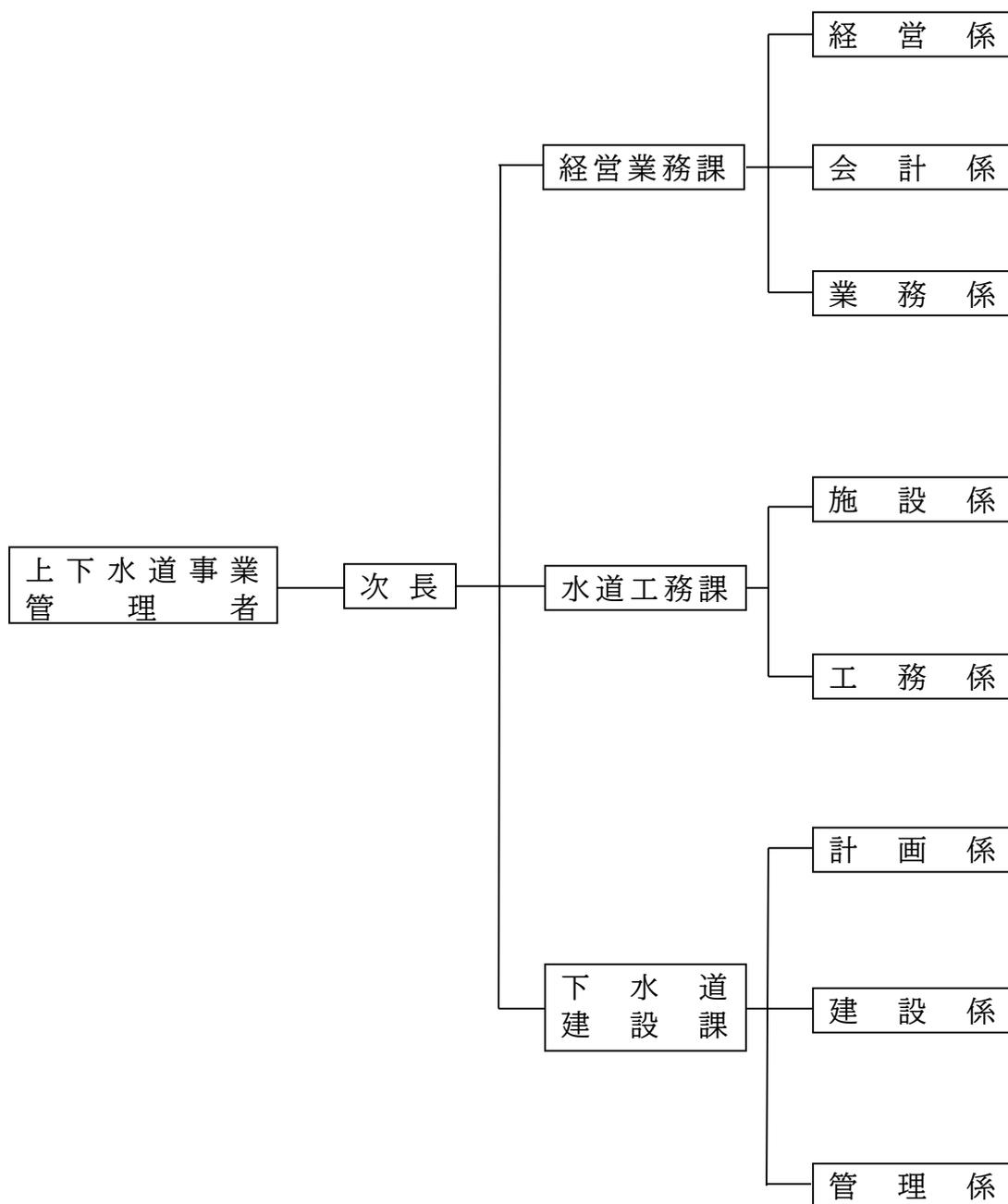
## 組 織



# 1 組織

令和5年3月31日現在

## (1) 行政組織図



## (2) 分掌事務

令和5年3月31日現在

課名	係名	分掌事務
経營業務課	経営係	1 水道事業財政計画、下水道事業財政計画及び実施計画の調製に関すること。 2 組織機構及び事務配分に関すること。 3 統計資料の調製に関すること。 4 職員の定数管理に関すること。 5 職員の人事、サービス及び研修に関すること。 6 職員の給与及び旅費に関すること。 7 職員の公務災害補償に関すること。 8 職員の福利厚生及び保健衛生に関すること。 9 被服の貸与に関すること。 10 議会の議決を要する事件の原案に関すること。 11 条例、管理規程等の制定改廃に関すること。 12 例規台帳の整備に関すること。 13 文書の收受、発送、整理保存及び廃棄に関すること。 14 公印の管守に関すること。 15 共用図書及び共用事務機器の管理に関すること。 16 水道事業及び下水道事業の予算の編成に関すること。 17 企業債及び一時借入金に関すること。 18 庁舎の維持管理及び公有財産の使用許可に関すること。 19 車両及び建物等の損害保険に関すること。 20 業者の選定並びに入札及び契約に関すること。 21 上下水道事業運営審議会に関すること。 22 課の車両、機械器具等の維持管理に関すること。 23 災害等緊急時対策の総合調整に関すること。 24 車両の安全運転指導に関すること。 25 局内共通事務用消耗品の調達に関すること。 26 主管事務に係る調定に関すること。 27 その他各課の所掌に属さない事項に関すること。 28 上下水道局及び課の庶務に関すること。
	会計係	1 現金及び有価証券の出納保管に関すること。 2 会計書類の審査及び保管に関すること。 3 業務状況説明書類の作成に関すること。 4 経理状況報告及び出納検査に関すること。 5 消費税の申告に関すること。 6 水道事業及び下水道事業の決算に関すること。 7 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関すること。 8 資金運用に関すること。 9 固定資産の減価償却に関すること。 10 たな卸資産の出納に関すること。 11 固定資産台帳の記録整理に関すること。 12 その他会計に関すること。
	業務係	1 給水開始、中止、廃止等の受付に関すること。 2 水道メーターの検針、使用水量並びに用途の認定及び水道メーターの検満並びに異常交換に関すること。 3 水道メーター閉開栓業務に関すること。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>4 水道料金、下水道使用料その他主管事務に係る収納金の調定、徴収、督促、滞納整理及び減免並びに還付等に関する事。</li> <li>5 給水停止処分に関する事。</li> <li>6 水道料金、下水道使用料その他主管事務に係る収納金の不納欠損処分に関する事。</li> <li>7 水道料金、下水道使用料その他主管事務に係る収納金の口座振替に関する事。</li> <li>8 貯蔵水道メーターの管理及び処分に関する事。</li> <li>9 受益者負担金の賦課収納に関する事。</li> <li>10 流域下水道の維持管理負担金に関する事。</li> </ul>
水道工務課	施設係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 取水施設及び浄水施設並びに配水施設の運転操作に関する事。</li> <li>2 浄水場間の施設の稼働調整に関する事。</li> <li>3 浄水場内の薬品の保管及び適正使用に関する事。</li> <li>4 浄水場に係る連絡調整に関する事。</li> <li>5 水道事業の認可申請に関する事。</li> <li>6 取水計画、受水計画及び配水計画に関する事。</li> <li>7 取水施設、浄水施設及び配水施設の施設計画に関する事。</li> <li>8 浄水場の更新工事に関する事。</li> <li>9 取水施設、浄水施設及び配水施設の維持管理及び保安に関する事。</li> <li>10 北千葉広域水道企業団等からの受水に関する事。</li> <li>11 水質管理及び水質検査に係る事。</li> <li>12 無線装置に関する事。</li> <li>13 その他施設に関する事。</li> <li>14 課の庶務に関する事。</li> </ul>
	工務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 配水管の拡張工事の計画、設計、施工及び監督に関する事。</li> <li>2 配水管の改良工事の計画、設計、施工及び監督に関する事。</li> <li>3 系統間連絡管工事の計画、設計、施工及び監督に関する事。</li> <li>4 配水管拡張工事及び改良工事並びに系統間連絡管工事に係る占用に関する事。</li> <li>5 配水管及び系統間連絡管の維持管理に関する事。</li> <li>6 漏水の調査及び防止並びに修繕に関する事。</li> <li>7 貯蔵材料の管理及び処分に関する事。</li> <li>8 開発行為及び位置指定道路の指導に関する事。</li> <li>9 つくばエクスプレス沿線整備区域に係る関係機関との調整に関する事。</li> <li>10 つくばエクスプレス沿線整備区域に係る配水管拡張工事の計画、設計、施工及び監督に関する事。</li> <li>11 給水装置工事の積算に関する事。</li> <li>12 給水装置工事の受付、設計審査、材料検査及び工事検査に関する事。</li> <li>13 給水装置工事に係る占用に関する事。</li> <li>14 貯水槽水道設置者に対する指導、助言及び勧告に関する事。</li> <li>15 給水申込納付金に関する事。</li> <li>16 臨時給水に関する事。</li> <li>17 給水装置工事事業者の指定、給水装置工事事業者及び給水装置工事主任技術者の指導監督に関する事。</li> <li>18 その他工務に関する事。</li> </ul>

下水道建設課	計画係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 公共下水道事業計画の策定、変更及び調査に関すること。</li> <li>2 都市下水道事業計画の策定、変更及び調査に関すること。</li> <li>3 つくばエクスプレス沿線整備地区内に係る公共下水道事業に関すること。</li> <li>4 国及び県の補助金に関すること。</li> <li>5 流域下水道の建設負担金に関すること。</li> <li>6 開発行為等に伴う下水道の協議に関すること。</li> <li>7 区域外流入の協議に関すること。</li> <li>8 その他下水道の計画に関すること。</li> <li>9 課の庶務に関すること。</li> </ul>
	建設係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 公共下水道汚水工事の設計、建設及び工事監督に関すること。</li> <li>2 公共下水道汚水補修工事の設計、建設及び工事監督に関すること。</li> <li>3 公共下水道汚水工事の施工に伴う補償及び復旧に関すること。</li> <li>4 その他公共下水道汚水に関すること。</li> <li>5 公共下水道雨水工事の設計、建設及び工事監督に関すること。</li> <li>6 公共下水道雨水工事の施工に伴う補償及び復旧に関すること。</li> <li>7 都市下水道の設計、建設及び工事監督に関すること。</li> </ul>
	管理係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 公共下水道台帳の整備に関すること。</li> <li>2 公共下水道の占用、使用許可及び維持管理に関すること。</li> <li>3 下水の水質に関すること。</li> <li>4 開発行為等の技術的指導及び下水道法（昭和 33 年法律第 79 号）第 16 条に関すること。</li> <li>5 集中浄化槽区域内の污水管等の協議に関すること。</li> <li>6 浄化槽の設置の助成及び管理指導に関すること。</li> <li>7 水洗化の普及促進及び指導に関すること。</li> <li>8 水洗便所等の改造資金に関すること。</li> <li>9 排水設備等工事の確認及び検査に関すること。</li> <li>10 下水道指定工事店に関すること。</li> <li>11 特定事業場等の指導に関すること。</li> <li>12 公共下水道の供用開始に関すること。</li> <li>13 流域下水道の維持管理負担金に関すること。</li> <li>14 その他受益者負担金に関すること。</li> <li>15 その他下水道の管理及び普及に関すること。</li> </ul>

(3) 職員構成

ア 管理者 流山市上下水道事業管理者 志村 誠彦 (平成27年4月1日就任)

イ 職員配置状況

令和5年3月31日現在

所 属 区 分	職 員											職 種 別			性 別						
	次長	課長	課長補佐	係長	主任主査	主査	副主査	主任主事	主任技師	主事	技師	事務員	技術員	合計	事務職	技術職	その他の職	計	男	女	計
上下水道局	1													1	1			1	1		1
経 営 係			1	1			(1)	1						3 (1)	3 (1)			3 (1)	2 (1)	1	3 (1)
会 計 係								1						1	1			1	1		1
業 務 係				1			(1)	1						2 (1)	2 (1)			2 (1)	(1)	2	2 (1)
計		1	2	2			(2)	3						9 (2)	9 (2)			9 (2)	4 (2)	5	9 (2)
水 道 工 務 課		1	2											3	3			3	3		3
施 設 係				1			(1)							2 (1)	(1)	2		2 (1)	2 (1)		2 (1)
工 務 係						1	(1)	1	1	3				6 (1)	2	4 (1)		6 (1)	4 (1)	2	6 (1)
計		1	2	1		2	(2)	1	1	3				11 (2)	5 (1)	6 (1)		11 (2)	9 (2)	2	11 (2)
下 水 道 事 業 管 理 係			1											1	1			1	1		1
下 水 道 建 設 係				1			(1)	1						3 (1)	3	(1)		3 (1)	2 (1)	1	3 (1)
下 水 道 設 計 係				1				1		2				5		5		5	5		5
計			1	3		1	(2)	1	1	2				12 (2)	5 (1)	7 (1)		12 (2)	10 (2)	2	12 (2)
合 計	1	2	5	6	1	3	(6)	1	2	6	5	1	1	33 (6)	20 (4)	13 (2)		33 (6)	24 (6)	9	33 (6)

注1 上下水道事業管理者、会計年度任用職員を除く

注2 ( ) は再任用職員であり、外書きである。

注3 下水道建設課長は次長兼務である。

ウ 年齢別職員構成

令和5年3月31日現在

区分 年齢	水道事業				下水道事業					
	事務職		技術職		事務職		技術職		合計	
	職員数 (人)	構成比 (%)								
20歳未満										
20歳以上25歳未満	1	7.1			1	4.8				
25歳以上30歳未満			1	14.3	1	4.8	1	10.0	2	11.1
30歳以上35歳未満	2	14.3	3	42.9	2	23.8	2	20.0	4	22.2
35歳以上40歳未満			1	14.3	2	4.8	1	20.0	3	16.7
40歳以上45歳未満	2	14.3	1	14.3	3	14.3	1	12.5	1	5.6
45歳以上50歳未満	2	14.3			2	9.5				
50歳以上55歳未満							2	20.0	1	16.7
55歳以上60歳未満	4	28.6			4	19.0	1	10.0	2	11.1
60歳以上	(3)	21.4	(1)	14.3	(4)	19.0	1 (1)	20.0	1 (2)	16.7
合計	11 (3)	100.0	6 (1)	100.0	17 (4)	100.0	9 (1)	100.0	16 (2)	100.0
平均年齢	49.0歳		38.6歳		45.5歳		44.9歳		44.0歳	
前年度平均年齢	49.9歳		37.4歳		45.3歳		42.9歳		43.3歳	

注1 上下水道事業管理者、会計年度任用職員を除く

注2 ( ) は再任用職員であり、外書きである。

(4) 議会議決事項

【水道事業】

議案 番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議案 第66号	令和3年度流山市水道事業会計決算 認定について	R4. 9. 1	R4.10. 4
議案 第68号	令和3年度流山市水道事業会計未処 分利益剰余金の処分について	R4. 9. 1	R4.10. 4
議案 第93号	令和4年度流山市水道事業会計補正 予算(第1号)	R4.11.24	R4.12.14
議案 第24号	令和5年度流山市水道事業会計予算	R5. 2.16	R5. 3.22

【下水道事業】

議案 番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議案 第64号	令和4年度流山市下水道事業会計補 正予算(第1号)	R4. 9. 1	R4.10. 4
議案 第67号	令和3年度流山市下水道事業会計決 算認定について	R4. 9. 1	R4.10. 4
議案 第94号	令和4年度流山市下水道事業会計補 正予算(第2号)	R4.11.24	R4.12.14
議案 第25号	令和5年度流山市下水道事業会計予 算	R5. 2.16	R5. 3.22
議案 第26号	令和4年度流山市下水道事業会計保 正予算(第3号)	R5. 2.16	R5. 3.22

(5) 職員に関する事項（上下水道事業管理者を除く）

職 種	令和5年3月31日 現在の職員数（人）			令和4年3月31日 現在の職員数（人）			増減（人）		
	水道	下水	計	水道	下水	計	水道	下水	計
事 務	11(3)	9(1)	20(4)	10(4)	9(1)	19(5)	1(△1)	0	1(△1)
技 術	6(1)	7(1)	13(2)	7(1)	7(1)	14(2)	△1	0	△1
合 計	17(4)	16(2)	33(6)	17(5)	16(2)	33(7)	(△1)	0	(△1)

注 ( ) 内は再任用短時間勤務職員であり、外書きである。

# 第2編

## 水道事業



## 1 流山市水道事業の経緯

### (1) 沿革

#### (流山水道創設及び第1次拡張)

本市の水道事業は、昭和37年1月、目標年度を昭和41年度、計画給水人口7,300人、計画一日最大給水量1,460立方メートルとする流山水道として創設認可を取得し、昭和38年4月から流山地区に給水を開始した。

しかし、急激な人口増加に伴い、昭和37年12月には、目標年度を昭和41年度、計画給水人口12,000人、計画一日最大給水量を2,400立方メートルとする第1次拡張事業の認可を受けて、昭和38年4月に工事着手し、昭和39年6月に工事が完成して同月から給水を開始した。

#### (東部水道創設及び流山水道第2次拡張)

昭和42年1月1日の市制施行後、主として都内からの人口流入が顕著になり、人口の伸び率で約8パーセント、年間3,000人から4,000人が増加するに至った。そこで、この人口増加に対処するため、まず、常磐線・国道6号線沿いの東部地区を給水区域とし、目標年度を昭和55年度、計画給水人口25,000人、計画一日最大給水量を7,500立方メートルとする東部水道の創設認可を昭和44年3月に取得し、昭和46年4月から給水を開始した。

しかし、給水を開始したものの水質基準に満たないものが一部あり、滅菌以外の浄水施設が必要となったため、この事業の変更申請を行い、昭和44年11月に変更認可を受けて、昭和50年3月に工事が完成した。

一方、流山水道では、目標年度を昭和50年度、計画給水人口20,000人、計画一日最大給水量を6,000立方メートルとする第2次拡張事業を計画し、昭和45年3月に拡張認可を取得して、昭和45年5月に工事着手し、昭和48年3月に工事が完成して翌月から給水を開始した。

#### (江戸川台水道の買収)

江戸川台地区は、昭和30年代に千葉県住宅供給公社によって住宅開発が行われ、水道についても同公社が昭和32年12月に計画給水人口14,000人、計画一日最大給水量3,780立方メートルとする事業認可を受けて整備し、所有管理していたが、昭和46年7月に流山水道が同公社から江戸川台水道を買収し、給水区域の拡大を図った。

その後、昭和47年3月に、計画一日最大給水量を4,200立方メートルとする江戸川台水道の第1次拡張事業の認可を取得し、工事を実施し

た。

#### （流山市水道事業への統合及び第3次拡張）

昭和49年7月からは、千葉県公害防止条例（当時）により、地盤沈下防止のため地下水採水規制を受けることとなり、これまでの水源である地下水に代わる新たな水源の確保が必要となった。その対応策として、江戸川の表流水を水源として用水供給事業を行うため、千葉県、松戸市、野田市、習志野市、柏市、八千代市、我孫子市、関宿町（現在は野田市の一部）、沼南町（現在は柏市の一部）及び本市の1県7市2町を構成団体として北千葉広域水道企業団が設立された。

これを受けて、地下水及び同企業団からの浄水受水により給水区域の拡大を図るべく、目標年度を昭和55年度、計画給水人口90,000人、計画一日最大給水量を40,500立方メートルとする第3次拡張事業を計画し、昭和49年3月に拡張認可を取得した。

第3次拡張事業は、従来独立して稼動していた流山水道、東部水道及び江戸川台水道をすべて配水管で接続したことにより、東部水道及び江戸川台水道を廃止し、東部水道及び江戸川台水道の給水区域を流山水道の給水区域に編入して、流山市水道事業として一本化し、合理的な運営を図るとともに、武蔵野線開通で人口増加が見込まれる南流山地区への給水を主体とした西平井浄水場を新設したものである。

この事業は、昭和49年4月に工事着手し、昭和55年3月に完成して翌月から給水を開始した。

また、昭和54年6月には、北千葉広域水道企業団からの浄水受水を開始した。

#### （第4次拡張）

昭和54年には行政区域内人口が10万人を超え、なおも年々増加する人口に対処するとともに、市全域を給水区域とするため、目標年度を昭和70年度（平成7年度）、計画給水人口132,300人、計画一日最大給水量を41,500立方メートルとする第4次拡張事業を計画した。

この第4次拡張事業は、昭和58年7月に認可を取得し、同月工事に着手、昭和63年3月に完成し、翌月から給水を開始した。

#### （第5次拡張）

しかし、昭和61年度には、一日最大給水量が44,093立方メートル（昭和61年8月31日）と第4次拡張事業の認可数値41,500立方メートルを超

える日が出現するようになり、また、昭和60年度には常磐自動車道の開通もあって、更なる人口の増加が見込まれることから、これらを勘案した新たな拡張計画の策定を迫られることとなった。

そこで、目標年度を昭和74年度（平成11年度）とする第5次拡張事業を計画し、昭和63年3月に認可を取得した。

この第5次拡張事業は、計画給水人口147,000人、計画一日最大給水量を55,900立方メートルとする計画で、昭和63年4月に工事着手、平成14年の西平井浄水場配水池築造事業の完成をもって、本拡張事業が完了した。

#### （第6次拡張）

過去10年間の人口の動向は、実績で7,000人程度（約5パーセント）の伸びがみられ、緩やかな増加傾向にある。一方、都心の秋葉原から本市を經由し、つくば学園都市を結ぶつくばエクスプレスが、平成17年8月に供用開始され、それに伴う沿線整備も、土地区画整理事業により進展している。

これにより、本市の給水人口及び給水量の大幅な増加が見込まれることから、第6次拡張事業として、目標年次を平成22年度、計画給水人口166,500人、計画一日最大給水量を65,700立方メートルとする計画を策定し、平成14年3月29日に認可を取得して、事業を開始した。

その後、平成19年3月12日には、目標年次を平成28年度に変更するとともに、水源地点の一部を変更する第6次拡張変更の認可を千葉県知事から取得した。

更には、平成22年度までの水需要実績に基づき、節水型社会における平成42年度（令和12年度）までの水需要予測を行うとともに、つくばエクスプレス沿線整備事業の進捗等に伴う行政区域内人口の将来推計値を勘案して、新たな目標年度を平成36年度（令和6年度）とし、計画給水人口を182,000人に増加、計画一日最大給水量を58,900立方メートルに改める、「第6次拡張変更の給水人口の増加に伴う届出」を平成24年1月31日に厚生労働大臣に対して行った。

#### （第7次拡張）

その後もなお、つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進展による人口増加が見込まれたため、第7次拡張事業として、目標年次を令和12年度、計画給水人口203,000人とする計画を策定し、令和2年3

月31日に認可を取得した。

令和2年度は、給水人口が4,274人増加し、令和2年度末の計画給水人口194,090人に対する給水人口は199,504人となった。

(第8次拡張)

更なるつくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進展による人口増加や、新型コロナウイルス感染症拡大による水需要の増加が見込まれることから、計画給水人口を211,800人、計画一日最大給水量を64,400立方メートルとする計画を策定し、令和4年2月28日に認可を取得した。

なお、本認可変更においては、老朽化した井戸の更新と、将来廃止予定である東部浄水場の井戸の移設を兼ねて、東部浄水場の井戸3本を廃止し、おおたかの森浄水場系統に2本、西平井浄水場系統に1本の計3本の井戸を新設する取水地点の変更を行った。

(2) 拡張事業の推移

区分 事業名称	認可等年月日	認可番号等	計 画					着工年月	竣工年月	事業費		
			目 標 年 度	給 水 人 口 人	一 日 最 大 給 水 量 m <sup>3</sup>	一 人 一 日 最 大 給 水 量 ℓ	給 水 区 域 面 積 km <sup>2</sup>					
創設 (流山水道)	昭和37年1月29日	千葉県指令 第 265 号	昭和41	7,300	1,460	200	7.20	昭和37.4	昭和38.3	千円 61,300		
第1次拡張 (流山水道)	昭和37年12月22日	千葉県指令 第 3371 号	昭和41	12,000	2,400	200	7.20	昭和38.4	昭和39.6	33,710		
創設 (東部水道)	昭和44年3月31日	厚生省環 第 322 号	昭和55	25,000	7,500	300	5.29	昭和44.4	昭和47.3	285,000		
同上計画変更	昭和44年11月7日	厚生省環 第 689 号	昭和55	25,000	7,500	300	5.29	昭和48.4	昭和50.3	628,436		
第2次拡張 (流山水道)	昭和45年3月28日	千葉県指令 第 860 号	昭和50	20,000	6,000	300	7.20	昭和45.5	昭和48.3	158,877		
買収 (江戸川台水道)	昭和46年7月1日	千葉県指令 第 1672 号	-	14,000	3,780	270	6.02	-	-	-		
第1次拡張 (江戸川台水道)	昭和47年3月28日	千葉県指令 第 1361 号	昭和49	14,000	4,200	300	6.02	昭和47.4	昭和49.3	57,000		
廃止 (江戸川台水道)	昭和49年2月6日	千葉県指令 第 476 号	流山水道に含めて、流山市水道事業として一本化									
廃止 (東部水道)	昭和49年3月18日	厚生省環 第 197 号										
第3次拡張	昭和49年3月18日	厚生省環 第 198 号	昭和55	90,000	40,500	450	29.76	昭和49.4	昭和55.3	2,746,213		
第4次拡張	昭和58年7月21日	厚生省環 第 394 号	平成 7	132,300	41,500	314	35.31	昭和58.7	昭和63.3	1,436,408		
第5次拡張	昭和63年3月31日	厚生省生衛 第 743 号	平成11	147,000	55,900	380	35.31	昭和63.4	平成14.12	10,941,041		
第6次拡張	平成14年3月29日	厚生労働省発健 第 0329003 号	平成22	166,500	65,700	395	35.31	平成14.4	-	-		
第6次拡張変更	平成19年3月12日	千葉県指令 第 5 号	平成28	166,500	65,700	395	35.31	平成19.4	-	-		
第6次拡張変更	平成24年1月31日	(届出)	平成36	182,000	58,900	323	35.31	平成24.2	-	-		
第7次拡張	令和2年3月31日	厚生労働省発生食 0331 第 24 号	令和12	203,000	57,600	287	35.31	令和2.4	-	-		
第8次拡張	令和4年2月28日	厚生労働省発生食 0228 第 6 号	令和12	211,800	64,400	306	35.31	令和4.3	-	-		

## 2 令和4年度の事業概要

### (1) 総括事項

令和4年度の水道事業は、令和2年度に策定した「流山市水道事業基本計画（流山市水道ビジョン）2021～2030」（以下「流山市水道ビジョン」という。）における「市民への安全な水の安定供給をいつまでも」を基本方針とし、流山市水道事業に係る認可（令和4年2月28日「第8次拡張認可」）及び平成31年4月に改定した流山市水道事業経営戦略（平成28年度～令和9年度）に基づいて事業を実施した。

収入面において、給水収益については本市の人口増加に伴い、給水区域内人口が1.85パーセント増加したが、年間有収水量が0.06パーセント減少したことにより、前年度に比べ0.03パーセント（999,007円）（税抜き）の減となった。

給水申込納付金については、26.53パーセントの減となる一方で、損益では930,558,042円（税抜き）の純利益となった。

運営面においては、上下水道料金徴収等業務委託、浄水場の運転管理業務及び維持管理等業務委託、給水装置関連及び漏水修理等業務委託について継続して民間に委託し、水道利用者の利便性の向上と効率的な運営に努めた。

また、水道事業のPR活動のため、上下水道局で発行している広報紙「上下水道だより」についても継続して発行した。

### (建設事業)

流山市水道ビジョン及び第8次拡張認可に基づき、既設浄水場の改修を実施したほか、配水管の改良、拡張工事を実施した。

既設浄水場の自己水源の改修については、おおたかの森浄水場3号ろ過機のろ材交換及び流山2号井の更生工事を実施している。

また、新しい水源井として、おおたかの森浄水場に2井、西平井浄水場に1井の新設井戸施設設置工事を令和3年度からの繰越事業で実施し完了した。

一方、配水施設整備事業は、給水区域の安定した給水と一定の水圧を確保するため、配水管の口径変更と、塩化ビニル管等を地震に強いダクタイル鋳鉄管や水道配水用ポリエチレン管に改良する配水管改良工事14件、延長4,088.4メートル、舗装本復旧工事6件、面積9,832.0平方メートルを実施した。

さらに、つくばエクスプレス沿線整備事業に係る配水管拡張工事として、運動公園周辺地区における拡張工事4件、延長3,080.0メートルを実施し、安心・安全な水の安定供給追求を図った。

#### (業務の状況)

令和4年度末の給水人口は208,589人で、前年度に比べ3,806人増加し、給水普及率は99.63パーセントとなった。

年間有収水量は19,064,489立方メートルとなり、前年度に比べ11,967立方メートルの減となった。

また、水道料金等の不納欠損金処理は182件689,198円で、前年度に比べ件数は28件の増、金額は174,280円の増となった。

このほか、給水申込納付金の調定状況は、件数では439件減の1,820件、金額では税込みで174,515,000円減の483,285,000円となった。

臨時給水については、件数では256件減の506件、金額では税込みで21,229,074円減の26,266,969円となった。

#### (経理の状況)

収益的収入は4,477,107,413円(税込み)で前年度に比べ176,456,476円の減収となった。この主な要因は給水申込納付金の減少によるものである。

一方、収益的支出は3,461,674,883円(税込み)で、前年度と比べ84,930,296円の増額となった。

このような状況の中、令和4年度の損益は、税抜きによる収益的収入が4,099,204,222円、収益的支出が3,168,646,180円で、収入から支出を差し引くと、930,558,042円の純利益を計上することができた。

資本的収入は 205,694,517 円(税込み)で前年度に比べ 94,034,836 円の増収となった。その主な要因は、工事負担金の増収によるものである。

一方、資本的支出は 2,306,944,457 円(税込み)で、前年度に比べ 586,278,619 円の減少となった。その主な要因として、建設改良費等が減少となったことなどが挙げられる。

なお拡張事業費については、事業の終了により前年度に比べ 58,770,213 円の皆減、つくばエクスプレス沿線整備事業費 243,296,427 円(税込み)で、前年度に比べ 148,028,807 円の増加となっている。

## (2) 工事(税込み)

建設改良費 (契約金額1,000万円以上)

合計 173,052,000円

## ア 諸設備費

合計 58,993,000円

No.	工事名	金額 (円)	概要	着工日	完成日
1	上下水道局庁舎ガスヒートポンプエアコン更新工事	47,014,000	エアコン工事 一式	R4.10.13	R5.3.7
2	上下水道局トイレ改修工事	11,979,000	トイレ工事 一式	R4.10.13	R5.2.7

## イ 原水及び浄水施設費

合計 16,280,000円

No.	工事名	金額 (円)	概要	着工日	完成日
1	おおたかの森浄水場3号ろ過機ろ材交換工事	16,280,000	ろ材交換 一式	R4.8.11	R5.3.10

## ウ 主要配水管等改良事業費

合計 14,916,000円

No.	工事名	金額 (円)	概要	着工日	完成日
1	下花輪駒木線配水管改良工事 (R4-1工区)	14,916,000	GX形ダクタイル鋳鉄管 φ200 L=74.3m	R4.6.2	R4.9.22

## エ 下水道工事に伴う配水管改良事業費

合計 59,950,000円

No.	工事名	金額 (円)	概要	着工日	完成日
1	向小金2丁目ほか配水管改良工事 (R4-1工区)	43,604,000	水道配水用ポリエチレン管 φ50~100 L=393.1m	R4.8.9	R5.3.16
2	鱈ヶ崎配水管改良工事 (R4-1工区)	16,346,000	水道配水用ポリエチレン管 φ75~100 L=91.2m	R4.10.13	R5.2.2

## オ 配水管改良に伴う舗装本復旧事業費

合計 22,913,000円

No.	工事名	金額 (円)	概要	着工日	完成日
1	富士見台2丁目舗装本復旧工事 (R4-1工区)	22,913,000	舗装工 3,390.0㎡	R4.6.3	R4.9.5

つくばエクスプレス沿線整備事業費（契約金額1,000万円以上）

合計 59,125,000円

ア 運動公園周辺地区事業費

合計 59,125,000円

No.	工事名	金額(円)	概要	着工日	完成日
1	運動公園周辺地区配水管拡張工事 (R4-1工区)	59,125,000	GX形ダクタイル鋳鉄管 φ200~400 L=251.5m 水道配水用ポリエチレン管 φ75~150 L=179.5m	R4.7.1	R5.3.23

建設改良費の繰越事業費（契約金額1,000万円以上）

合計 737,880,000

No.	工事名	金額(円)	概要	着工日	完成日
1	井戸施設設置工事(その2)	155,045,000	取水施設(流山5号井) 一式 取水施設(流山6号井) 一式 取水施設(西平井3号井) 一式	R3.10.13	R5.3.17
2	江戸川台主要配水管改良工事 (R3-1工区)	69,245,000	GX形ダクタイル鋳鉄管 φ150~400 L=183.5m	R4.2.23	R4.7.1
3	下花輪駒木線配水管改良工事 (R3-1工区)	19,393,000	GX形ダクタイル鋳鉄管 φ200~400 L=74.2m 水道配水用ポリエチレン管 φ75 L=33.0m	R4.2.23	R4.8.18
4	西平井3丁目ほか配水管改良工事	83,182,000	K形ダクタイル鋳鉄管 φ150 L=3.3m 水道配水用ポリエチレン管 φ50~100 L=307.0m	R3.8.4	R4.7.7
5	おおたかの森西四丁目ほか 配水管改良工事(その2)	38,445,000	GX形ダクタイル鋳鉄管 φ200 L=123.9m K形ダクタイル鋳鉄管 φ100 L=8.6m 水道配水用ポリエチレン管 φ50~100 L=231.6m	R3.11.10	R4.6.9
6	駒木配水管改良工事(R3-1工区)	42,966,000	水道配水用ポリエチレン管 φ50~100 L=543.9m	R4.7.1	R5.2.9
7	向小金3丁目配水管改良工事 (R3-1工区)	26,488,000	水道配水用ポリエチレン管 φ50~75 L=291.1m	R4.2.25	R4.10.25
8	長崎1丁目配水管改良工事 (R3-1工区)	40,645,000	水道配水用ポリエチレン管 φ50~100 L=496.6m	R3.8.13	R4.5.9
9	おおたかの森西四丁目配水管改良工事 (R3-1工区)	56,980,000	水道配水用ポリエチレン管 φ50~150 L=711.5m	R4.6.2	R4.12.16
10	東深井配水管改良工事(その1)	14,828,000	水道配水用ポリエチレン管 φ50~100 L=216.9m	R4.2.23	R4.6.23
11	東深井舗装本復旧工事	21,098,000	舗装工 3,134.0㎡	R4.2.22	R4.6.6
12	江戸川台東3丁目ほか舗装本復旧工事	11,440,000	舗装工 1,327.0㎡	R4.10.13	R5.2.28

No.	工 事 名	金額 (円)	概 要	着工日	完成日
13	加2丁目ほか主要配水管改良工事 (R3-1工区)	57,310,000	GX形ダクタイトイル鑄鉄管 φ200~400 L=232.4m	R3.6.29	R4.5.10
14	運動公園周辺地区配水管拡張工事 (R3-2工区)	44,935,000	水道配水用ポリエチレン管 φ75~150 L=1,256.6m	R3.8.5	R4.4.7
15	運動公園周辺地区配水管拡張工事 (R3-3工区)	16,665,000	水道配水用ポリエチレン管 φ75~150 L=354.7m	R3.11.11	R4.4.8
16	運動公園周辺地区配水管拡張工事 (R3-4工区)	39,215,000	NS形ダクタイトイル鑄鉄管 φ450 L=12.1m GX形ダクタイトイル鑄鉄管 φ400 L=8.7m 水道配水用ポリエチレン管 φ75~150 L=1,016.9m	R4.2.23	R5.3.3

### 3 施設

#### (1) 施設概要

ア おおたかの森浄水場

所在地：流山市おおたかの森西一丁目19番地

敷地面積：13,000㎡ 建物延面積：4,470㎡（庁舎・事務室を含む）

水 源		地下水・表流水（受水）						
公称施設能力		26,400㎡/日						
取水設備	深井戸	（取水地点）		（口径）	（深度）			
		流山1号井	流山市加六丁目1539番地	300mm	161m			
		流山2号井	流山市おおたかの森西一丁目19番地	300mm	160m			
		流山3号井	流山市加三丁目5番地	300mm	161m			
		流山4号井	流山市三輪野山1丁目1181番地	300mm	250m			
		流山5号井	流山市おおたかの森西二丁目13番地2	300mm	200m			
	流山6号井	流山市三輪野山二丁目303番地1	300mm	200m				
	取水ポンプ	（型式）		（口径）	（揚水量）	（揚程）	（出力）	
		流山1号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	85m	22.0KW	
		流山2号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	50m	15.0KW	
		流山3号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	80m	22.0KW	
		流山4号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	96m	30.0KW	
流山5号井		水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	72m	22.0KW		
流山6号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	89m	26.0KW			
導水設備	導水管	（管種）		（口径）	（延長）			
		流山1号井	HPPE, DIP	150mm~300mm	210m			
		流山2号井	DIP	150mm	58m			
		流山3号井	DIP	200mm	1,267m			
		流山4号井	DIP	150mm~300mm	2,173m			
		流山5号井	HPPE	150mm	7m			
流山6号井	HPPE	150mm	194m					
浄水設備	着水井	（構造）		（幅）	（長さ）	（有効水深）	（有効容量）	（池数）
		鉄筋コンクリート造		6.9m×6.0m	×2.00m		70㎡	2池
	ろ水ポンプ	（型式）		（口径）	（吐出量）	（揚程）	（出力）	（台数）
		渦巻型		80mm×65mm	1.1㎡/分	20m	7.5KW	4台
浄水設備	ろ水機	（型式）		（処理能力）	（基数）			
		圧力式急速型		1,600㎡/日	4基			
	次亜塩素素注入設備	次亜塩素素貯槽	有効8.0㎡、2槽	残留塩素計 3台				
		前次亜注入機	（一軸ねじポンプ、吐出量3.0~60ℓ/時）2台					
		追加次亜注入機	（一軸ねじポンプ、吐出量0.6~12ℓ/時）2台					
配水設備	配水池	（構造）		（内径）	（有効水深）	（有効容量）	（池数）	
		プレストレスト・コンクリート造		37.0m×10.0m	10,500㎡	1池		
配水設備	配水ポンプ	（型式）		（口径）	（吐出量）	（揚程）	（出力）	（台数）
		両吸込渦巻型	300mm×250mm	7.5 ㎡/分	40m	75KW	4台	
		片吸込渦巻型	125mm×100mm	1.5 ㎡/分	40m	22KW	2台	
その他	中央監視制御設備 一式、電気計装設備 一式、 非常用発電機（625KVA 420V 270L/H） 地下燃料タンク（特A重油 10,000L） 燃料小出槽（特A重油 1,950L）							

イ 東部浄水場

所在地：流山市名都借391番地

敷地面積：7,536㎡ 建物延面積：275㎡

水 源		地下水					
公称施設能力		8,800m <sup>3</sup> /日					
取水設備	深井戸		(取水地点)	(口径)	(深度)		
		東部1号井	流山市名都借433番地の2	300mm	150m		
		東部2号井	流山市松ヶ丘5丁目785番地の2	300mm	169m		
		東部3号井	流山市名都借191番地の2	300mm	252m		
		東部4号井	流山市名都借181番地の2	300mm	250m		
	東部5号井	流山市名都借340番地の1	200mm	150m (二重ケーシング)			
	取水ポンプ		(型式)	(口径)	(揚水量)	(揚程)	(出力)
		東部1号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0m <sup>3</sup> /分	50m	15KW
		東部2号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0m <sup>3</sup> /分	60m	18.5KW
		東部3号井	水中モーターポンプ	125mm	1.5m <sup>3</sup> /分	75m	30KW
東部4号井		水中モーターポンプ	125mm	1.5m <sup>3</sup> /分	75m	30KW	
東部5号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0m <sup>3</sup> /分	63m	22KW		
導水設備	導水管		(管種)	(口径)	(延長)		
		東部1号井	ダクタイトル鉄管	200mm	43m		
		東部2号井	ダクタイトル鉄管	250mm	343m		
			K形ダクタイトル鉄管	250mm	8m		
			NS形ダクタイトル鉄管	250mm	79m		
			NS形ダクタイトル鉄管	200mm	63m		
		東部3号井	ダクタイトル鉄管	200mm~250mm	479m		
東部4号井	ダクタイトル鉄管	200mm	434m				
東部5号井	ダクタイトル鉄管	200mm	241m				
		NS形ダクタイトル鉄管	200mm	306m			
浄水設備	着水井	(構造)	(幅)	(長さ)	(有効水深)	(有効容量)	(池数)
		鉄筋コンクリート造	8.0m	14.5m	2.8m	320m <sup>3</sup>	2池
	ろ水ポンプ	(型式)	(口径)	(吐出量)	(揚程)	(出力)	(台数)
		水中モーターポンプ	100mm	1.33m <sup>3</sup> /分	15m	7.5KW	4台
ろ水機	(型式)	(処理能力)	(基数)				
	圧力式急速ろ過	2,500m <sup>3</sup> /日	4基				
次亜塩素素注入設備	次亜塩素素貯槽 有効3.5m <sup>3</sup> 、3槽 残留塩素計2台 可変流量制御電磁ポンプ内蔵型(吐出量21.6ℓ/時) 4台						
配水設備	配水池	(構造)	(幅)	(長さ)	(有効水深)	(有効容量)	(池数)
		鉄筋コンクリート造	17.8m	17.8m	4.0m	1,200m <sup>3</sup>	2池
	配水ポンプ	(型式)	(口径)	(吐出量)	(揚程)	(出力)	(台数)
		水中モーターポンプ	150mm	2.78m <sup>3</sup> /分	40m	30KW	4台
その他	非常用発電機(290KVA 200V 60L/H)、燃料タンク(軽油990L) 電気計装設備 一式						

ウ 江戸川台浄水場

所在地：流山市江戸川台東1丁目255番地の1

敷地面積：5,096㎡ 建物延面積：691㎡

水 源		地下水・表流水(受水)					
公称施設能力		25,600㎥/日					
取水施設	深井戸	(取水地点)	(口径)	(深度)			
		江戸川台2号井	流山市江戸川台東1丁目272番地	300mm	152m		
		江戸川台3号井	流山市江戸川台東1丁目288番地	300mm	251m		
		江戸川台4号井	流山市江戸川台東1丁目255番地の1	300mm	247m		
	江戸川台5号井	流山市江戸川台東4丁目120番地の1	300mm	155m			
	取水ポンプ	(型式)	(口径)	(揚水量)	(揚程)	(出力)	
		江戸川台2号井	水中モーターポンプ	100mm	1.2㎥/分	54m	18.5KW
		江戸川台3号井	水中モーターポンプ	125mm	2.0㎥/分	61m	37KW
江戸川台4号井		水中モーターポンプ	125mm	2.0㎥/分	60m	37KW	
江戸川台5号井	水中モーターポンプ	125mm	2.0㎥/分	55m	30KW		
導水設備	導水管	(管種)	(口径)	(延長)			
		江戸川台2号井	NS形ダクタイル鋳鉄管	200mm	212m		
		江戸川台3号井	NS形ダクタイル鋳鉄管	200mm	318m		
			ダクタイル鋳鉄管	200mm	183m		
		江戸川台4号井	ダクタイル鋳鉄管	200mm	40m		
江戸川台5号井	NS形ダクタイル鋳鉄管	200mm	373m				
		NS形ダクタイル鋳鉄管	250mm	398m			
		ダクタイル鋳鉄管	250mm	665m			
浄水設備	着水井	(構造)	(幅)	(長さ)	(有効水深)	(有効容量)	(池数)
		鉄筋コンクリート造	10.2m	14.4m	2.2m	320㎥	1池
	ろ水ポンプ	(型式)	(口径)	(吐出量)	(揚程)	(出力)	(台数)
		渦巻型	80mm×65mm	1.12㎥/分	20m	5.5KW	4台
ろ水機	(型式)	(処理能力)	(基数)				
	圧力式急速型	2,400㎥/日	2基				
	圧力式急速型	2,500㎥/日	2基				
次亜塩素素注入設備	次亜塩素素貯槽 有効6.0㎥、2槽 残留塩素計 4台 可変流量制御電磁ポンプ内蔵型(吐出量45.0ℓ/時・45.0ℓ/時・6.0ℓ/時)各2台						
配水設備	配水池	(構造)	(内径)	(有効水深)	(有効容量)	(池数)	
		プレストレスト・コンクリート造	24.0m	11.1m	5,000㎥	1池	
		(構造)	(長径)	(短径)	(有効水深)	(有効容量)	(池数)
	プレストレスト・コンクリート造小判型	29.4m	15.4m	12.9m	5,000㎥	1池	
配水ポンプ	(型式)	(口径)	(吐出量)	(揚程)	(出力)	(台数)	
	うず巻型	250mm×200mm	8.03㎥/分	30m	55KW	4台	
その他	非常用発電機(375KVA 420V 220L/H) 地下燃料タンク(特A重油 1,900L) 燃料小出槽(特A重油 1,950L) 電気計装設備 一式						

エ 西平井浄水場

所在地：流山市西平井一丁目25番地の1

敷地面積：7,702㎡ 建物延面積：541㎡

水 源		表流水(受水)・地下水(予備)				
公称施設能力		28,800㎡/日				
取水設備	深井戸	(取水地点)	(口径)	(深度)		
		西平井1号井	流山市西平井一丁目25番地の1	300mm	251m	
		西平井2号井	流山市西平井一丁目25番地の1	300mm	190m	
	西平井3号井	流山市西平井一丁目19番地	300mm	330m		
	取水ポンプ	(型式)	(口径)	(揚水量)	(揚程)	(出力)
		西平井1号井	水中モーターポンプ	100mm	0.9㎡/分	33m
西平井2号井		水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	56m	15.0KW
西平井3号井	水中モーターポンプ	100mm	1.0㎡/分	63m	18.5KW	
導水設備	導水管	(管種)	(口径)	(延長)		
		西平井1号井	ダクタイル鋳鉄管	150~200mm	127m	
		西平井2号井	ダクタイル鋳鉄管	150~200mm	22m	
西平井3号井	HPPE, DIP	150~200mm	225m			
浄水設備	着水井	(構造)	(幅)	(長さ)	(有効水深)	(有効容量) (池数)
		鉄筋コンクリート造	4.5m×5.0m	×3.0m		67.5㎡ 2池
	ろ水ポンプ	(型式)	(口径)	(吐出量)	(揚程)	(出力) (台数)
		水中多段渦巻ポンプ	100mm	1.91㎡/分	22m	11KW 2台
ろ水機	(型式)	(処理能力)	(基数)			
	圧力式急速型	2,750㎡/日	2基			
次亜塩素素注入設備	次亜塩素素貯槽	有効4.5㎡、2槽	残留塩素計	1台		
	可変流量制御電磁ポンプ内蔵型(吐出量 7.8ℓ/時・31.2ℓ/時)	各2台				
配水設備	配水池	(構造)	(内径)	(有効水深)	(有効容量)	(池数)
		プレストレスト・コンクリート造	30.0m×10.0m		7,000㎡	1池
		プレストレスト・コンクリート造	36.0m×10.0m		10,000㎡	1池
配水ポンプ	(型式)	(口径)	(吐出量)	(揚程)	(出力)	(台数)
	うず巻型	250mm×200mm	7.2㎡/分	43m	75KW	5台
その他	非常用発電機(625KVA 420V 270L/H) 地下燃料タンク(特A重油 3,000L) 燃料小出槽(特A重油 1,950L) 電気計装設備 一式					

(2) 配水管布設状況

管種 口径	ダクタイル鋳鉄管 (DIP)			硬質塩化ビニール管 (VP)			石綿セメント管 (ACP)		
	布設延長	対前年度 増 減	対総延長 比 率(%)	布設延長	対前年度 増 減	対総延長 比 率(%)	布設延長	対前年度 増 減	対総延長 比 率(%)
40mm	0.00	0.00	0.00	2,762.90	△ 79.50	1.49	0.00	0.00	0.00
50mm	0.00	0.00	0.00	20,504.71	△ 678.50	11.04	483.54	0.00	13.54
65mm	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
75mm	56,284.49	△ 1.90	22.78	101,785.24	△ 569.80	54.80	1,649.82	0.00	46.19
80mm	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
100mm	44,246.08	0.00	17.91	57,543.84	△ 330.40	30.98	606.54	0.00	16.98
125mm	0.00	0.00	0.00	178.60	△ 10.60	0.10	666.21	0.00	18.65
150mm	55,339.44	△ 59.30	22.39	2,957.98	0.00	1.59	0.00	0.00	0.00
200mm	44,633.69	156.80	18.06	3.90	0.00	0.00	165.66	0.00	4.64
250mm	6,655.84	141.70	2.69	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
300mm	15,237.80	△ 74.80	6.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
350mm	1,774.00	0.00	0.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
400mm	19,497.20	△ 489.60	7.89	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
450mm	768.10	12.10	0.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
500mm	9.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
600mm	1,908.50	0.00	0.77	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
800mm	693.70	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
900mm	72.40	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	247,120.34	△ 315.00	100.00	185,737.17	△ 1,668.80	100.00	3,571.77	0.00	100.00
管種別構成比率 (%)	35.13			26.41			0.51		

令和4年度末現在（単位：m）

硬質塩化ビニールライニング鋼管 (SP)			ステンレス鋼管 (SUS)			水道配水用ポリエチレン管 (HPPE)			合 計		
布設延長	対前年度	対総延長 比率(%)	布設延長	対前年度	対総延長 比率(%)	布設延長	対前年度	対総延長 比率(%)	布設延長	対前年度	対総延長 比率(%)
	増 減			増 減			増 減			増 減	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,762.90	△ 79.50	0.39
17.30	0.00	3.94	0.00	0.00	0.00	15,865.70	996.70	5.97	36,871.25	318.20	5.24
25.00	0.00	5.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	25.00	0.00	0.00
17.52	△ 1.30	3.99	18.10	0.00	2.53	130,164.40	2,054.70	48.97	289,919.57	1,481.70	41.21
0.00	0.00	0.00	17.60	0.00	2.46	0.00	0.00	0.00	17.60	0.00	0.04
397.20	0.00	90.56	28.20	0.00	3.95	72,935.90	2,219.00	27.44	175,757.76	1,888.60	24.98
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	844.81	△ 10.60	0.12
0.00	0.00	0.00	312.60	0.00	43.75	46,804.40	925.50	17.61	105,414.42	866.20	14.98
△ 18.40	0.00	△ 4.20	111.50	0.00	15.61	44.60	0.00	0.02	44,940.95	156.80	6.39
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,655.84	141.70	0.94
0.00	0.00	0.00	21.00	0.00	2.94	0.00	0.00	0.00	15,258.80	△ 74.80	2.17
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,774.00	0.00	0.25
0.00	0.00	0.00	205.50	0.00	28.76	0.00	0.00	0.00	19,702.70	△ 489.60	2.80
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	768.10	12.10	0.11
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.10	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,908.50	0.00	0.27
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	693.70	0.00	0.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	72.40	0.00	0.01
438.62	△ 1.30	100.00	714.50	0.00	100.00	265,815.00	6,195.90	100.00	703,397.40	4,210.80	100.00
0.06			0.10			37.79			100.00		

4 業務

(1) 業務量の推移

区分 年度	給水区域 内人口 A (人)	給水人口 B (人)	給水栓数 (栓)	普及率 B/A(%)	給水量 C (m <sup>3</sup> )	有収水量 D (m <sup>3</sup> )	有収率 D/C(%)	一日最大 給水量 (m <sup>3</sup> )	一日平均 給水量 (m <sup>3</sup> )	一人一日 最大給水量 (ℓ)	一人一日 平均給水量 (ℓ)
平成元	137,804	128,442	40,138	93.2	14,924,350	13,575,969	91.0	49,014	40,888	382	318
2	140,155	130,662	41,557	93.2	15,455,037	13,997,213	90.6	50,558	42,343	387	324
3	142,460	132,972	42,804	93.3	16,019,488	14,513,657	90.6	52,204	43,769	392	329
4	144,821	134,900	43,886	93.1	16,341,793	14,799,068	90.6	52,526	44,772	389	332
5	145,689	135,961	47,060	93.3	16,305,000	14,967,205	91.8	53,578	44,671	394	329
6	145,854	136,190	48,011	93.4	16,595,517	15,127,561	91.2	52,373	45,467	385	334
7	145,672	136,340	48,789	93.6	16,936,210	15,211,401	89.8	55,258	46,274	405	339
8	146,406	137,186	49,936	93.7	16,803,617	15,186,579	90.4	54,224	46,037	395	336
9	147,577	138,424	50,825	93.8	16,320,035	15,252,125	93.5	52,922	44,712	382	323
10	148,947	139,843	52,049	93.9	16,299,248	15,231,118	93.5	53,009	44,655	379	319
11	150,065	140,980	53,230	93.9	16,683,997	15,402,712	92.3	54,105	45,585	384	323
12	149,651	140,577	54,371	93.9	16,888,361	15,522,786	91.9	52,973	46,269	377	329
13	150,625	141,609	55,304	94.0	16,685,020	15,424,907	92.5	53,642	45,712	379	323
14	150,942	141,977	56,238	94.1	16,696,398	15,396,590	92.2	52,527	45,744	370	322
15	151,061	142,171	57,107	94.1	16,034,255	15,153,603	94.5	50,041	43,809	352	308
16	151,259	142,513	57,822	94.2	15,880,626	15,281,332	96.2	49,366	43,509	346	305
17	153,003	144,399	58,858	94.4	15,763,767	15,284,583	97.0	48,977	43,188	339	299
18	154,359	149,347	60,513	96.8	16,549,629	15,558,313	94.0	52,348	45,341	351	304
19	156,327	153,927	61,715	98.5	16,657,320	15,714,992	94.3	51,170	45,512	332	296
20	158,750	156,328	63,612	98.5	16,722,650	15,765,155	94.3	52,090	45,815	333	293
21	161,651	159,256	65,151	98.5	16,846,880	15,786,822	93.7	52,140	46,156	327	290
22	164,946	162,502	67,498	98.5	17,294,142	16,052,965	92.8	53,410	47,381	329	292
23	166,359	163,967	68,780	98.6	17,139,440	15,907,434	92.8	52,800	46,829	322	286
24	167,535	165,162	69,771	98.6	17,014,863	15,849,133	93.1	52,930	46,616	320	282
25	169,643	167,333	70,987	98.6	16,704,819	15,909,936	95.2	51,531	45,767	308	274
26	172,599	170,268	72,857	98.7	16,881,419	15,879,000	94.1	51,436	46,250	302	272
27	176,612	174,312	74,778	98.7	17,076,473	16,159,077	94.6	51,736	46,657	297	268
28	181,098	178,817	77,165	98.7	17,315,032	16,468,423	95.1	52,719	47,438	295	265
29	186,241	183,988	79,531	98.8	17,831,585	16,882,193	94.7	53,300	48,852	290	265
30	190,744	189,943	82,129	99.6	18,225,005	17,271,280	94.8	54,778	49,932	288	263
令和元	196,031	195,230	84,764	99.6	18,674,642	17,625,268	94.4	56,344	51,024	289	261
2	200,280	199,504	87,282	99.6	19,802,882	18,780,719	94.8	62,051	54,254	311	272
3	205,560	204,783	89,607	99.6	20,111,993	19,076,456	94.9	60,200	55,101	294	269
4	209,359	208,589	91,539	99.6	19,952,524	19,064,489	95.6	60,325	54,666	289	262

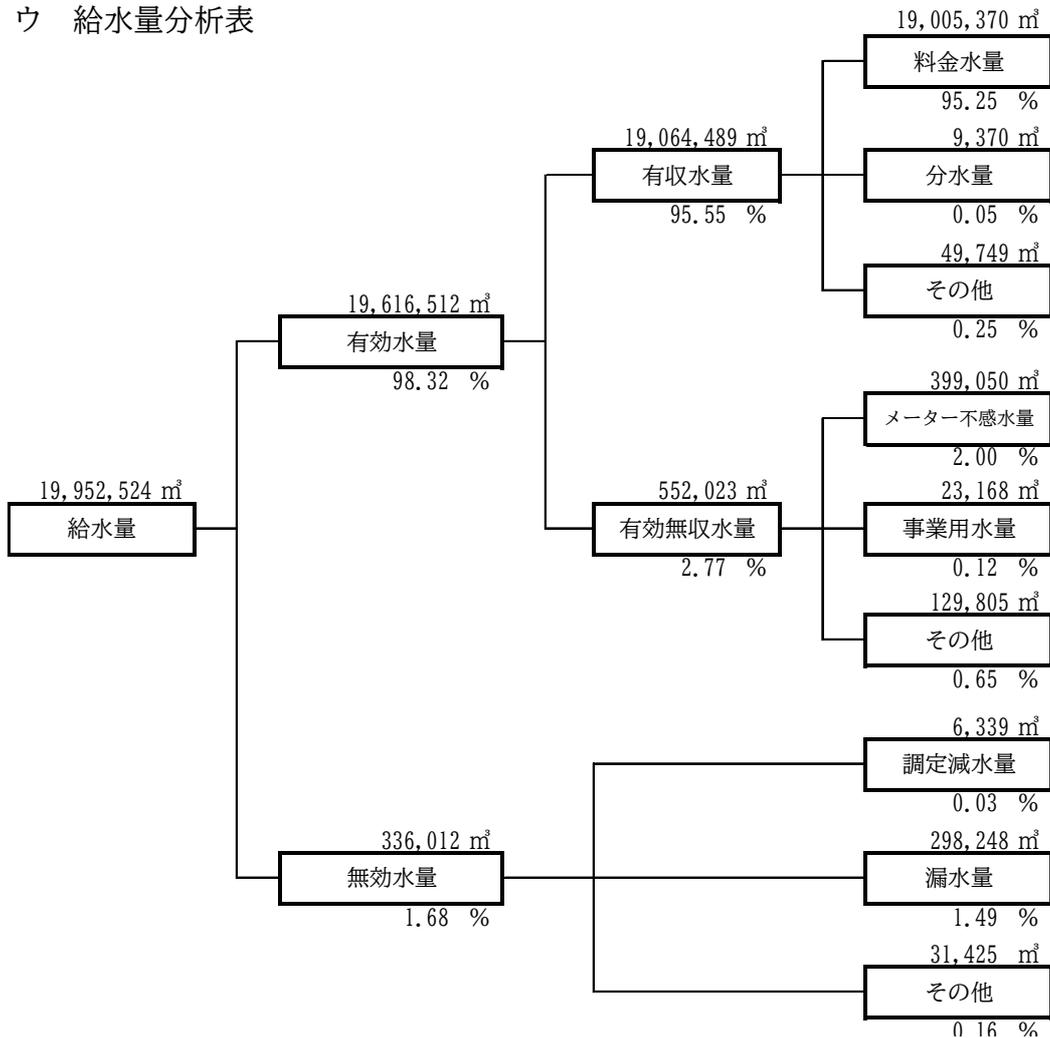
(2) 浄水場別取水・受水量及び給水量  
ア 取水・受水量

区分 年度・月	おおたかの森浄水場			東部浄水場			江戸川台浄水場			西平井浄水場			合計		
	内 地下水(m <sup>3</sup> )	内 取水(m <sup>3</sup> )	計 (m <sup>3</sup> )	地下水 (m <sup>3</sup> )	内 地下水(m <sup>3</sup> )	内 取水(m <sup>3</sup> )	計 (m <sup>3</sup> )	地下水(m <sup>3</sup> )	内 地下水(m <sup>3</sup> )	内 取水(m <sup>3</sup> )	計 (m <sup>3</sup> )	地下水(m <sup>3</sup> )	内 地下水(m <sup>3</sup> )	内 取水(m <sup>3</sup> )	計 (m <sup>3</sup> )
平成30年度	917,665	4,010,286	4,927,951	1,127,049	1,251,688	4,242,087	5,493,775	-	7,048,170	7,048,170	7,048,170	3,296,402	3,296,402	15,300,543	18,596,945
令和元年度	909,551	4,524,976	5,434,527	1,075,898	1,565,527	3,913,817	5,479,344	-	7,072,686	7,072,686	7,072,686	3,550,976	3,550,976	15,511,479	19,062,455
令和2年度	779,641	5,902,755	6,682,396	1,134,492	1,245,889	3,916,201	5,162,090	592,529	6,561,494	6,561,494	7,154,023	3,752,551	3,752,551	16,380,450	20,133,001
令和3年度	827,515	6,016,847	6,844,362	1,274,222	1,430,359	3,800,616	5,230,975	427,261	6,574,231	6,574,231	7,001,492	3,959,357	3,959,357	16,391,694	20,351,051
令和4年度	752,223	6,219,501	6,971,724	1,229,860	1,245,576	3,879,797	5,125,373	671,014	6,220,164	6,220,164	6,891,178	3,898,673	3,898,673	16,319,462	20,218,135
令和4年 4月	70,555	488,279	558,834	102,864	73,278	342,085	415,363	62,520	506,382	506,382	568,902	309,217	309,217	1,336,746	1,645,963
5月	71,149	505,056	576,205	104,955	79,108	349,801	428,909	59,706	526,291	526,291	585,997	314,918	314,918	1,381,148	1,696,066
6月	55,901	512,690	568,591	100,471	105,550	320,350	425,880	59,966	509,284	509,284	569,250	321,868	321,868	1,342,324	1,664,192
7月	68,014	531,252	599,266	103,799	104,322	338,712	443,034	63,026	523,156	523,156	586,182	339,161	339,161	1,393,120	1,732,281
8月	67,319	542,555	609,874	98,145	89,759	324,402	414,161	43,538	526,252	526,252	569,790	298,761	298,761	1,393,209	1,691,970
9月	64,503	506,619	571,122	103,310	71,285	354,303	425,588	59,144	485,384	485,384	544,528	298,242	298,242	1,346,306	1,644,548
10月	65,164	526,509	591,673	109,000	104,376	353,696	458,072	60,720	512,766	512,766	573,486	339,260	339,260	1,392,971	1,732,231
11月	62,250	510,193	572,443	100,642	111,789	305,520	417,309	59,980	518,874	518,874	578,854	334,661	334,661	1,334,587	1,669,248
12月	64,358	536,691	601,049	104,810	145,527	293,786	439,313	56,268	544,925	544,925	601,193	370,963	370,963	1,375,402	1,746,365
令和5年 1月	63,852	538,252	602,104	105,026	133,218	303,855	437,073	56,410	535,670	535,670	592,080	358,506	358,506	1,377,777	1,736,283
2月	53,575	486,119	539,694	94,847	118,698	274,927	393,625	45,930	491,809	491,809	537,739	313,050	313,050	1,252,855	1,565,905
3月	45,583	535,286	580,869	101,991	108,686	318,360	427,046	43,806	539,371	539,371	583,177	300,066	300,066	1,393,017	1,693,083

イ 給水量

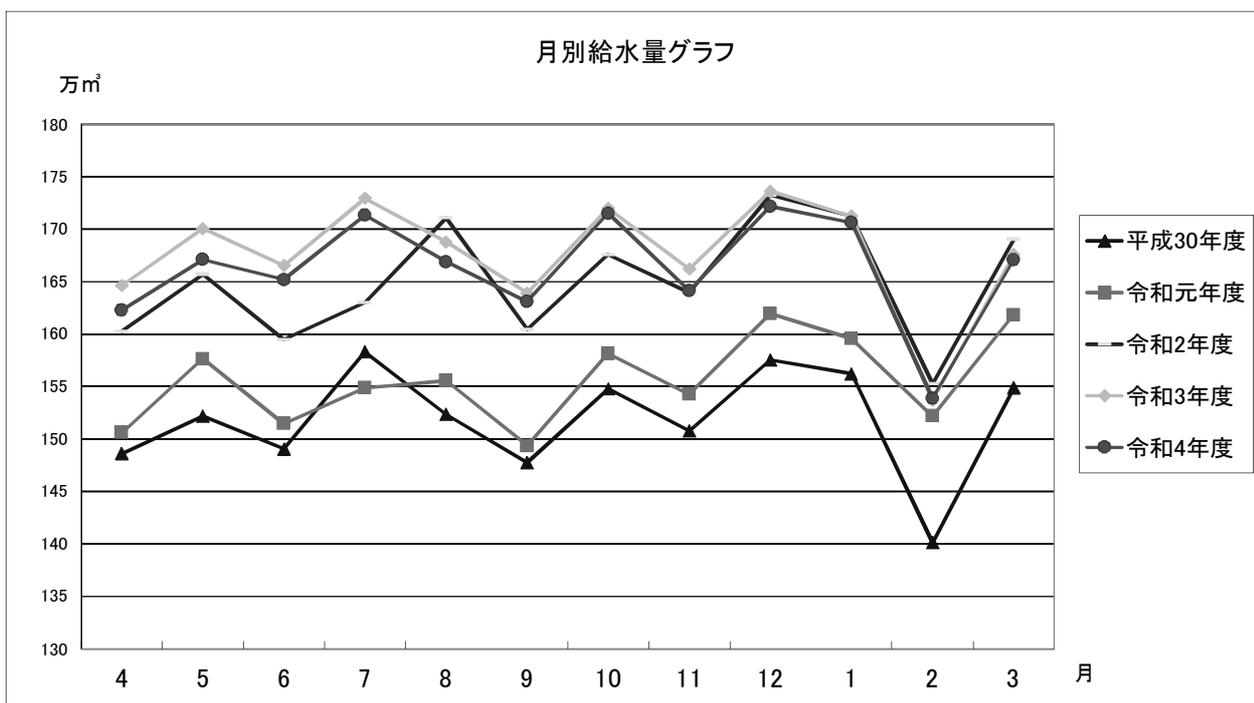
分 年度・月	区						
	おおたかの森 浄水場 (m <sup>3</sup> )	東部 浄水場 (m <sup>3</sup> )	江戸川台 浄水場 (m <sup>3</sup> )	西平井 浄水場 (m <sup>3</sup> )	合 計 (m <sup>3</sup> )		
平成30年度	4,796,880	1,045,150	5,144,212	7,238,763	18,225,005		
令和元年度	5,269,790	1,002,150	4,969,618	7,433,084	18,674,642		
令和2年度	6,595,496	1,067,230	5,090,652	7,049,504	19,802,882		
令和3年度	6,876,030	1,197,790	5,143,836	6,894,337	20,111,993		
令和4年度	6,995,500	1,132,830	5,004,586	6,819,608	19,952,524		
令和4年	4月	561,640	94,690	405,758	560,698	1,622,786	
	5月	577,910	96,910	419,035	577,304	1,671,159	
	6月	570,590	93,170	417,253	570,790	1,651,803	
	7月	601,810	95,230	431,595	584,664	1,713,299	
	8月	610,650	89,720	405,163	563,174	1,668,707	
	9月	574,130	95,370	414,419	546,960	1,630,879	
	10月	595,880	101,370	448,620	569,334	1,715,204	
	11月	572,640	92,230	407,336	569,090	1,641,296	
	12月	603,880	96,620	429,174	592,044	1,721,718	
	令和5年	1月	599,820	96,960	425,926	583,494	1,706,200
		2月	540,570	87,150	383,639	527,442	1,538,801
		3月	585,980	93,410	416,668	574,614	1,670,672

ウ 給水量分析表



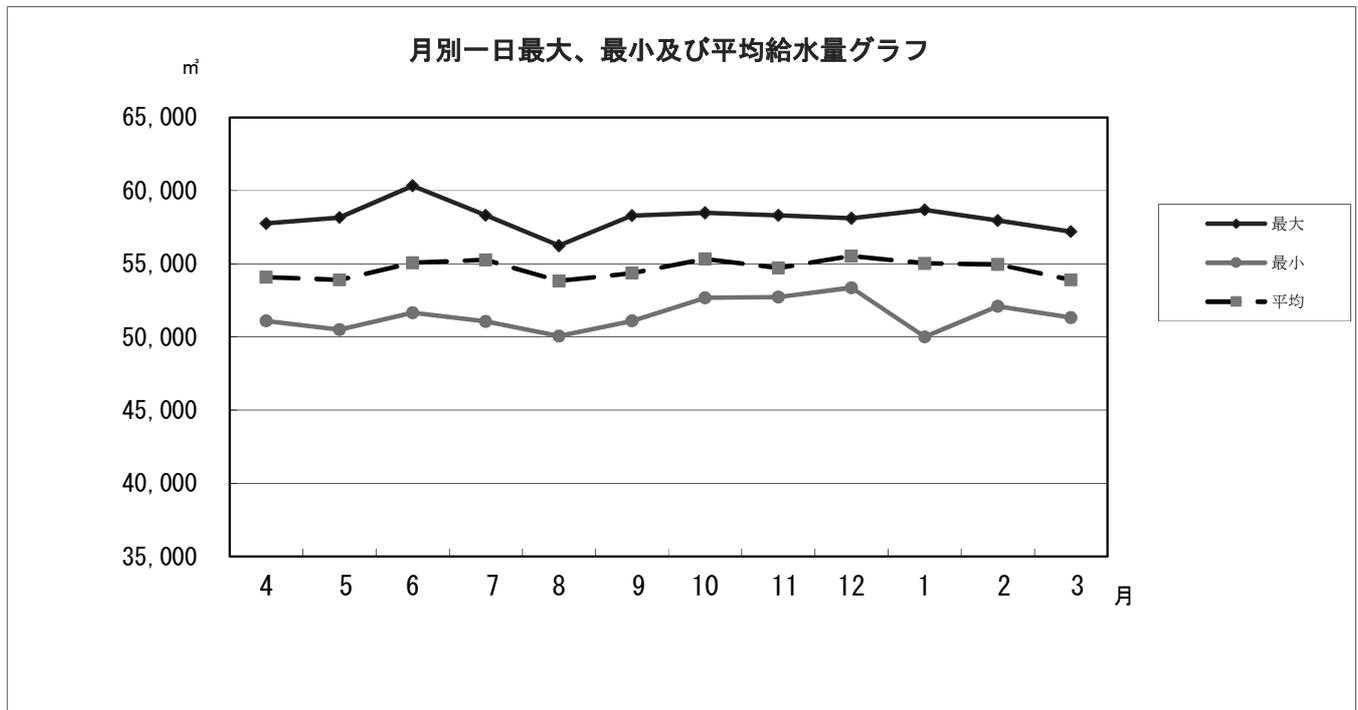
(3) 月別給水量

月	給水量 平成30年度 (m <sup>3</sup> )	令和元年度 (m <sup>3</sup> )	令和2年度 (m <sup>3</sup> )	令和3年度 (m <sup>3</sup> )	令和4年度 (m <sup>3</sup> )	すう勢 (平成30年度を100とする)			
						R1	R2	R3	R4
4	1,486,106	1,505,975	1,602,575	1,646,166	1,622,786	101.3	107.8	110.8	109.2
5	1,521,804	1,576,624	1,657,024	1,700,550	1,671,159	103.6	108.9	111.7	109.8
6	1,490,467	1,514,690	1,594,657	1,665,256	1,651,803	101.6	107.0	111.7	110.8
7	1,582,996	1,548,637	1,629,937	1,729,425	1,713,299	97.8	103.0	109.3	108.2
8	1,523,325	1,555,643	1,710,785	1,687,914	1,668,707	102.1	112.3	110.8	109.5
9	1,477,449	1,493,689	1,604,398	1,639,079	1,630,879	101.1	108.6	110.9	110.4
10	1,547,742	1,581,533	1,675,915	1,719,921	1,715,204	102.2	108.3	111.1	110.8
11	1,507,613	1,542,655	1,639,393	1,661,939	1,641,296	102.3	108.7	110.2	108.9
12	1,575,295	1,619,362	1,732,586	1,736,145	1,721,718	102.8	110.0	110.2	109.3
1	1,562,127	1,595,686	1,712,349	1,712,473	1,706,200	102.1	109.6	109.6	109.2
2	1,401,399	1,521,816	1,552,749	1,537,228	1,538,801	108.6	110.8	109.7	109.8
3	1,548,682	1,618,332	1,690,514	1,675,897	1,670,672	104.5	109.2	108.2	107.9
合計	18,225,005	18,674,642	19,802,882	20,111,993	19,952,524	102.5	108.7	110.4	109.5



(4) 一日最大及び一日最小給水量

区分 年度・年・月	給水量 (m <sup>3</sup> )	一日最大		一日最小		一日平均 給水量(m <sup>3</sup> )	一人一日当たり給水量 (ℓ)				
		月日	水量(m <sup>3</sup> )	月日	水量(m <sup>3</sup> )		最大	最小	平均		
平成30年度	18,225,005	7月1日	54,778	6月15日	45,152	49,932	288	238	263		
令和元年度	18,674,642	12月31日	56,309	4月30日	45,280	51,024	296	238	269		
令和2年度	19,802,882	12月31日	62,051	6月19日	49,173	54,254	327	259	286		
令和3年度	20,111,993	7月18日	60,200	8月13日	49,915	55,100	294	244	269		
令和4年度	19,952,524	6月26日	60,325	1月1日	50,009	54,666	289	240	262		
令和4年	4	1,622,786	4月10日	57,748	4月1日	51,102	54,093	277	245	259	
	5	1,671,159	5月29日	58,167	5月13日	50,511	53,908	279	242	258	
	6	1,651,803	6月26日	60,325	6月15日	51,656	55,060	289	248	264	
	7	1,713,299	7月2日	58,304	7月26日	51,054	55,266	280	245	265	
	8	1,668,707	8月27日	56,243	8月13日	50,054	53,829	270	240	258	
	9	1,630,879	9月25日	58,284	9月18日	51,108	54,363	279	245	261	
	10	1,715,204	10月23日	58,472	10月14日	52,674	55,329	280	253	265	
	11	1,641,296	11月27日	58,303	11月15日	52,734	54,710	280	253	262	
	12	1,721,718	12月25日	58,103	12月13日	53,369	55,539	279	256	266	
	令和5年	1	1,706,200	1月29日	58,677	1月1日	50,009	55,039	281	240	264
		2	1,538,801	2月5日	57,967	2月10日	52,095	54,957	278	250	263
		3	1,670,672	3月19日	57,206	3月23日	51,326	53,893	274	246	258



## (5) 受水状況

年度・月	区分	給水量 (m <sup>3</sup> )	受水量 (m <sup>3</sup> )	受水率(%)
平成30年度		18,225,005	15,300,543	84.0
令和元年度		18,674,642	15,511,479	83.1
令和2年度		19,802,882	16,380,450	82.7
令和3年度		20,111,993	16,391,694	81.5
令和4年度		19,952,524	16,319,462	81.8
令和4年	4月	1,622,786	1,336,746	82.4
	5月	1,671,159	1,381,148	82.6
	6月	1,651,803	1,342,324	81.3
	7月	1,713,299	1,393,120	81.3
	8月	1,668,707	1,393,209	83.5
	9月	1,630,879	1,346,306	82.6
	10月	1,715,204	1,392,971	81.2
	11月	1,641,296	1,334,587	81.3
	12月	1,721,718	1,375,402	79.9
令和5年	1月	1,706,200	1,377,777	80.8
	2月	1,538,801	1,252,855	81.4
	3月	1,670,672	1,393,017	83.4

## (6) 給水装置工事実施状況

(単位：件)

区分 月	新設	改造 (口径変更なし)	改造 (口径変更あり)	修繕	撤去	その他	合計
平成30年度	2,882	418	108	0	5	588	4,001
令和元年度	2,302	422	100	0	1	549	3,394
令和2年度	2,310	405	77	0	4	510	3,306
令和3年度	2,190	551	84	0	3	438	3,266
令和4年度	1,742	553	99	0	3	398	2,795
令和4年	4月	110	36	9	0	9	164
	5月	94	42	8	0	111	256
	6月	198	29	12	0	37	277
	7月	161	32	7	0	28	228
	8月	190	55	12	0	21	278
	9月	106	35	6	0	22	170
	10月	215	74	8	0	27	324
	11月	208	51	8	0	24	291
	12月	60	52	4	0	65	181
令和5年	1月	108	46	8	0	9	171
	2月	121	51	5	0	30	207
	3月	171	50	12	0	15	248

## (7) 年度別水道メーター新設状況

(単位：個)

年度 口径	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
13mm	493	597	418	326	355	407
20mm	2120	1,714	1,823	1,911	1,778	1,306
25mm	45	41	40	47	35	21
40mm	14	16	19	18	9	5
50mm	8	7	2	7	7	1
75mm	6	3	0	1	6	1
100mm	0	0	0	0	0	1
計	2,686	2,378	2,302	2,310	2,190	1,742

5 料金等(含臨時給水)

(1) 月別使用料金(税込み)

年度 月	令和4年度			令和3年度		
	件数 (件)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	件数 (件)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)
4	50,991	1,782,876	333,448,479	49,500	1,751,648	327,470,615
5	39,807	1,366,366	255,180,545	39,177	1,389,507	260,135,679
6	51,341	1,837,095	347,625,999	49,882	1,818,588	340,100,904
7	39,842	1,329,884	248,393,581	39,326	1,349,244	252,978,928
8	51,457	1,853,308	352,318,611	49,956	1,831,736	346,144,911
9	40,048	1,349,994	252,820,071	39,463	1,385,898	263,260,596
10	51,625	1,817,171	343,095,298	50,339	1,796,316	336,735,166
11	40,096	1,356,863	253,538,018	39,621	1,370,501	258,090,738
12	51,679	1,835,210	346,221,656	50,653	1,808,430	343,283,871
1	40,160	1,367,828	253,527,673	39,523	1,379,222	256,006,497
2	52,047	1,881,214	355,235,661	50,796	1,879,701	352,022,950
3	40,651	1,286,680	240,455,397	40,067	1,315,665	246,730,867
合計	549,744	19,064,489	3,581,860,989	538,303	19,076,456	3,582,961,722
月平均	45,812	1,588,707	298,488,416	44,859	1,589,705	298,580,144

(2) 口径別使用料金(税込み)

年度 口径	令和4年度			令和3年度		
	件数 (件)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	件数 (件)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)
13mm	118,610	2,124,654	362,036,770	117,755	2,176,652	362,036,770
20mm	420,036	14,752,929	2,557,448,855	409,715	14,801,905	2,572,183,613
25mm	7,895	566,495	132,374,015	7,718	569,643	135,537,139
40mm	2,209	736,267	239,971,496	2,188	737,290	244,766,908
50mm	631	454,678	154,974,851	580	423,944	147,329,189
75mm	355	422,850	132,362,158	341	361,188	112,731,409
100mm	8	6,616	2,692,844	6	5,834	2,393,820
合計	549,744	19,064,489	3,581,860,989	538,303	19,076,456	3,582,961,722
(消費税)	—	—	(325,588,439)	—	—	(325,690,165)
平均 (2か月 当たり)	91,624	3,177,415	596,976,832	89,717	3,179,409	597,160,287

(3) 料金納入区分別件数

納入区分	令和4年度		令和3年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
金融機関窓口納付	9,479	1.73	10,135	1.89
コンビニ納付	90,351	16.48	92,027	17.13
口座振替	361,495	65.92	359,383	66.91
クレジットカード	71,559	13.05	67,980	12.66
スマートフォン決済	15,463	2.82	7,574	1.41
合計	548,347	100.00	523,006	100.00

注1 スマートフォン決済 令和3年4月1日開始

(4) 水道料金

令和5年3月31日現在

一般用 (1月分)

(税込み)

給水管の口径	基本料金		従量料	金
13mm	使用水量 5m <sup>3</sup> まで	1,056.00円	使用水量 5m <sup>3</sup> を超え 10m <sup>3</sup> までの1m <sup>3</sup> について 使用水量10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの1m <sup>3</sup> について 使用水量20m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの1m <sup>3</sup> について 使用水量50m <sup>3</sup> を超える1m <sup>3</sup> について	15.40円
20mm		1,463.00円		154.00円
25mm		1,804.00円		220.00円
40mm	5,065.50円		使用水量 1m <sup>3</sup> から 20m <sup>3</sup> までの1m <sup>3</sup> について 使用水量20m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの1m <sup>3</sup> について 使用水量50m <sup>3</sup> を超える1m <sup>3</sup> について	154.00円
50mm	8,607.50円			220.00円
75mm	18,711.00円			341.00円
その他のもの	管理者が別に定める額			

臨時用 (1月分)

(税込み)

給水管の口径	基本料金		従量料	金
13mm	1,056.00円		使用水量1m <sup>3</sup> について	495.00円
20mm	1,463.00円			
25mm	1,804.00円			
40mm	5,065.50円			
50mm	8,607.50円			
75mm	18,711.00円			
その他のもの	管理者が別に定める額			

特別給水契約制度

年度	契約件数
平成29年度	40
平成30年度	10
令和元年度	4
令和2年度	1
令和3年度	3
令和4年度	5
合計契約件数	63

(5) 手数料

令和5年3月31日現在

区 分	手 数 料
設計審査手数料	1 件につき3,500円
工事検査手数料	1 件につき2,000円
消防演習立会手数料	1 件につき400円。ただし、勤務時間外の立会いの場合は、5割増しとする。
指定給水装置工 事事業者登録手 数料	1 件につき30,000円
指定給水装置工 事事業者更新手 数料	1 件につき10,000円
各種証明手数料	1 件につき200円

(6) 給水申込納付金の変遷

(単位：千円、税抜き)

口径 実施年月日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
S51.4.1	30	60	165	管理者が別に定める額				
S55.7.1	120	160	330	管理者が別に定める額				
S60.4.1	120	注1) 270	440	1,350	2,000	5,000	管理者が定める額	
S63.4.1	120	270	440	1,350	2,000	5,000	管理者が定める額	
H18.1.23	120	270	440	1,350	2,000	5,000	注2) 11,500	注2) 33,700

注1 ただし、昭和60年1月1日現在において流山市内に居住し、かつ、住民基本台帳に記録され、又は外国人登録原票に登録されている者 180,000円

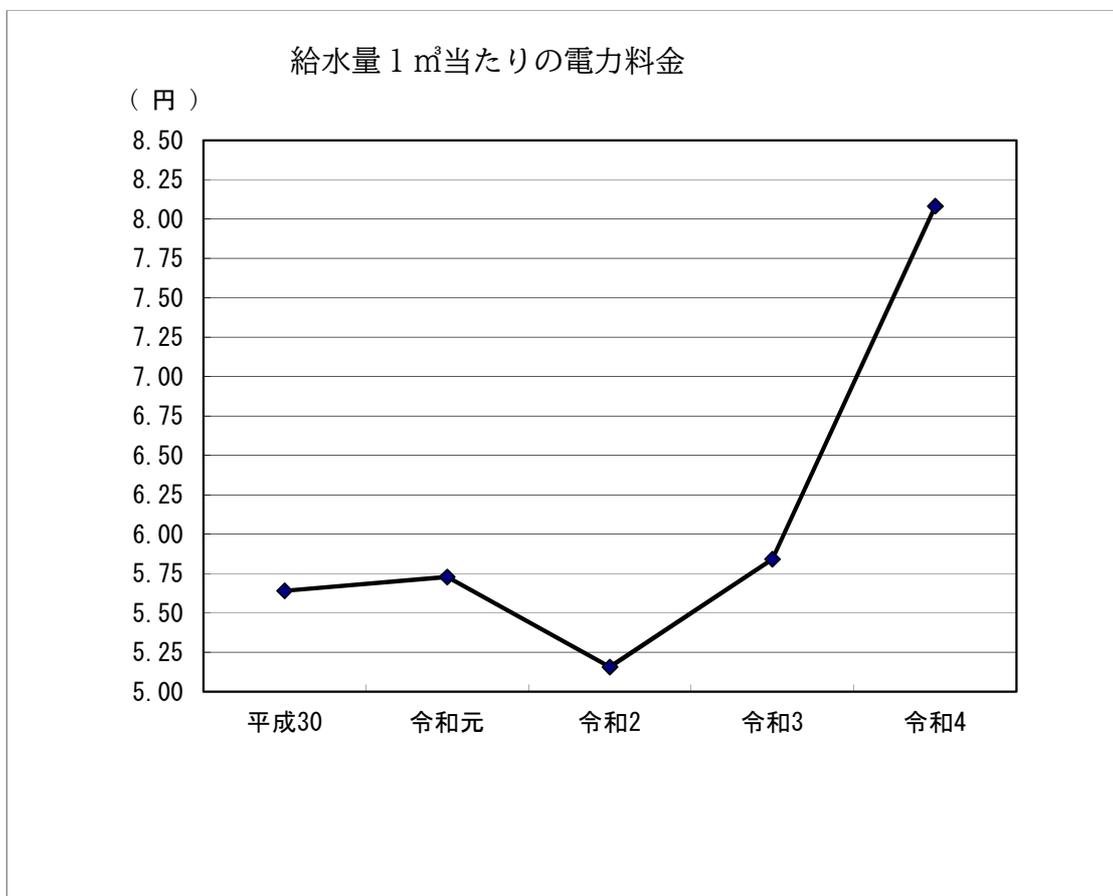
注2 給水条例第32条第3項の規定による別表第3のうち、管理者が定める額について、給水条例施行規程において定めた。

## 6 動力 (1) 電力使用量及び電力料金

区分 年度・月	おおたかの森浄水場		東部浄水場		江戸川台浄水場		西平井浄水場		合計	
	電力使用量 (KWH)	電力料金 (円)								
平成30年度	1,237,945	25,124,640	1,120,681	22,509,616	1,245,005	25,437,422	1,468,676	29,706,309	4,900,106	89,739,130
令和元年度	1,301,566	26,331,641	1,132,120	22,682,799	1,266,451	25,460,139	1,640,282	32,500,834	5,340,419	106,975,413
令和2年度	1,372,536	25,180,903	1,248,297	22,443,013	1,339,285	24,301,473	1,678,228	30,194,837	5,638,346	102,120,226
令和3年度	1,431,804	29,325,060	1,375,383	27,610,313	1,441,077	29,453,317	1,510,676	31,086,561	5,758,940	117,475,251
令和4年度	1,431,866	40,721,926	1,355,148	36,734,830	1,330,974	37,591,203	1,577,099	46,196,248	5,695,087	161,244,207
令和4年 4月	117,796	2,880,975	109,320	2,636,038	99,315	2,479,775	128,459	3,177,481	454,890	11,174,269
5月	117,809	2,950,325	112,870	2,758,587	89,064	2,262,008	130,722	3,204,010	450,465	11,174,930
6月	123,370	2,887,599	113,886	2,828,989	101,072	2,604,915	137,108	3,472,470	475,436	11,793,973
7月	116,107	3,157,551	114,109	3,049,939	125,167	3,365,572	136,099	3,682,226	491,482	13,255,288
8月	126,606	3,600,182	120,672	3,400,256	105,000	3,007,741	135,115	3,799,281	487,393	13,807,460
9月	127,556	3,753,573	111,589	3,240,683	98,527	2,960,698	129,933	3,881,480	467,605	13,836,434
10月	120,103	3,613,836	121,347	3,487,244	97,850	2,929,198	132,027	4,016,562	471,327	14,046,840
11月	120,049	3,691,624	112,367	3,267,654	122,167	3,661,560	138,081	4,335,015	492,664	14,955,853
12月	117,951	3,805,202	106,782	3,215,581	121,395	3,788,893	128,040	4,351,975	474,168	15,161,651
令和5年 1月	120,955	3,994,671	116,561	3,504,681	129,343	4,072,604	132,182	4,554,402	499,041	16,126,358
2月	118,160	3,419,030	111,245	2,798,874	131,000	3,630,508	132,784	4,178,791	493,189	14,027,203
3月	105,404	2,967,358	104,400	2,546,304	111,074	2,827,731	116,549	3,542,555	437,427	11,883,948

(2) 給水量1m<sup>3</sup>当たりの電力料金

区分 年度・月	給水量 (m <sup>3</sup> )	電力料金 (円)	給水量1m <sup>3</sup> 当たりの 電力料金 (円)
平成30	18,225,005	102,777,987	5.64
令和元	18,674,642	106,975,413	5.73
令和2	19,802,882	102,120,226	5.16
令和3	20,111,993	117,475,251	5.84
令和4	19,952,524	161,244,207	8.08
令和4年 4月	1,622,786	11,174,269	6.89
5月	1,671,159	11,174,930	6.69
6月	1,651,803	11,793,973	7.14
7月	1,713,299	13,255,288	7.74
8月	1,668,707	13,807,460	8.27
9月	1,630,879	13,836,434	8.48
10月	1,715,204	14,046,840	8.19
11月	1,641,296	14,955,853	9.11
12月	1,721,718	15,161,651	8.81
令和5年 1月	1,706,200	16,126,358	9.45
2月	1,538,801	14,027,203	9.12
3月	1,670,672	11,883,948	7.11



## 7 水質・薬品

### (1) 水道水質に関する基準等

水質基準（基準項目）：51項目

水質管理目標設定項目：27項目

水質基準項目：51項目

項目名	基準値
1 一般細菌	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること
2 大腸菌	検出されないこと
3 カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下
4 水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下
5 セレン及びその化合物	0.01mg/l以下
6 鉛及びその化合物	0.01mg/l以下
7 ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下
8 六価クロム化合物	0.02mg/l以下
9 亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下
12 フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下
13 ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下
14 四塩化炭素	0.002mg/l以下
15 1,4-ジオキサソ	0.05mg/l以下
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下
17 ジクロロメタン	0.02mg/l以下
18 テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下
19 トリクロロエチレン	0.01mg/l以下
20 ベンゼン	0.01mg/l以下
21 塩素酸	0.6mg/l以下
22 クロロ酢酸	0.02mg/l以下
23 クロロホルム	0.06mg/l以下
24 ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下
25 ジプロモクロロメタン	0.1mg/l以下
26 臭素酸	0.01mg/l以下
27 総トリハロメタン	0.1mg/l以下
28 トリクロロ酢酸	0.03mg/l以下
29 プロモジクロロメタン	0.03mg/l以下
30 プロモホルム	0.09mg/l以下
31 ホルムルデヒド	0.08mg/l以下
32 亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下
33 アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下
34 鉄及びその化合物	0.3mg/l以下
35 銅及びその化合物	1.0mg/l以下
36 ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下
37 マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下
38 塩化物イオン	200mg/l以下
39 カルシウム・マグネシウム等（硬度）	300mg/l以下
40 蒸発残留物	500mg/l以下
41 陰イオン界面活性剤	0.2mg/l以下
42 (4S, 4aS, 8aR) -オクタヒドロ4,8a-ジメチルナフタレン-4a(2H) -オール	0.00001mg/l以下
43 1,2,7,7-テトラメチルビシクロ [2,2,1] ヘプタン-2-オール	0.00001mg/l以下
44 非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下
45 フェノール類	0.005mg/l以下
46 有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/l以下
47 PH値	5.8以上8.6以下
48 味	異常でないこと
49 臭気	異常でないこと
50 色度	5度以下
51 濁度	2度以下

水質管理目標設定項目：27項目

項目名	目標値
1 アンチモン及びその化合物	0.02mg/l以下
2 ウラン及びその化合物	0.002mg/l以下
3 ニッケル及びその化合物	0.02mg/l以下
4 1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下
5 トルエン	0.4mg/l以下
6 フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.08mg/l以下
7 亜塩素酸	0.6mg/l以下
8 二酸化塩素	0.6mg/l以下
9 ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l以下
10 抱水クロラール	0.02mg/l以下
11 農薬類（注）	検出値と目標値の比の和として1以下
12 残留塩素	1mg/l以下
13 カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10～100mg/l以下
14 マンガン及びその化合物	0.01mg/l以下
15 遊離炭酸	20mg/l以下
16 1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l以下
17 メチル-tert-ブチルエーテル	0.02mg/l以下
18 有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	3mg/l以下
19 臭気強度（TON）	3以下
20 蒸発残留物	30～200mg/l以下
21 濁度	1度以下
22 PH値	7.5程度
23 腐食性（ランゲリア指数）	-1程度以上～0
24 従属栄養細菌	1mlの検水で形成される集落数が2000以下であること
25 1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下
26 アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l以下
27 ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及びペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	PFOS及びPFOAの量の和として0.00005mg/l以下

(2) 水質試験成績表

項目	区分	水道法に基づく 水質基準	おおたかの森浄水場			東部浄水場			江戸川台浄水場			西平井浄水場		
			原水	浄水	水	原水	浄水	水	原水	浄水	水	原水	浄水	水
一般細菌	(個/ml)	100 以下	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	
大腸菌		検出されないこと	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	
カドミウム及びその化合物	(mg/l)	0.003 以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	
水銀及びその化合物	(mg/l)	0.0005 以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	
セレン及びその化合物	(mg/l)	0.01 以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
鉛及びその化合物	(mg/l)	0.01 以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
ヒ素及びその化合物	(mg/l)	0.01 以下	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	0.001	0.001	<0.001	<0.001	
六価クロム化合物	(mg/l)	0.02 以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
亜硝酸態窒素	(mg/l)	0.04 以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	
シアン化物イオン及び塩化シアン	(mg/l)	0.01 以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/l)	10 以下	<0.02	1.60	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	1.53	1.65	
フッ素及びその化合物	(mg/l)	0.8 以下	0.08	0.11	0.11	0.11	0.11	0.13	0.13	0.13	0.12	0.11	0.13	
ホウ素及びその化合物	(mg/l)	1.0 以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
四塩化炭素	(mg/l)	0.002 以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
1,4-ジオキサン	(mg/l)	0.05 以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
ジス-1,2-ジクロロエチレン及び トリス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.04 以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	
ジクロロメタン	(mg/l)	0.02 以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
テトラクロロエチレン	(mg/l)	0.01 以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
トリクロロエチレン	(mg/l)	0.01 以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
ベンゼン	(mg/l)	0.01 以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
塩素酸	(mg/l)	0.6 以下	-	<0.06	<0.06	-	<0.06	-	<0.06	-	<0.06	-	<0.06	
クロロ酢酸	(mg/l)	0.02 以下	-	<0.002	<0.002	-	<0.002	-	<0.002	-	<0.002	-	<0.002	
クロロホルム	(mg/l)	0.06 以下	-	0.004	0.004	-	0.018	-	0.007	-	0.007	-	0.004	
ジクロロ酢酸	(mg/l)	0.03 以下	-	<0.003	<0.003	-	0.004	-	<0.003	-	<0.003	-	<0.003	
ジプロモクロロメタン	(mg/l)	0.1 以下	-	0.006	0.006	-	0.004	-	0.008	-	0.008	-	0.007	
臭素酸	(mg/l)	0.01 以下	-	0.001	0.001	-	<0.001	-	0.001	-	0.001	-	0.001	

総トリハロメタン (m g / l)	0.1 以下	-	0.014	-	0.031	-	0.025	-	0.018
トリクロロ酢酸 (m g / l)	0.03 以下	-	<0.003	-	0.008	-	<0.003	-	<0.003
ブromoジクロロメタン (m g / l)	0.03 以下	-	0.005	-	0.009	-	0.008	-	0.006
ブromoホルム (m g / l)	0.09 以下	-	0.002	-	<0.001	-	0.002	-	0.002
ホルムアルデヒド (m g / l)	0.08 以下	-	<0.008	-	<0.008	-	<0.008	-	<0.008
亜鉛及びその化合物 (m g / l)	1.0 以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
アルミニウム及びその化合物 (m g / l)	0.2 以下	<0.01	0.03	<0.01	0.02	<0.01	0.03	<0.01	0.03
鉄及びその化合物 (m g / l)	0.3 以下	0.09	<0.03	0.05	<0.03	0.26	<0.03	0.1	<0.03
銅及びその化合物 (m g / l)	1.0 以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
ナトリウム及びその化合物 (m g / l)	200 以下	25	13	23	28	36	19	45	22
マンガン及びその化合物 (m g / l)	0.05 以下	0.058	<0.001	0.051	0.022	0.126	0.001	0.101	<0.001
塩化物イオン (m g / l)	200 以下	18	22	10	13	31	26	28	23
カルシウム・マグネシウム等 (硬度) (m g / l)	300 以下	82	70	62	59	92	78	73	70
蒸発残留物 (m g / l)	500 以下	205	160	181	186	251	185	238	162
陰イオン界面活性剤 (m g / l)	0.2 以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
(4S, 4aS, 8aR)-オクタヒドロ4, 8a-ジメチルナフタレン-4a (2H)-オール	0.00001以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
1, 2, 7, 7-テトラメチルピシクロ [2, 2, 1] ヘプタン-2-オール	0.00001以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤 (m g / l)	0.02以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類 (m g / l)	0.005 以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物 (全有機炭素 (TOC) の量) (m g / l)	3 以下	0.9	0.7	0.8	0.7	1.2	0.8	1.1	0.7
P H 値	5.8以上8.6以下	8.1	7.7	8.2	8.0	8.0	7.6	8.2	7.6
味	異常でないこと	-	異常なし	-	異常なし	-	異常なし	-	異常なし
臭 気	異常でないこと	木材臭	異常なし	硫化水素臭	異常なし	木材臭	異常なし	木材臭	異常なし
色 度 (度)	5度以下	4.3	<0.5	4.3	3.1	8.3	0.7	5.5	<0.5
濁 度 (度)	2度以下	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0

注1 浄水の検査結果は令和4年4月から令和5年3月までの平均値です。

注2 原水の水質検査実施回数は、1回/年です。

### (3) 薬品使用状況

#### 次亜塩素酸使用状況

(単位：kg)

区分 月	おおたかの森 浄水場	東部浄水場	江戸川台浄水場	西平井浄水場	合計
平成30年度	75,546.28	64,138.05	141,021.25	25,455.12	306,160.70
令和元年度	73,317.65	59,716.40	160,819.08	40,761.35	334,614.48
令和2年度	60,288.19	67,664.19	175,394.34	54,373.41	357,720.13
令和3年度	67,301.00	79,116.00	212,508.00	40,913.00	399,838.00
令和4年度	66,561.00	78,334.00	185,348.00	61,376.00	391,619.00
令和4年 4月	5,690.00	6,406.00	10,662.00	5,398.00	28,156.00
5月	5,723.00	6,541.00	11,424.00	5,208.00	28,896.00
6月	4,570.00	6,306.00	15,165.00	5,275.00	31,316.00
7月	6,014.00	6,574.00	15,859.00	6,530.00	34,977.00
8月	6,003.00	6,250.00	14,269.00	5,040.00	31,562.00
9月	5,790.00	6,731.00	11,110.00	6,205.00	29,836.00
10月	5,947.00	7,123.00	15,546.00	5,790.00	34,406.00
11月	5,645.00	6,608.00	16,934.00	5,130.00	34,317.00
12月	5,902.00	6,709.00	21,258.00	4,805.00	38,674.00
令和5年 1月	5,813.00	6,698.00	19,723.00	4,637.00	36,871.00
2月	4,883.00	5,970.00	17,326.00	3,696.00	31,875.00
3月	4,581.00	6,418.00	16,072.00	3,662.00	30,733.00
月平均	5,546.75	6,527.83	15,445.67	5,114.67	32,634.92

### (4) 東日本大震災に伴う放射性物質の分析結果

ア 測定項目：放射性ヨウ素131、放射性セシウム134、放射性セシウム137

イ 採水箇所：おおたかの森、東部、江戸川台、西平井の4浄水場

ウ 採水日

令和 4年	4/6、7/6、10/5
令和 5年	1/11

注1 採水は、令和4年度から浄水のための検査である。

エ 測定結果

(単位：ベクレル/kg)

試料名	項目	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
浄水		不検出	不検出	不検出

## 8 財 務

### (1) 予算・決算対照表 (令和4年度)

<収益的収入及び支出>

(単位：円・税込み)

科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減
水道事業収益	4,366,185,000	4,477,107,413	110,922,413
営 業 収 益	3,579,388,000	3,685,262,865	105,874,865
営 業 外 収 益	786,797,000	791,730,104	4,933,104
特 別 利 益	0	114,444	114,444
水道事業費用	3,596,941,550	3,461,674,883	△ 135,266,667
営 業 費 用	3,361,479,130	3,229,167,819	△ 132,311,311
営 業 外 費 用	232,284,420	232,284,272	△ 148
特 別 損 失	3,178,000	222,792	△ 2,955,208
予 備 費	0	0	0
差 引	769,243,450	1,015,432,530	246,189,080
翌年度へ繰越される財源充当額	0	0	0
差 引 計	769,243,450	1,015,432,530	246,189,080

<資本的収入及び支出>

(単位：円・税込み)

科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減
資本的収入	247,209,000	205,694,517	△ 41,514,483
工 事 負 担 金	243,788,000	202,367,950	△ 41,420,050
他 会 計 負 担 金	3,421,000	3,326,567	△ 94,433
資本的支出	3,461,038,000	2,306,944,457	△ 1,154,093,543
建 設 改 良 費	1,883,746,000	881,755,410	△ 1,001,990,590
つくばエクスプレス沿 線 整 備 事 業 費	365,774,920	243,296,427	△ 122,478,493
企 業 債 償 還 金	581,893,000	581,892,620	△ 380
他 会 計 出 資 金	100,000,000	100,000,000	0
納 付 金	500,000,000	500,000,000	0
予 備 費	29,624,080	0	△ 29,624,080
差 引	△ 3,213,829,000	△ 2,101,249,940	1,112,579,060
翌年度へ繰越される財源充当額	0	0	0
差 引 計	△ 3,213,829,000	△ 2,101,249,940	1,112,579,060
補てん財源			
前 年 度 繰 越 工 事 資 金	0	0	0
前 年 度 繰 越 資 金	0	0	0
過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	731,558,000	0	△ 731,558,000
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,001,129,000	1,064,269,571	63,140,571
消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	116,254,000	81,899,022	△ 34,354,978
減 債 積 立 金	581,893,000	455,081,347	△ 126,811,653
建 設 改 良 積 立 金	282,995,000	0	△ 282,995,000
計	2,713,829,000	1,601,249,940	△ 1,112,579,060

注1 予算額は補正予算・流用及び予備費充当後の金額である。

注2 納付金5億円については、当年度利益剰余金処分額で補てんした。

(2) 比較損益計算書

(税抜き)

科目	年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢 (平成30年度を100とする)			
	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4										
水道事業収益	4,104,800,298	100.0	4,004,667,224	100.0	4,216,399,841	100.0	4,260,320,011	100.0	4,099,204,222	100.0	4,099,204,222	100.0	97.6	102.7	103.8	99.9
営業収益	3,032,594,154	73.8	3,091,653,714	77.3	3,273,399,447	77.6	3,354,066,276	78.7	3,352,053,517	81.8	3,352,053,517	81.8	101.9	107.9	110.6	110.5
給水収益	2,935,215,158	71.5	3,006,083,121	75.1	3,183,173,799	75.5	3,257,271,557	76.5	3,256,272,550	79.4	3,256,272,550	79.4	102.4	108.4	111.0	110.9
受託工事収益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
他会計負担金	70,714,233	1.7	71,358,293	1.8	70,895,348	1.7	77,819,119	1.8	79,551,167	2.0	79,551,167	2.0	100.9	100.3	110.0	112.5
その他の営業収益	26,664,763	0.6	14,212,300	0.4	19,330,300	0.4	18,975,600	0.4	16,229,800	0.4	16,229,800	0.4	53.3	72.5	71.2	60.9
営業外収益	1,072,130,424	26.2	912,943,510	22.7	942,782,619	22.4	906,139,756	21.3	747,046,192	18.2	747,046,192	18.2	85.2	87.9	84.5	69.7
受取利息	5,309,271	0.1	4,603,943	0.1	2,536,793	0.1	1,880,332	0.0	1,654,538	0.0	1,654,538	0.0	86.7	47.8	35.4	31.2
給水申込納付金	733,630,000	17.9	597,590,000	14.9	618,500,000	14.7	598,000,000	14.1	439,350,000	10.7	439,350,000	10.7	81.5	84.3	81.5	59.9
他会計補助金	1,352,000	0.0	1,038,000	0.0	760,000	0.0	710,000	0.0	591,808	0.0	591,808	0.0	76.8	56.2	52.5	43.8
長期前受金戻入	303,444,139	7.5	300,029,016	7.5	316,419,397	7.5	302,211,435	7.1	296,927,429	7.3	296,927,429	7.3	98.9	104.3	99.6	97.9
他会計負担金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
雑収益	28,395,014	0.7	9,682,551	0.2	4,566,429	0.1	3,337,989	0.1	8,522,417	0.2	8,522,417	0.2	34.1	16.1	11.8	30.0
特別利益	75,720	0.0	70,000	0.0	217,775	0.0	113,979	0.0	104,513	0.0	104,513	0.0	92.4	287.6	150.5	138.0
固定資産売却益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
過年度損益修正益	10,720	0.0	0	0.0	80,509	0.0	43,979	0.0	34,513	0.0	34,513	0.0	皆減	751.0	410.3	321.9
その他特別利益	65,000	0.0	70,000	0.0	137,266	0.0	70,000	0.0	70,000	0.0	70,000	0.0	107.7	211.2	107.7	107.7
水道事業費用	3,091,850,786	100.0	3,607,422,194	100.0	3,116,397,051	100.0	3,122,126,376	100.0	3,168,646,180	100.0	3,168,646,180	100.0	116.7	100.8	101.0	102.5
営業費用	2,921,293,447	94.5	2,954,762,923	81.9	2,974,583,897	95.5	2,988,940,070	95.7	3,050,101,680	96.3	3,050,101,680	96.3	101.1	101.8	102.3	104.4
原水及び浄水費	1,330,483,937	43.0	1,351,819,782	37.4	1,342,945,146	43.1	1,377,957,810	44.1	1,389,424,386	43.8	1,389,424,386	43.8	101.6	100.9	103.6	104.4
配水及び給水費	177,658,928	5.7	180,990,608	5.0	183,431,445	5.9	176,589,524	5.7	195,183,555	6.2	195,183,555	6.2	101.9	103.2	99.4	109.9
受託工事費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
業務費	231,743,434	7.6	226,644,489	6.3	238,574,750	7.7	274,649,110	8.8	280,472,895	8.9	280,472,895	8.9	97.8	102.9	118.5	121.0
総務費	117,056,986	3.8	125,172,554	3.5	133,457,316	4.3	104,391,793	3.3	120,814,366	3.8	120,814,366	3.8	106.9	114.0	89.2	103.2
減価償却費	1,038,514,145	33.6	1,048,861,965	29.1	1,054,485,669	33.8	1,051,775,232	33.7	1,060,847,105	33.5	1,060,847,105	33.5	101.0	101.5	101.3	102.2
資産減耗費	25,809,082	0.8	21,236,520	0.6	21,663,126	0.7	3,550,774	0.1	3,333,546	0.1	3,333,546	0.1	82.3	83.9	13.8	12.9
その他営業費用	26,935	0.0	37,005	0.0	26,445	0.0	25,827	0.0	25,827	0.0	25,827	0.0	137.4	98.2	95.9	95.9
営業外費用	162,492,430	5.3	651,901,181	18.1	140,868,283	4.5	129,766,234	4.2	118,341,780	3.7	118,341,780	3.7	401.2	86.7	79.9	72.8
支払利息及び 企業債取扱諸費	162,213,498	5.3	151,593,340	4.2	140,666,185	4.5	129,501,835	4.2	118,099,852	3.7	118,099,852	3.7	93.5	86.7	79.8	72.8
雑支出	278,932	0.0	500,307,841	13.9	202,098	0.0	264,399	0.0	241,928	0.0	241,928	0.0	179,365.5	72.5	94.8	86.7
特別損失	8,064,909	0.2	758,090	0.0	944,871	0.0	3,420,072	0.1	202,720	0.0	202,720	0.0	9.4	11.7	42.4	2.5
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	0.0	105,354	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	皆増	—
過年度損益修正損	471,509	0.0	688,090	0.0	874,871	0.0	3,244,718	0.1	162,720	0.0	162,720	0.0	145.9	185.5	688.2	34.5
その他特別損失	7,593,400	0.2	70,000	0.0	70,000	0.0	70,000	0.0	40,000	0.0	40,000	0.0	0.9	0.9	0.9	0.5
損益	1,012,949,512		397,245,030		1,100,002,790		1,138,193,635		930,558,042		930,558,042		39.2	108.6	112.4	91.9

注1 構成比は水道事業収益、水道事業費用が100.0%となるよう調整した。

(3) 比較貸借対照表

ア 資産の部(税抜き)

科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢(平成30年度を100とする)			
	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4								
<b>固定資産</b>	<b>26,343,030,453</b>	<b>81.4</b>	<b>26,214,283,288</b>	<b>81.2</b>	<b>27,175,949,384</b>	<b>83.4</b>	<b>27,806,846,937</b>	<b>85.4</b>	<b>27,872,736,791</b>	<b>86.4</b>	<b>99.5</b>	<b>103.2</b>	<b>105.6</b>	<b>105.8</b>
有形固定資産	24,941,537,961	77.1	25,012,790,796	77.6	24,974,456,892	76.6	25,405,246,445	78.0	25,371,157,899	78.7	100.3	100.1	101.9	101.7
土地	2,902,625,894	9.0	2,902,625,894	9.0	2,902,625,894	8.9	2,902,625,894	8.9	2,902,625,894	9.0	100.0	100.0	100.0	100.0
建物	1,647,002,933	5.1	1,604,448,146	5.0	1,561,895,159	4.8	1,519,342,172	4.7	1,476,789,185	4.6	97.4	94.8	92.2	89.7
構築物	18,348,277,571	56.6	18,706,370,269	58.0	18,948,682,982	58.1	19,645,876,901	60.3	19,789,126,701	61.3	102.0	103.3	107.1	107.9
機械及び装置	1,939,136,032	6.0	1,716,253,855	5.3	1,494,337,159	4.6	1,272,890,207	3.9	1,052,936,336	3.3	88.5	77.1	65.6	54.3
車両運搬具	4,278,495	0.0	16,072,141	0.1	12,409,603	0.0	9,630,973	0.0	7,099,342	0.0	375.6	290.0	225.1	165.9
工具器具及び備品	20,670,794	0.1	22,799,434	0.1	20,796,095	0.1	27,090,298	0.1	91,650,441	0.3	110.3	100.6	131.1	443.4
建設仮勘定	79,546,242	0.3	44,221,057	0.1	33,710,000	0.1	27,790,000	0.1	50,930,000	0.2	55.6	42.4	34.9	64.0
<b>無形固定資産</b>	<b>1,492,492</b>	<b>0.0</b>	<b>1,492,492</b>	<b>0.0</b>	<b>1,492,492</b>	<b>0.0</b>	<b>1,492,492</b>	<b>0.0</b>	<b>1,578,892</b>	<b>0.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>107.2</b>	<b>105.8</b>
電話加入権	1,492,492	0.0	1,492,492	0.0	1,492,492	0.0	1,492,492	0.0	1,492,492	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
その他無形固定資産	0	0.0	0	0.0	0	0.0	108,000	0.0	86,400	0.0	—	—	皆増	皆増
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,400,000,000</b>	<b>4.3</b>	<b>1,200,000,000</b>	<b>3.6</b>	<b>2,200,000,000</b>	<b>6.8</b>	<b>2,400,000,000</b>	<b>7.4</b>	<b>2,500,000,000</b>	<b>7.7</b>	<b>85.7</b>	<b>157.1</b>	<b>171.4</b>	<b>178.6</b>
出資金	600,000,000	1.9	1,200,000,000	3.6	2,200,000,000	6.8	2,400,000,000	7.4	2,500,000,000	7.7	200.0	366.7	400.0	416.7
長期貸付金	800,000,000	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	皆減	皆減	皆減	皆減
<b>流動資産</b>	<b>6,008,087,456</b>	<b>18.6</b>	<b>6,061,380,389</b>	<b>18.8</b>	<b>5,421,875,447</b>	<b>16.6</b>	<b>4,735,764,442</b>	<b>14.6</b>	<b>4,412,857,599</b>	<b>13.6</b>	<b>100.9</b>	<b>90.2</b>	<b>78.8</b>	<b>73.4</b>
現金預金	5,252,090,183	16.2	4,582,575,347	14.2	4,024,137,047	12.3	3,540,546,657	10.9	3,165,911,283	9.8	87.3	76.6	67.4	60.3
未収金	544,387,486	1.7	443,965,645	1.4	594,473,283	1.6	516,680,448	1.6	457,266,109	1.4	81.6	98.2	94.9	84.0
貯蔵品	18,152,887	0.1	16,038,097	0.1	20,242,257	0.1	18,032,717	0.1	17,255,187	0.1	88.4	111.5	99.3	95.1
短期貸付金	0	0.0	800,000,000	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	皆増	—	—	—
前払金	192,800,000	0.6	217,450,000	0.6	341,650,000	1.1	159,120,000	0.5	271,730,000	0.8	112.8	177.2	82.5	140.9
その他流動資産(前払費用含む)	656,900	0.0	1,351,300	0.0	501,372,860	1.5	501,394,620	1.5	500,695,020	1.5	205.7	76324.1	76325.9	76220.9
<b>資産合計</b>	<b>32,351,117,909</b>	<b>100.0</b>	<b>32,275,663,677</b>	<b>100.0</b>	<b>32,597,824,831</b>	<b>100.0</b>	<b>32,542,611,379</b>	<b>100.0</b>	<b>32,285,594,390</b>	<b>100.0</b>	<b>99.8</b>	<b>100.8</b>	<b>100.6</b>	<b>99.8</b>

注1 構成比は資産合計が100.0%となるよう調整した。

イ 負債・資本の部（税抜き）

科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢(平成30年度を100とする)			
	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4								
<b>固定負債</b>	<b>7,218,125,742</b>	<b>22.3</b>	<b>6,661,479,085</b>	<b>20.6</b>	<b>6,092,717,852</b>	<b>18.7</b>	<b>5,509,876,622</b>	<b>16.9</b>	<b>4,916,339,107</b>	<b>15.2</b>	<b>92.3</b>	<b>84.4</b>	<b>76.3</b>	<b>68.1</b>
企業債	7,204,432,742	22.3	6,647,786,085	20.6	6,079,024,852	18.7	5,497,132,232	16.9	4,903,594,717	15.2	92.3	84.4	76.3	68.1
引当金	13,693,000	0.0	13,693,000	0.0	13,693,000	0.0	12,744,390	0.0	12,744,390	0.0	100.0	100.0	93.1	93.1
<b>流動負債</b>	<b>1,045,228,647</b>	<b>3.2</b>	<b>1,085,045,363</b>	<b>3.4</b>	<b>1,076,157,144</b>	<b>3.2</b>	<b>1,158,057,703</b>	<b>3.6</b>	<b>1,168,246,489</b>	<b>3.6</b>	<b>103.8</b>	<b>103.0</b>	<b>110.8</b>	<b>111.8</b>
企業債	544,573,364	1.7	556,646,657	1.7	568,761,233	1.7	581,892,620	1.8	593,537,515	1.8	102.2	104.4	106.9	109.0
一時借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
未払金	425,876,984	1.3	463,986,174	1.5	434,694,454	1.3	500,115,896	1.6	495,313,422	1.5	108.9	102.1	117.4	116.3
前受金	19,080,000	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	皆減	皆減	皆減	皆減
引当金	10,396,618	0.0	12,605,762	0.0	12,217,312	0.0	11,976,632	0.0	12,915,000	0.1	121.2	117.5	115.2	124.2
その他流動負債	45,301,681	0.1	51,806,770	0.2	60,484,145	0.2	64,072,555	0.2	66,480,552	0.2	114.4	133.5	141.4	146.8
<b>繰延収益</b>	<b>7,220,235,483</b>	<b>22.3</b>	<b>7,264,366,162</b>	<b>22.5</b>	<b>7,064,173,978</b>	<b>21.7</b>	<b>6,871,707,562</b>	<b>21.1</b>	<b>6,767,481,260</b>	<b>21.0</b>	<b>100.6</b>	<b>97.8</b>	<b>95.2</b>	<b>93.7</b>
<b>負債合計</b>	<b>15,483,589,872</b>	<b>47.8</b>	<b>15,010,890,610</b>	<b>46.5</b>	<b>14,233,048,974</b>	<b>43.6</b>	<b>13,539,641,887</b>	<b>41.6</b>	<b>12,852,066,856</b>	<b>39.8</b>	<b>96.9</b>	<b>91.9</b>	<b>87.4</b>	<b>83.0</b>
<b>資本金</b>	<b>10,119,735,886</b>	<b>31.3</b>	<b>10,392,657,261</b>	<b>32.2</b>	<b>11,583,878,701</b>	<b>35.5</b>	<b>12,519,693,638</b>	<b>38.5</b>	<b>13,911,818,840</b>	<b>43.1</b>	<b>102.7</b>	<b>114.5</b>	<b>123.7</b>	<b>137.5</b>
資本金	10,119,735,886	31.3	10,392,657,261	32.2	11,583,878,701	35.5	12,519,693,638	38.5	13,911,818,840	43.1	102.7	114.5	123.7	137.5
<b>剰余金</b>	<b>6,747,792,151</b>	<b>20.9</b>	<b>6,872,115,806</b>	<b>21.3</b>	<b>6,780,897,156</b>	<b>20.9</b>	<b>6,483,275,854</b>	<b>19.9</b>	<b>5,521,708,694</b>	<b>17.1</b>	<b>101.8</b>	<b>100.5</b>	<b>96.1</b>	<b>81.8</b>
資本剰余金	944,295,683	3.0	944,295,683	2.9	944,295,683	2.9	944,295,683	2.9	944,295,683	2.9	100.0	100.0	100.0	100.0
受贈財産評価額	5,591,396	0.0	5,591,396	0.0	5,591,396	0.0	5,591,396	0.0	5,591,396	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
工事寄附負担金	880,314,287	2.8	880,314,287	2.7	880,314,287	2.7	880,314,287	2.7	880,314,287	2.7	100.0	100.0	100.0	100.0
他会計負担金	6,000,000	0.0	6,000,000	0.0	6,000,000	0.0	6,000,000	0.0	6,000,000	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
補助金	52,390,000	0.2	52,390,000	0.2	52,390,000	0.2	52,390,000	0.2	52,390,000	0.2	100.0	100.0	100.0	100.0
利益剰余金	5,803,496,488	17.9	5,927,820,123	18.4	5,836,601,473	18.0	5,538,980,171	17.0	4,577,413,011	14.2	102.1	100.6	95.4	78.9
減債積立金	3,073,700,830	9.5	3,377,978,476	10.5	2,918,547,833	9.0	2,349,786,600	7.2	1,894,705,253	5.9	109.9	95.0	76.4	61.6
利益積立金	300,000,000	0.9	300,000,000	0.9	300,000,000	0.9	300,000,000	0.9	300,000,000	0.9	100.0	100.0	100.0	100.0
建設改良積立金	1,308,023,253	4.0	961,404,193	3.0	898,655,310	2.8	661,086,169	2.0	997,068,369	3.1	73.5	68.7	50.5	76.2
当年度未処分利益剰余金 (未処理欠損金)	1,121,772,385	3.5	1,288,437,454	4.0	1,719,398,330	5.3	2,228,107,402	6.9	1,385,639,389	4.3	114.9	153.3	198.6	123.5
<b>資本合計</b>	<b>16,867,528,037</b>	<b>52.2</b>	<b>17,264,773,067</b>	<b>53.5</b>	<b>18,364,775,857</b>	<b>56.4</b>	<b>19,002,969,492</b>	<b>58.4</b>	<b>19,433,527,534</b>	<b>60.2</b>	<b>102.4</b>	<b>108.9</b>	<b>112.7</b>	<b>115.2</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>32,351,117,909</b>	<b>100.0</b>	<b>32,275,663,677</b>	<b>100.0</b>	<b>32,597,824,831</b>	<b>100.0</b>	<b>32,542,611,379</b>	<b>100.0</b>	<b>32,285,594,390</b>	<b>100.0</b>	<b>99.8</b>	<b>100.8</b>	<b>100.6</b>	<b>99.8</b>

注1 構成比は負債・資本合計が100.0%となるよう調整した。

(4) 資本的収支表

年度 科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢(平成30年度を100とする)			
	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4								
資本的収入	463,298,715	100.0	358,573,676	100.0	918,181,746	100.0	111,659,661	100.0	205,694,517	100.0	77.4	198.2	24.1	44.4
企業債	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
工事負担金	460,944,520	99.4	354,908,940	99.0	112,680,500	12.3	105,499,736	94.5	202,367,950	98.4	77.0	24.4	22.9	43.9
他会計負担金	1,188,075	0.3	3,664,736	1.0	5,501,246	0.6	6,157,345	5.5	3,326,567	1.6	308.5	463.0	518.3	280.0
補助金	240,000	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	皆減	皆減	皆減	皆減
固定資産売却代金	926,120	0.2	0	0.0	0	0.0	2,600	0.0	0	0.0	皆減	皆減	0.3	皆減
長期貸付金償還	0	0.0	0	0.0	800,000,000	87.1	0	0.0	0	0.0	—	皆増	—	—
資本的支出	2,166,983,965	100.0	2,348,967,464	100.0	3,187,222,969	100.0	2,893,223,076	100.0	2,306,944,457	100.0	108.4	147.1	133.5	106.5
建設改良費	523,220,869	24.1	813,758,212	34.6	942,814,358	29.6	1,470,424,010	50.8	881,755,410	38.2	155.5	180.2	281.0	168.5
拡張事業費	84,883,818	3.9	97,572,758	4.2	89,119,493	2.8	58,770,213	2.0	0	0.0	114.9	105.0	69.2	皆減
つくばエクスプレス沿線整備事業費	432,864,715	20.0	293,063,130	12.5	98,642,461	3.1	95,267,620	3.3	243,296,427	10.6	67.7	22.8	22.0	56.2
企業償還選金	526,014,563	24.3	544,573,364	23.2	556,646,657	17.4	568,761,233	19.7	581,892,620	25.2	103.5	105.8	108.1	110.6
他会計貸付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
出資金	600,000,000	27.7	600,000,000	25.5	1,000,000,000	31.4	200,000,000	6.9	100,000,000	4.3	100.0	166.7	33.3	16.7
納付金	0	0.0	0	0.0	500,000,000	15.7	500,000,000	17.3	500,000,000	21.7	—	皆増	皆増	皆増
収支	△ 1,703,685,250	—	△ 1,990,393,788	—	△ 2,269,041,223	—	△ 2,781,563,395	—	△ 2,101,249,940	—	—	—	—	—
翌年度へ繰越される支出の財源充当額	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—
差引計	△ 1,703,685,250	—	△ 1,990,393,788	—	△ 2,269,041,223	—	△ 2,781,563,395	—	△ 2,101,249,940	—	—	—	—	—
補てん財源	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
前年度繰越工事資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
前年度繰越資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
過年度分損益勘定留保資金	1,553,660,277	91.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
当年度分損益勘定留保資金	0	0.0	1,031,194,251	51.8	1,058,868,983	59.9	1,055,523,474	46.3	1,064,269,571	66.5	—	—	—	—
減債積立金	108,822,873	6.4	544,573,364	27.4	556,646,657	31.5	568,761,233	24.9	81,899,022	5.1	—	—	—	—
建設改良積立金	0	0.0	346,619,060	17.4	62,748,883	3.5	521,152,534	22.8	455,081,347	28.4	—	—	—	—
消費税資本的収支調整額	41,202,100	2.4	68,007,113	3.4	90,776,700	5.1	136,126,154	6.0	0	0.0	—	—	—	—
合計	1,703,685,250	100.0	1,990,393,788	100.0	1,769,041,223	100.0	2,281,563,395	100.0	1,601,249,940	100.0	—	—	—	—

注1 構成比は資本的収入、資本的支出及び補てん財源の合計が100.0%となるよう調整した。

注2 令和2～4年度の納付金については、当年度利益剰余金処分額で補てんした。

(5) 固定資産明細書（令和4年度）

(ア) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価却累計額			年度末償却未済高
					期首累計	当年度増加額	当年度減少額	
土地	2,902,625,894	0	0	2,902,625,894	0	0	0	2,902,625,894
建物	2,173,643,736	0	0	2,173,643,736	654,301,564	42,552,987	0	1,476,789,185
構築物	35,285,510,471	953,391,502	35,806,588	36,203,095,385	15,639,633,570	783,201,304	8,866,190	19,789,126,701
機械及び装置	5,273,421,747	6,291,510	246,821	5,279,466,436	4,000,531,540	226,233,040	234,480	1,052,936,336
車両運搬具	30,581,449	0	0	30,581,449	20,950,476	2,531,631	0	7,099,342
工具器具及び備品	70,764,067	70,873,186	130,000	141,507,253	43,673,769	6,306,543	123,500	91,650,441
小計	45,736,547,364	1,030,556,198	36,183,409	46,730,920,153	20,359,090,919	1,060,825,505	9,224,170	25,320,227,899
建設仮勘定	27,790,000	38,640,000	15,500,000	50,930,000	0	0	0	50,930,000
合計	45,764,337,364	1,069,196,198	51,683,409	46,781,850,153	20,359,090,919	1,060,825,505	9,224,170	25,371,157,899

(単位：円)

(イ) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
電話加入権	1,492,492	0	0	1,492,492
その他無形固定資産	108,000	0	0	86,400
合計	1,600,492	0	0	1,578,892

(単位：円)

(6) 企業債償還表

(単位：円)

年度	区分	前年度末 未償還残高	当年度発行額	当年度償還額	未償還残高
H30	企業債	8,275,020,669	0	526,014,563	7,749,006,106
R1	企業債	7,749,006,106	0	544,573,364	7,204,432,742
R2	企業債	7,204,432,742	0	556,646,657	6,647,786,085
R3	企業債	6,647,786,085	0	568,761,233	6,079,024,852
R4	企業債	6,079,024,852	0	581,892,620	5,497,132,232

(7) 経営分析  
ア 財務分析表

項 目	算 出 基 礎	年 度					令和3年度		説 明
		H30	R1	R2	R3	R4	県内同規模平均	全国同規模平均	
自己資本構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100\%$	74.5	76.0	78.0	79.5	81.2	83.8	76.0	総資本(負債・資本合計)とこれを構成する資本(資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益)の関係を示す。自己資本構成比率が高いほど経営の安全性は大きい。
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100\%$	84.1	84.0	86.2	88.6	89.6	88.9	89.9	固定資産の購入・建設の財源の分析であって、固定資産に対する資本(資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益)と固定負債の割合を示す。100以下を理想とし、越えれば固定資産に過大投資となる。
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100\%$	574.8	558.6	503.8	408.9	377.7	705.5	346.2	資金繰りの状況を示す比率で短期債務に対応すべき流動資産が十分にあるかを示す。
酸性試験比率(当座比率)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100\%$	554.6	463.3	423.6	350.3	310.1	665.5	325.4	流動負債に対する現金預金及び未収金から貸倒引当金を差し引いた合計の割合で、短期債務に対する支払能力を表している。
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100\%$	132.8	111.0	135.3	136.5	129.4	116.8	110.4	総費用に対する総収益の割合で、指数は高い程良い。
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100\%$	133.1	111.0	135.3	136.6	129.4	116.5	110.5	経常費用に対する経常収益の割合で、指数は高い程良い。
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100\%$	103.8	104.6	110.0	112.2	109.9	97.8	100.5	営業費用に対する営業収益の割合で、指数は高い程良い。
企業債償還元金対減価償却額比率	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100\%$	50.7	51.9	52.8	54.1	54.9	—	63.7	減価償却費に対する企業債償還元金の割合で、100以下であれば、減価償却による内部留保資金で企業債償還の資金を賄えているといえる。
企業債償還元金	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100\%$	17.9	18.1	17.5	17.5	17.9	11.5	15.2	
企業債利息	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100\%$	5.5	5.0	4.4	4.0	3.6	2.8	2.9	給水収益に対する企業債償還元金、利息及び元利償還金の割合で、指数は低い程良い。
企業債元利償還金	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100\%$	23.4	23.2	21.9	21.4	21.5	14.3	—	
職員給与費	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100\%$	5.8	5.4	4.9	4.7	4.8	5.6	8.5	給水収益に対する職員給与費の割合で、労働分配率を示す。

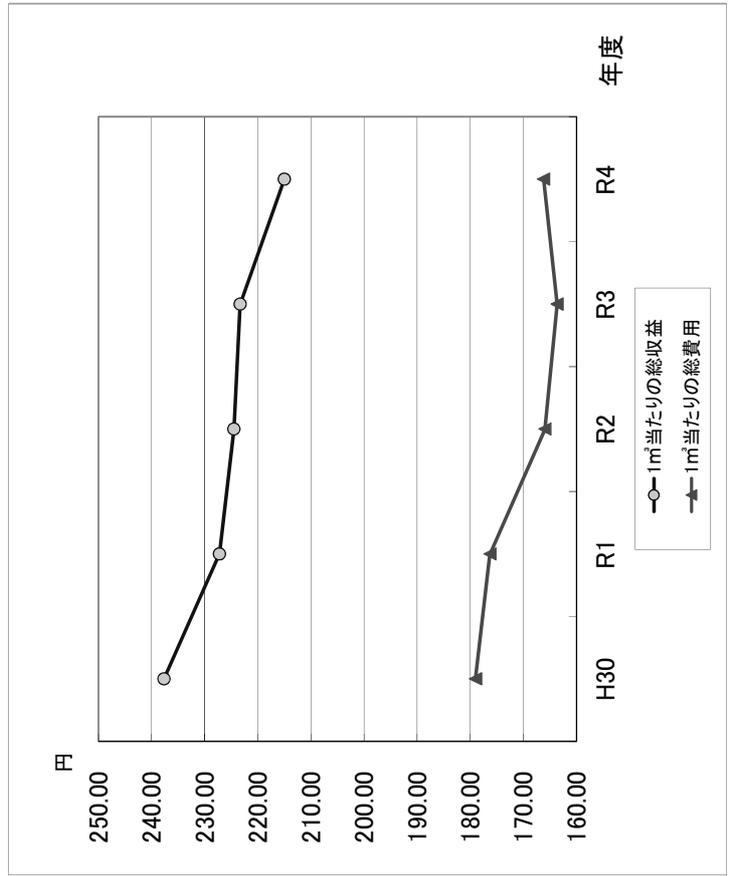
イ 業務分析表

項目	算出基礎	年度						令和3年度		説明
		H30	R1	R2	R3	R4	県内同規模平均	全国同規模平均		
負荷率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100 (\%)$	91.2	90.6	87.4	91.5	90.6	91.3	91.5	1日最大配水量に対する1日平均配水量の割合で、需要時と通常時の差を示す。	
施設利用率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100 (\%)$	83.1	84.9	86.7	80.0	79.3	81.5	64.9	1日配水能力に対する1日平均配水量の割合で、水道施設が効率的に運営されているか判断する指標。指数が低い場合、施設が遊休状態にある可能性がある。	
最大稼働率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100 (\%)$	91.1	93.8	99.1	87.4	87.6	89.3	71.0	1日配水能力に対する1日最大配水量の割合で、施設能力に対する最大稼働実績を示す。供給に問題があるといえる。	
有収率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100 (\%)$	94.8	94.4	94.8	94.9	95.5	93.8	92.1	配水量に対し、どのくらいの有収水量があったかを示す。指数は100に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されているといえる。	
配水管使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}} (m^3/m)$	26.6	26.8	28.2	28.4	28.0	22.8	20.2	導・送・配水管1メートル当たりの配水量を示し、数値が高いほど効率が良いことになる。	
固定資産使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}} (m^3/\text{万円})$	7.3	7.5	7.9	7.9	7.9	6.6	8.0	有形固定資産に対する総配水量の割合で、指数が高い程施設が効率的に使用されていることになる。	
固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}} \div 2$ (回)	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.10	0.13	営業収益と投下された固定資産の利用状況の適否をみるものである。指数が小さいほど、固定資産の利用度が少ないことを示す。	
供給単価	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}} (円銭/m^3)$	169.95	170.56	169.49	170.75	170.80	191.71	171.17	1立方メートル当たりの販売価格。	
給水原価	$\frac{\text{総費用} - \text{長期前受金戻入} - \text{特別損失}}{\text{年間総有収水量}} (円銭/m^3)$	160.98	187.61	149.04	147.64	150.62	193.01	166.63	1立方メートル当たりの生産原価。	
一人一日平均有収水量	$\frac{\text{年間総有収水量} \times 1,000}{\text{現在給水人口} \times 365}$ (ℓ) ※H23、H27は366日	249	247	258	255	250	272	—	1人1日当たりの水使用量。	
職員一人当たり給水人口	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所屬職員数}} (人)$	11,871	13,015	8,313	8,191	8,023	7,028	4,555		
職員一人当たり有収水量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所屬職員数}} (m^3/人)$	1,079,455	1,175,018	782,530	763,058	733,250	691,382	475,933		
職員一人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定所屬職員数}} (千円/人)$	189,537	206,110	136,392	134,163	128,925	133,734	85,279		
職員一人当たり有形固定資産	$\frac{\text{有形固定資産}}{(\text{損益} + \text{資本}) \text{勘定所屬職員数}} (千円/人)$	1,381,222	1,667,519	1,040,602	1,016,210	975,814	—	—		

(8) 有収水量1㎡当たり総収益・総費用

(税抜き)

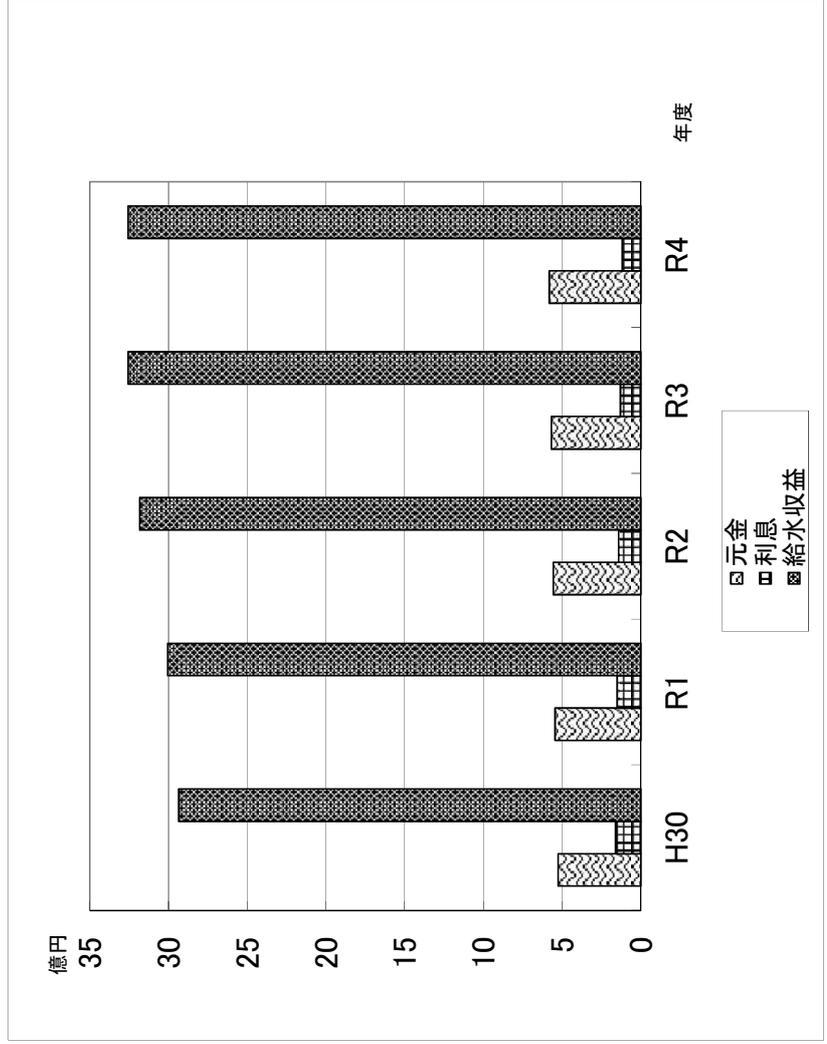
年度	有収水量 (m <sup>3</sup> )	総 収 益		総 費 用	
		金 額 (円)	1m <sup>3</sup> 当たり(円)	金 額 (円)	1m <sup>3</sup> 当たり(円)
H30	17,271,280	4,104,800,298	237.67	3,091,850,786	179.02
R1	17,625,268	4,004,667,224	227.21	3,107,422,194	176.30
R2	18,780,719	4,216,399,841	224.51	3,116,397,051	165.94
R3	19,076,456	4,260,320,011	223.33	3,122,126,376	163.66
R4	19,064,489	4,099,204,222	215.02	3,168,646,180	166.21



(9) 給水収益に対する企業償還元利金表

指数：平成30年度を100として算出 (税抜き)

区分 年度	給水収益 (A) (円)	企業償還元利償還額 (B)				割 合				
		元金 (b1)		利息 (b2)		計 (b3)	(b1)/(A) ×100(%)	(b2)/(A) ×100(%)	(b3)/(A) ×100(%)	
		金額(円)	指数	金額(円)	指数					
H30	2,935,215,158	526,014,563	100	162,213,498	100	688,228,061	100	17.9	5.5	23.4
R1	3,006,083,121	544,573,364	104	151,593,340	93	696,166,704	101	18.1	5.0	23.2
R2	3,183,173,799	556,646,657	106	140,666,185	87	697,312,842	101	17.5	4.4	21.9
R3	3,257,271,557	568,761,233	108	129,501,835	80	698,263,068	101	17.5	4.0	21.4
R4	3,256,272,550	581,892,620	111	118,099,852	73	699,992,472	102	17.9	3.6	21.5



その他

(1) 車両保有状況

令和5年3月31日現在

所属	車種	無線番号	号車	種別・用途	車両番号	乗車定員	最大積載量	登録年月日
経營業務課	プリウスα	—		普通・乗用	野田300る5404	7人		平成26年 9月30日
	エブリイ			軽・貨物	野田480き248	2[4]人	350 [250]kg	平成30年 9月4日
水道 工務課	サンバーバン		10	軽・貨物	野田480い7433	2[4]人	350 [250]kg	平成20年 6月18日
	デュトロ (給水車)	2	15	普通・特種	習志野800き6985	3人	2,000kg	平成16年 9月29日
	キャンター トラック		9	小型・貨物	野田400た772	3人	2,000kg	平成27年 9月25日
	ADバン	1	2	小型・貨物	野田400そ5910	2[5]人	450 [300]kg	平成23年 8月30日
	バネットトラック		5	小型・貨物	野田400そ1745	3人	850kg	平成20年 6月 6日
	ADバン		1	小型・貨物	野田400そ4428	2[5]人	450 [300]kg	平成22年 5月28日
	バン	4	4	軽・貨物	野田480き2655	2[4]人	350 [250]kg	令和元年6月20日
	バン	3	3	小型・貨物	野田400た5012	2[5]人	1,150 [900]kg	令和元年6月14日
	キャンター (給水車)	5	16	普通・特種	野田800す3043	3人	2,000kg	令和2年3月30日

(2) 通信放送施設

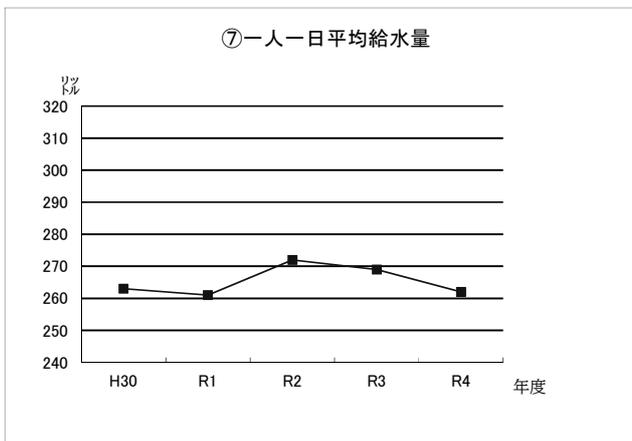
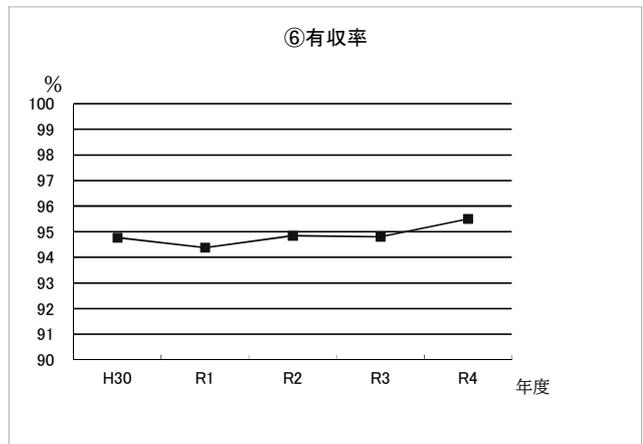
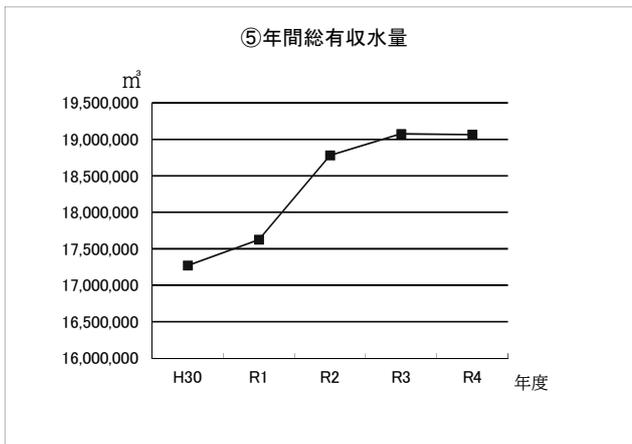
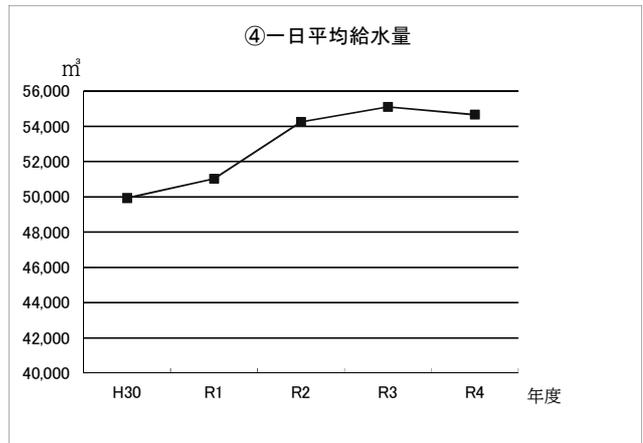
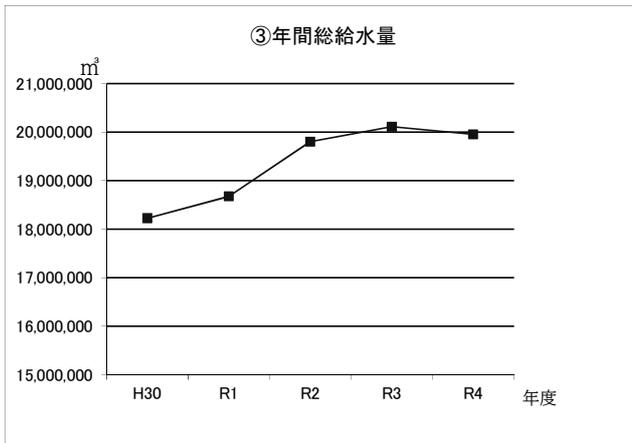
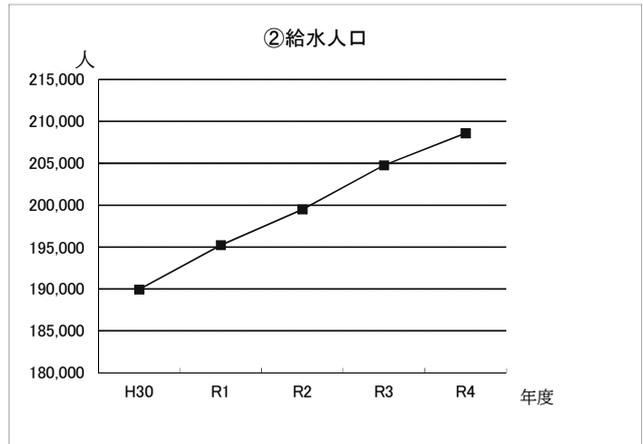
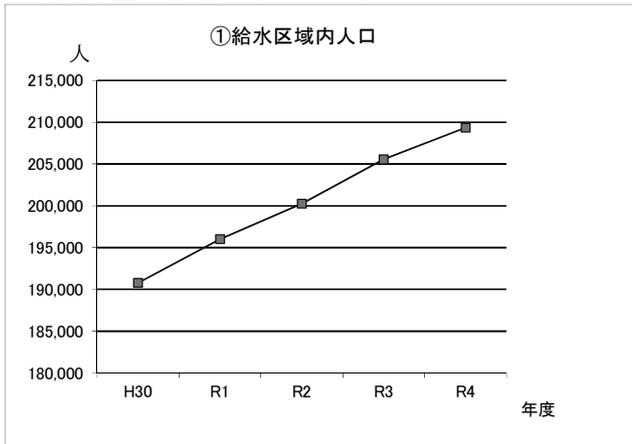
無線局	基地局	1台 (呼出名称 ながれやまし)
	陸上移動局	車載型 5台 (呼出名称 ながれやまし1~5)
		可搬型 2台 (呼出名称 ながれやまし101・102)
広報用拡声装置		10台

(3) 緊急給水器具

給水車	容量2トン 2台
給水タンク	1,000リットル 18基 (コンテナ)
	500リットル 4基 (コンテナ)
	200リットル 3個
飲料水袋	6リットル 88,040袋
応急給水栓	4栓 58基

資料

業務量の推移（グラフ）



# 第3編

## 下水道事業



## 1 流山市下水道事業の経緯

### (1) 沿革

流山市の下水道事業は、生活環境の改善と公共用水域の水質保全という二つの目的を果たすために実施されている。

本市下水道計画はこれらの目的を果たすため、昭和 48 年 3 月に基本計画を策定し 9 回の見直しを経て現在に至っている。この間、江戸川左岸流域関連区域は 23 回、手賀沼流域関連区域は 11 回の事業計画の変更を行い、下水道整備を進めている。

本市は、江戸川流域別下水道整備総合計画等の上位計画に基づき、昭和 48 年 3 月に「流山市公共下水道基本計画」を策定している。

昭和 56 年度から第 5 次下水道整備 5 カ年計画が始まるのに合わせ、下水道事業の緊急かつ計画的な整備を図るため、昭和 55 年度に基本設計の見直しを実施している。

また、昭和 60 年 1 月に、上位計画である江戸川左岸流域下水道事業計画の第 5 次変更により、処分区の変更及び江戸川幹線のルート変更、接続点の位置変更が行われたことに伴い、同年 3 月に手賀沼流域下水道区域を含めた市全域の基本計画の見直しを行った。

その後、江戸川左岸流域下水道事業計画の上位計画である「江戸川流域別下水道整備総合計画」が「東京湾流域別下水道整備総合計画」に移行したことから、第 6 次変更において計画人口の変更、並びに流山幹線のルート変更により処理分区界が変更し、新たに接続点が追加になった。本市はこの変更を受け、昭和 62 年度において江戸川左岸流域関連区域の 2,518 ヘクタールを対象に基本計画の見直しを実施し、処理分区界の変更と一部汚水幹線の変更を行った。

平成元年 3 月に、上位計画である江戸川左岸流域下水道事業計画の第 8 次変更により、野田幹線ルートの変更による処理分区の分割、接続点の追加が行われたことに伴い、同年 3 月に江戸川左岸流域関連区域の 2,518 ヘクタールを対象に基本計画の見直しを行い、流山第 1 及び第 3 処理分区の施設計画の変更を行った。

平成 5 年 9 月には、上位計画である江戸川左岸流域下水道全体計画の変更案に整合させるべく、基本計画の見直しを行っている。その内容はフレーム、原単位の変更等の大規模な変更であった。

平成 13 年 10 月においても人口及び原単位の見直し、処理分区界の一

部変更、幹線の追加・変更、調整池の追加に伴い、基本計画を見直し現在に至っている。

平成 22 年度は上位計画である「東京湾流域別下水道整備総合計画」及び「利根川流域別下水道整備総合計画」と整合を図り、基本計画の変更を行い、主な変更内容は汚水量原単位、整備計画年度の改定等である。

平成 26 年度までは、地方公営企業法を適用せず経理を官庁会計方式で行ってきたが、効率的な事業運営を実施するため平成 27 年 4 月 1 日に地方公営企業法の適用を受け、経理を企業会計方式で行うこととした。

平成 28 年度に「流山市汚水適正処理構想」の見直しを行い、下水道計画区域については、令和 6 年度末までに下水道（汚水）を概成する整備計画を、浄化槽計画区域については、合併処理浄化槽を設置して汚水処理を行う計画を策定した。

また、平成 28・29 年度の継続事業として、財政計画と投資計画の整合性を図るべく、平成 30 年度から令和 9 年度までの 10 年間を対象とした、流山市下水道事業経営戦略を策定し、令和 2 年 3 月には最新の推計値との整合を図るべく、今後の見通しを修正した。

さらに、令和 3・4 年度の継続事業として、下水道事業の課題を整理し、基本目標と実現方策を具現化することにより、下水道サービスを永続的に提供するため、令和 5 年度から令和 14 年度の 10 年間を計画期間として、流山市下水道ビジョンを策定した。

(2) 下水道事業の変更経緯

流山市第1号公共下水道変更経過一覧表(江戸川左岸流域関連区域)

項目	決定及び変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大 汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業費 (百万円)	目標年度又は 事業年度	変更内容
当初	—	2,518	154,900	131,225	※87,670	S66	※事業費は流山市第2号公共下水道を含む。
計画決定	S48.11.30(告示)	892	56,000	43,844	—	—	
下水道法事業認可	S48.12.15(認可)	200	13,600	13,669	1,870	S48～S52	
都市計画法	S48.12.28(告示)	200	13,600	13,669	1,870	S48～S52	
計画決定	S53.3.8(告示)	892	56,000	43,844	—	—	一部幹線ルート及び断面の変更
下水道法事業認可	S53.3.16(認可)	200	13,600	13,669	1,870	S48～S57	一部幹線ルート及び断面の変更事業年度の変更
都市計画法	S53.3.24(告示)	200	13,600	13,669	1,870	S48～S57	事業年度の変更
計画決定	S55.10.13(告示)	892	56,000	43,844	—	—	名都借都市下水道決定のため一部幹線の削除
下水道法事業認可	—	—	—	—	—	—	
都市計画法	—	—	—	—	—	—	
見直し	S56.3.	2,518	154,900	131,225	※87,670	S66	※事業費は流山市第2号公共下水道を含む。
計画決定	S57.3.19(告示)	892	56,000	43,844	—	—	一部幹線ルート、延長及び断面の変更
下水道法事業認可	S57.8.24(認可)	333	21,608	19,677	11,481	S48～S63	区域の追加及び一部幹線の延長及び断面の変更、事業費、事業年度の変更
都市計画法	S57.8.31(告示)	333	21,608	19,677	11,481	S48～S63	区域の追加、事業費、事業年度の変更
見直し	S60.3	2,518	154,900	131,225	110,600	S66	処理分区及び幹線ルートの変更
計画決定	S60.10.21(告示)	947	89,000	80,670	—	—	区域の追加、一部幹線ルート、延長及び断面の変更
下水道法事業認可	S61.1.17(認可)	349	24,551	20,532	18,719	S48～S65	区域の追加、一部幹線ルート、延長及び断面の変更、事業費、事業年度の変更
都市計画法	S61.1.17(告示)	349	24,551	20,532	18,719	S48～S65	区域の追加、事業費、事業年度の変更
見直し	S62.3	2,518	136,600	109,354	110,600	S70	人口の見直し並びに処理分区及び幹線ルートの変更
計画決定	S63.3.16(告示)	947	53,925	47,348	—	—	一部排水区域(汚水)の変更、一部幹線の追加及び位置、断面、延長の変更
下水道法事業認可	S63.6.7(認可)	396	27,700	17,769	19,354	S48～S66	区域の追加及び一部幹線の延長及び断面の変更、事業費の変更
都市計画法	S63.6.7(告示)	396	27,700	17,769	19,354	S48～S66	区域の追加及び事業費の変更
見直し	H元.3	2,518	136,600	109,354	110,600	H7	処理分区及び幹線ルートの変更
計画決定	H元.8.28(告示)	1,391	97,839	76,859	—	—	区域の変更及び追加、一部幹線ルート、延長及び断面の変更
下水道法事業認可	H元.10.24(認可)	654	43,850	26,974	20,516	S48～H3	区域の変更及び追加、一部幹線ルート、延長及び断面の変更、事業費、事業年度の変更
都市計画法	H元.10.24(告示)	654	43,850	26,974	20,516	S48～H3	区域の変更及び追加、一部幹線ルート、延長及び断面の変更、事業費、事業年度の変更

項目	決定及び変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大 汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業費 (百万円)	目標年度又は 事業年度	変更内容
第六回 変更	計画決定 H4.3.21(認可)	654	48,580	29,671	20,351	S48~H6	事業費、事業年度の変更
	都市計画法 //	654	48,580	29,671	20,351	S48~H6	事業費、事業年度の変更
第七回 変更	計画決定 H5.3.5(告示)	1,391	107,600	87,604	-	-	一部汚水幹線の変更
	下水道法事業認可	814.87	66,300	39,771	23,620	S48~H8	区域の変更及び追加、事業費、事業年度の変更
	都市計画法 //	814.87	66,300	39,771	23,620	S48~H8	区域の変更及び追加、事業費、事業年度の変更
見直し	全体計画 H5.9	2,873	155,700	108,585	211,795	H7	区域の拡大、人口及び原単位の見直し、処理分区界の一部変更
見直し	全体計画 H9.3	2,871	187,800	137,947	194,317	H22	人口及び原単位の見直し、処理区界、処理分区界の一部変更、一部幹線の変更
第八回 変更	計画決定 H8.10.14(告示)	1,389	123,000	90,178	-	-	処理区及び処理分区の変更、一部幹線ルートの変更、追加、削除
	下水道法事業認可	913	77,840	42,812	30,065	S48~H12	区域の変更及び追加、一部幹線ルート、延長及び断面の変更、事業費、事業年度の変更
	都市計画法 //	913	77,840	42,812	30,065	S48~H12	区域の変更及び追加、一部幹線ルート、延長及び断面の変更、事業費、事業年度の変更
第九回 変更	計画決定 H10.5.28(認可)	953	72,590	41,445	32,002	S48~H12	区域の追加、一部幹線の延長及び断面の変更、事業費の変更
	都市計画法 //	953	72,590	41,445	32,002	S48~H12	区域の追加、一部幹線の延長及び断面の変更、事業費の変更
第十回 変更	計画決定 H12.7.18(認可)	999	75,910	44,408	34,658	S48~H15	区域の追加、一部幹線の延長変更、幹線の追加、事業費、事業年度の変更
	都市計画法 //	999	75,910	44,408	34,658	S48~H15	区域の追加、一部幹線の延長変更、幹線の追加、事業費、事業年度の変更
見直し	全体計画 H13.10	2,871	162,000	78,560	-	H29	人口及び原単位の見直し、処理分区界の一部変更、幹線の追加、変更、調整池の追加
第十一回 変更	計画決定 H14.2.1(告示)	1,908	153,330	73,982	-	-	区域の追加、幹線の削除、調整池の追加
	下水道法事業認可	1,591	87,170	42,213	99,407	S48~H19	区域の追加、幹線の延長及び断面の変更、幹線の追加、調整池の追加、事業費、事業年度の変更
	都市計画法 //	1,457	86,270	41,783	92,826	S48~H19	区域の追加、幹線の延長及び断面の変更、幹線の追加、調整池の追加、事業費、事業年度の変更
第十二回 変更	計画決定 H17.10.14(認可)	1,664	92,540	44,791	112,966	S48~H22	区域の追加、幹線の延長及び断面、縦断の変更、幹線の追加、調整池ポンプ施設の変更、事業費、事業年度の変更
	都市計画法 //	1,530	91,650	44,365	105,535	S48~H22	区域の追加、幹線の廃止、調整池の変更、事業費、事業年度の変更
第十三回 変更	計画決定 H20.9.19(認可)	1,664	92,540	44,791	111,389	S48~H22	区域の追加、一部幹線の延長及び断面の変更、幹線の追加、事業費の変更
	都市計画法 //	1,530	91,650	44,365	103,902	S48~H22	区域の追加、事業費の変更

項目	決定及び変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大 汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業費 (百万円)	目標年度又は 事業年度	変更内容
第十四回 変更	計画決定 下水道法事業認可 都市計画法〃	- 1,664	- 92,540	- 44,791	- 112,290	- S48~H22	調整池の追加、事業費の変更
見直し	H22.	2,872.2	144,500	69,630	-	H36	人口及び原単位の見直し、処理区界の一部変更、調整池の追加
第十五回 変更	計画決定 下水道法事業認可 都市計画法〃	- 1,728	- 109,300	- 52,360	- 125,639	- S48~H27	区域の追加、幹線の追加、事業費の変更、事業年度の変更
第十六回 変更	H22.7.13(認可) 都市計画法〃	1,595	100,490	48,200	116,995	S48~H27	区域の追加、事業費の変更、事業年度の変更
第十七回 変更	計画決定 下水道法事業計画 都市計画法事業認可	- 1,857	- 118,850	- 56,850	- 129,308	- S48~H27	区域の追加、幹線の変更、市野谷調整池の変更、事業費の変更
第十八回 変更	H24.5.25(協議了) 都市計画法事業認可	1,723	110,050	52,710	121,120	S48~H27	区域の追加、幹線の変更、事業費の変更
第十九回 変更	計画決定 下水道法事業計画 都市計画法事業認可	- 1,880	- 120,260	- 57,520	- 137,762	- S48~H30	区域の追加、幹線の追加、事業費の変更、事業年度の変更
第二十回 変更	H27.3.23(協議了) 都市計画法事業認可	1,880	120,260	57,520	137,762	S48~H30	区域の追加、事業費の変更、事業年度の変更
第二十一回 変更	計画決定 下水道法事業計画 都市計画法事業認可	- 1,880	- 120,260	- 57,520	- 138,659	- S48~H30	幹線の変更、事業費の変更
第二十二回 変更	H27.11.17(協議了) 都市計画法事業認可	1,920	137,280	66,200	-	-	区域の追加、処理区界の変更
第二十三回 変更	計画決定 下水道法事業計画 都市計画法事業認可	1,909	122,650	58,030	146,555	S48~H34	区域の追加、事業費の変更、事業年度の変更
第二十四回 変更	H30.2.27(告示) 都市計画法事業認可	1,909	122,650	58,030	146,555	S48~H34	区域の追加、事業費の変更、事業年度の変更
第二十五回 変更	計画決定 下水道法事業計画 都市計画法事業認可	- 1,910	- 122,680	- 58,040	- 147,550	- S48~H34	処理区界の変更、雨水幹線の変更
第二十六回 変更	H30.9.5(協議了) 都市計画法事業認可	1,910	122,680	58,040	147,550	S48~H34	処理区界の変更

項 目	決定及び変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大 汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業費 (百万円)	目標年度又は 事業年度	変更内容
第二十二 回変更	計 画 決 定	-	-	-	-	-	
	下水道法事業認可 都市計画法事業認可	1,910	122,680	58,040	148,644	S48~R4	雨水幹線の変更
	計 画 決 定	-	-	-	-	-	
第二十三 回変更	下水道法事業認可 都市計画法事業認可	1,916	122,960	58,170	153,677	S48~R6	区域の追加、処理分区界の変更、事業費の変更、事業年度の変更
	計 画 決 定	1,916	122,960	58,170	153,677	S48~R6	区域の追加、処理分区界の変更、事業費の変更、事業年度の変更

注1 第九回変更以降の事業認可人口は水洗化を考慮した人口

注2 目標年度又は事業年度は、事業計画変更時点での元号

流山市第2号公共下水道変更経過一覧表（手賀沼流域関連区域）

項目	決定及び変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大 汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業費 (百万円)	目標年度又は 事業年度	変更 内 容
当初							
全体計画	S48.3.	474	36,000	25,348	-	S66	
計画決定	S48.11.30(告示)	106	8,480	4,600	-	-	
計画決定	S53.3.8(告示)	106	8,480	4,600	-	-	
計画決定	S55.10.13(告示)	106	8,480	4,600	-	-	
見直し							
全体計画	S56.3.	474	36,000	25,348	-	S70(H7)	
計画決定	S57.3.19(告示)	106	8,480	4,600	-	-	
見直し							
全体計画	S60.3.	474	36,000	25,348	20,900	S70(H7)	
計画決定	S60.10.21(告示)	106	8,480	4,600	-	-	
見直し							
全体計画	S62.3.	474	36,000	22,348	20,900	S70(H7)	
計画決定	S63.3.16(告示)	106	8,480	4,060	-	-	
見直し							
全体計画	H元.3.	474	31,000	22,348	20,900	H17	
計画決定	H元.8.28(告示)	106	8,480	4,060	-	-	
見直し							
全体計画	H3.3.	474	31,000	22,348	20,900	H17	排水区域及び幹線ルートの見直し
計画決定	H3.12.	169	10,330	4,960	-	H17	幹線と排水区域界の変更並びに区域の拡大
当初							
下水道法事業認可	H4.3.21(認可)	85	6,930	3,881	3,111	H3~H10	
都市計画法	H4.3.21(告示)	85	6,930	3,881	3,111	H3~H10	
見直し							
全体計画	H5.9	472	31,000	22,348	40,899	H7	区域の拡大、人口及び原単位の見直し、処理分区域の一部変更
見直し							
全体計画	H9.3	474	38,200	27,430	38,699	H22	人口及び原単位の見直し、処理区域、処理分区域の一部変更、一部幹線の変更
変更							
計画決定	H8.10.14(告示)	171	14,460	6,940	-	-	江戸川左岸処理区より2haの編入による排水区域の拡大
第一回変更							
下水道法事業認可	H11.2.22(認可)	87	6,190	3,490	5,380	H3~H12	区域の追加、事業年度の変更
都市計画法	H11.3.9(告示)	87	6,190	3,490	5,380	H3~H12	区域の追加、事業年度の変更
第二回変更							
下水道法事業認可	H13.2.14(認可)	87	6,190	3,497	6,548	H3~H15	事業年度の変更
都市計画法	H13.3.2(告示)	87	6,190	3,497	6,548	H3~H15	事業年度の変更
見直し							
全体計画	H13.10	474	29,000	13,930	-	H29	人口及び原単位の見直し、処理分区域の一部変更、幹線の追加、変更
第三回変更							
下水道法事業認可	H13.12.5(認可)	87	6,190	3,497	7,120	H3~H15	区域(雨水)の追加
都市計画法	H13.12.21(告示)	87	6,190	3,497	7,120	H3~H15	区域(雨水)の追加
変更							
計画決定	H14.2.1(告示)	328	24,860	11,933	-	-	区域の追加、幹線の追加、削除
第四回変更							
下水道法事業認可	H14.7.16(認可)	244	9,490	4,550	14,949	H3~H19	区域の追加、幹線の延長及び断面の変更、幹線の追加、事業費、事業年度の変更

項	目	決定及び変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大 汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業費 (百万円)	目標年度又は 事業年度	変 更 内 容
第四回変更	都市計画法 //	H14.10.4 (告示)	92	7,560	3,630	9,863	H3~H19	区域の追加、幹線の延長及び断面の変更、幹線の追加、事業費、事業年度の変更
第五回変更	下水道法事業認可	H17.10.14 (認可)	281	12,580	6,040	15,583	H3~H19	区域の追加、幹線の延長及び断面、縦断の変更、事業費の変更
第六回変更	都市計画法 //	H17.11.11 (告示)	130	10,640	5,100	11,174	H3~H19	区域の追加、幹線の廃止、縦断の変更、事業費の変更
第六回変更	下水道法事業認可	H20.2.27 (認可)	284	13,140	6,300	16,454	H3~H22	区域の追加、幹線の断面及び縦断の変更、事業費、事業年度の変更
第七回変更	都市計画法 //	H20.3.28 (告示)	132	9,730	4,670	12,857	H3~H22	区域の追加、事業費、事業年度の変更
第七回変更	下水道法事業認可	H20.9.19 (認可)	284	13,140	6,300	16,336	H3~H22	一部の幹線の断面、延長の変更
変更	計画決定	H22.12.7 (告示)	338	19,100	9,070	-	-	区域の追加
見直し	全体計画	H23. .	472.8	21,500	10,220	-	H36	人口及び原単位の見直し、処理区界の一部変更
第八回変更	下水道法事業認可	H23.3.29 (認可)	338	18,010	8,460	18,912	H3~H27	区域の追加、幹線の追加、事業費、事業年度の変更
第九回変更	都市計画法 //	H23.3.29 (告示)	185	7,500	3,530	15,404	H3~H27	区域の追加、事業費、事業年度の変更
第九回変更	下水道法事業計画	H27.3.20 (協議了)	338	18,010	8,460	20,351	H3~H30	事業費、事業年度の変更
第十回変更	都市計画事業認可	H27.7.17 (告示)	338	18,010	8,460	20,351	H3~H30	新市街地地区の追加、事業費、事業年度の延伸
第十回変更	下水道法事業計画	H27.11.17 (協議了)	338	18,010	8,460	22,858	H3~H30	雨水計画区域の追加、幹線の追加、事業費の変更
第十一回変更	都市計画事業認可	H28.1.26 (告示)	338	18,010	8,460	22,858	H3~H30	雨水計画区域の追加、事業費の変更
第十一回変更	下水道法事業計画	H30.9.6 (協議了)	352	19,000	8,840	26,401	H3~H35	区域の追加、処理区界の変更、事業費、事業年度の変更
第十一回変更	都市計画事業認可	H30.10.26 (告示)	352	19,000	8,840	26,401	H3~H35	区域の追加、処理区界の変更、事業費、事業年度の変更

注1 第一回変更以降の事業認可人口は、水洗化を考慮した人口

注2 目標年度又は事業年度は、事業計画変更時点での元号

## 2 令和4年度の事業概要

### (1) 総括事項

令和4年度の下水道事業は、平成23年1月に策定した流山市流域関連公共下水道基本計画説明書（令和6年度まで）（以下「基本計画」という。）及び江戸川左岸流域関連公共下水道事業計画及び手賀沼流域関連公共下水道事業計画、並びに流山市下水道事業経営戦略に基づき、既成市街地の污水管整備及び雨水管整備、つくばエクスプレス関連区画整理事業に伴う污水管整備及び雨水管整備を実施した。

この結果、下水道普及率は前年度に比べ1.00ポイント増加し、93.30パーセントとなった。

収入面においては、処理区域内人口（2.96パーセント）及び処理区域面積（0.79パーセント）の増加に伴い、年間有収水量が1.93パーセント伸びたことにより下水道使用料収入が3.92パーセント増加し、85,935,562円（税抜き）の増額となった。

費用面においては、営業費用の流域下水道維持管理費が10.24パーセント、122,892,277円（税抜き）増加した一方で、営業外費用の企業債利息が8.60パーセント、22,641,722円（税抜き）減少したことにより、前年度と比較して費用全体では5.62パーセント、189,031,526円（税抜き）の増額となり、損益では155,747,982円（税抜き）の純利益となった。

資本的収入においては、上下水道事業として一体的組織運営を行っているメリットを活用するため、水道事業会計から1億円の出資金の受け入れを行い、下水道事業会計の経営の安定に努めた。

### (建設事業)

既成市街地の污水整備のうち、江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業については、古間木地区約0.4ヘクタール、向小金地区約4.1ヘクタール、おおたかの森西地区約2.0ヘクタールの整備を行い、手賀沼流域関連公共下水道整備事業については、青田地区約2.9ヘクタール、駒木地区約6.1

ヘクタールの整備を行い、水質汚濁防止及び住環境の向上を図った。

雨水管整備として、向小金雨水幹線約 0.2 キロメートルの整備を行い、浸水対策を図った。

さらに、つくばエクスプレス沿線整備事業に係る污水管整備として、運動公園周辺地区約 3.6 ヘクタールについて、区画整理事業の進捗と整合を図りながら整備をした。雨水管整備としては、運動公園周辺地区約 0.1 ヘクタールの整備を行い、浸水対策を図った。

#### （業務の状況）

令和 4 年度末の排水区域人口は 195,221 人で、前年度に比べ 5,611 人増加し、下水道普及率は 93.30 パーセントとなった。

年間有収水量は 18,416,789 立方メートルとなり、前年度に比べ 348,298 立方メートルの増となった。

また、下水道使用料の不納欠損金処理は、148 件、477,123 円（税込み）で、前年度に比べ件数は 17 件の増、金額は 92,132 円の増となった。

令和 4 年度の浄化槽普及事業については、浄化槽補助申請件数 21 件、補助額 23,074,000 円（税込み）で前年度に比べ件数は 11 件の増、金額は 11,963,000 円の増となった。

#### （経理の状況）

収益的収入は、3,949,764,940 円（税込み）で、前年度と比較して 177,462,693 円の増収となった。この主な要因は、下水道使用料収入や特別利益が増加となったことによるものである。

一方、収益的支出は、3,709,963,378 円（税込み）で、前年度と比較して 183,714,753 円の増額となった。この主な要因は、流域下水道維持管理負担金や、減価償却費が増加したことによるものである。

この結果、令和 4 年度の損益は、税抜きによる収益的収入が 3,707,913,427 円、収益的支出が 3,552,165,445 円で、収入から支出を差し引くと、

155,747,982 円の純利益を計上することができた。

つぎに資本的収入(税込み)は 1,706,412,200 円で、前年度と比較し 14,197,012 円の増額となった。その主な要因は、企業債及び国庫補助金収入の増によるものである。

一方、資本的支出(税込み)は 2,976,399,249 円で前年度と比較して 293,677,545 円の増額となった。その主な要因は建設改良費の増によるものである。

## (2) 工事(税込み)

建設改良費 (契約金額1,000万円以上)

合計 1,247,396,700円

## ア 汚水整備事業費

合計 139,326,000円

No.	工事名	金額(円)	概要	着工日	完成日
1	第7-6汚水枝線工事(E4-762)	31,196,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=298m	R4.10.12	R5.3.17
2	西原第3汚水枝線工事(T4-301)	108,130,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=444.8m	R4.7.1	R5.3.24

## イ 汚水整備事業に伴う舗装復旧事業費

合計

98,777,800円

No.	工事名	金額(円)	概要	着工日	完成日
1	野田第5舗装復旧工事(ER4-501)	15,488,000	舗装工 1,680㎡	R4.11.25	R5.2.28
2	第7-2舗装復旧工事(ER4-721)	14,080,000	舗装工 1,600㎡	R4.7.1	R4.11.8
3	第7-2舗装復旧工事(ER4-722)	12,595,000	舗装工 2,220㎡	R4.8.9	R4.12.6
4	第7-2舗装復旧工事(ER4-723)	16,874,000	舗装工 2,723㎡	R4.11.9	R5.3.7
5	第7-4舗装復旧工事(ER4-741)	16,269,000	舗装工 2,730㎡	R4.7.1	R4.10.3
6	流山第2舗装復旧工事(TR4-201)	10,087,000	舗装工 1,500㎡	R5.1.18	R5.3.22
7	駒木第3舗装復旧工事(TR4-301)	13,384,800	舗装工 2,370㎡	R4.10.13	R5.3.8

## ウ 雨水整備事業費

合計

23,650,000円

No.	工事名	金額(円)	概要	着工日	完成日
1	下水道調整池整備工事	23,650,000	ふるい分け 3,500㎡	R4.10.14	R5.3.16

エ 建設改良費の繰越事業費

合計

775,542,900円

No.	工事名	金額(円)	概要	着工日	完成日
1	野田第5污水枝線工事(E3-502)	20,119,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=16.2m 下水道用ポリエチレン管 φ75 L=20.4m マンホールポンプ 1基	R4.1.21	R4.7.27
2	第7-4污水枝線工事(E3-741)	97,291,700	下水道用塩化ビニル管 φ150~φ200 L=679.3m	R3.6.4	R4.5.11
3	第7-4污水枝線工事(E3-745)	65,439,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=403.1m	R4.1.18	R5.1.25
4	第7-4污水枝線工事(E3-746)	47,960,000	下水道用塩化ビニル管 φ150~φ200 L=82m 下水道用ポリエチレン管 φ75 L=4.9m	R4.4.13	R4.10.7
5	第7-4污水枝線工事(E3-74B)	12,463,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=30.5m 下水道用ポリエチレン管 φ75 L=33m	R4.3.23	R4.7.29
6	第7-4污水枝線工事(E3-74C)	18,009,200	マンホールポンプ 1基	R4.6.1	R4.10.7
7	第7-6污水枝線工事(E3-761)	98,208,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=371m	R4.6.15	R5.3.3
8	第7-6污水枝線工事(E3-762)	47,047,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=192m	R4.8.9	R5.3.10
9	第9-4污水枝線工事(E3-941)	91,850,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=768m	R3.8.5	R4.7.8
10	流山第2污水枝線工事(T3-201)	57,871,000	下水道用塩化ビニル管 φ150~φ200 L=343m	R3.9.2	R4.7.7
11	流山第3污水枝線工事(T3-301)	50,820,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=276.4m	R3.9.4	R4.4.26
12	駒木第3污水枝線工事(T3-301)	77,000,000	下水道用塩化ビニル管 φ150 L=707.4m	R3.8.5	R4.7.28
13	第3-1舗装復旧工事(ER3-311)	31,416,000	舗装工 5,570㎡	R4.1.18	R4.4.15
14	第7-4舗装復旧工事(ER3-741)	25,102,000	舗装工 4,539㎡	R4.8.4	R5.2.27
15	本州団地污水管改築工事(その2)	34,947,000	下水道用塩化ビニル管 φ200 L=140.9m	R4.7.1	R5.1.26

オ 建設改良費の事故繰越事業費

合計

210,100,000円

No.	工事名	金額(円)	概要	着工日	完成日
1	向小金雨水幹線工事(R2)	210,100,000	ヒューム管 φ1,500 L=161.5m	R3.12.10	R5.3.9

### 3 整備状況（下水道）

#### （1）処理区別整備状況

令和5年3月31日現在

項目	手賀沼処理区	江戸川左岸処理区	合計
着手時期	平成4年	昭和48年	—
供用開始年月	平成6年3月	昭和61年4月	—
全体計画面積 (ha)	472.8	2,872.2	3,345.0
整備面積 (ha)	314.8	1,608.3	1,923.1
整備延長 (km)	91.7	498.9	590.6
全体計画人口	21,500	144,500	166,000
現在処理区域内人口	38,340	156,881	195,221
現在水洗便所設置済人口	36,702	145,925	182,627

#### （2）年度別整備状況

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
行政区域面積 (ha)	3,532	3,532	3,532	3,532	3,532
市街化区域面積 (ha)	2,151	2,151	2,151	2,151	2,151
行政区域内人口 A	191,403	196,652	200,895	205,439	209,237
行政世帯（世帯）	80,066	82,881	85,364	90,838	93,035
全体計画面積 (ha)	3,345	3,345	3,345	3,345	3,345
全体計画人口	166,000	166,000	166,000	166,000	166,000
認可面積 (ha)	2,261.35	2,261.35	2,261.35	2,261.35	2,261.35
認可人口	156,740	156,740	156,740	156,740	156,740
現在処理区域内面積 (ha)	1,793.42	1,837.41	1,880.33	1,907.96	1,923.12
現在処理区域内人口 B	170,873	178,558	184,663	189,610	195,221
現在処理区域内世帯（世帯）	74,091	77,783	81,068	83,586	86,432
現在水洗便所設置済人口 C	157,385	166,125	171,463	176,717	182,627
現在水洗便所設置済世帯（世帯）	68,352	72,338	75,194	77,770	80,763
普及率（B / A）（％）	89.27	90.80	91.92	92.30	93.30
水洗化率（C / B）（％）	92.11	93.04	92.85	93.20	93.55

注1 行政区域内人口は令和2年度まで常住人口、令和3年度からは住民基本台帳人口を使用

(3) 雨水管の整備状況

年度 \ 区分	雨水管の延長 (m)
平成30年度	2,752
令和元年度	1,496
令和2年度	815
令和3年度	58
令和4年度	6,838

(4) 東葛飾地区の下水道普及率

令和5年3月31日現在 (単位：%)

順位	市町村名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均	千葉県内	74.8	75.5	76.1	76.6	77.1
1	浦安市	99.6	99.7	99.8	99.8	99.8
2	流山市	89.3	90.8	91.9	92.3	93.3
3	船橋市	87.3	88.4	90.0	90.4	90.9
4	柏市	90.3	90.3	90.5	90.6	90.7
5	松戸市	85.9	86.5	87.2	87.8	88.4
6	我孫子市	84.5	84.6	84.6	84.7	84.9
7	市川市	74.1	75.3	75.9	76.8	77.5
8	野田市	66.5	67.9	69.2	70.5	71.2
9	鎌ヶ谷市	66.2	67.1	68.0	68.7	70.8

注1 普及率 (処理区域内人口 ÷ 行政人口 × 100) のみを基準にランク付け

(5) 口径別・布設年度別下水道管渠延長

污水管

(単位：m)

口径(mm) 布設年度	75	100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	合計
平成30年度末	252	511	130,048	237,165	143,211	10,550	7,317	3,148	2,799	2,746	1,651	2,939	107	542,444
令和元年度末	252	511	131,165	251,521	144,737	10,707	7,317	3,148	2,799	2,746	1,651	2,939	107	559,600
令和2年度末	252	511	131,825	264,886	144,737	10,707	7,317	3,148	2,799	2,746	1,651	2,939	107	573,625
令和3年度末	252	511	132,518	274,241	144,737	10,707	7,317	3,148	2,799	2,746	1,651	2,939	107	583,673
令和4年度末	252	511	133,543	280,179	144,737	10,707	7,317	3,148	2,799	2,746	1,651	2,939	107	590,636

(6) 調整池の施設

令和5年3月31日現在

調整池名	所在地	流域面積 (ha)	調整池容量 (m <sup>3</sup> )	面積 (m <sup>2</sup> )
市野谷調整池	流山市おおたかの森南三丁目15	95.88	89,600	33,120
西平井調整池	流山市西平井三丁目24	43.70	32,000	15,000
新東谷調整池	流山市大字流山字新東谷965番12	152.87	32,000	9,100
大堀川8号幹線調整池	流山市おおたかの森北二丁目30	26.22	2,173	400
合計		318.67	155,773	57,620

#### 4 業務

##### (1) 年度別処理水量、有収水量

区分 年度	年間処理水量 (m <sup>3</sup> ) (A)	有収水量 (m <sup>3</sup> ) (B)	有収率 (%) (= B/A × 100)
平成30年度	19,027,022	15,556,450	81.8
令和元年度	19,666,027	15,978,860	81.3
令和2年度	21,705,849	17,251,413	79.5
令和3年度	22,652,373	18,068,491	79.8
令和4年度	23,066,765	18,416,789	79.8

##### (2) 水洗化普及促進

###### ア 水洗便所改造資金融資あっせん利子補給制度

項目	汲取り便所の改造	既設浄化槽の切替
融資あっせん額	10万円以上 60万円以内	10万円以上 40万円以内
利子補給額	年利 3%以内	年利 3%以内
償還	36月以内	36月以内

###### イ 水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給利用状況

(単位：円)

区分 年度	汲取り		浄化槽		合計		利子補給 金額
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
平成30年度	0	0	0	0	0	0	2,922
令和元年度	0	0	0	0	0	0	21
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0
令和3年度	0	0	0	510,000	0	510,000	1,152
令和4年度	0	0	0	0	0	0	8,451
合計	0	0	0	510,000	0	510,000	12,546

### (3) 普及促進関連

下水道事業への市民の理解と関心を深めるために、上下水道だよりを発行し、啓蒙啓発活動を行っている。

#### ア 流山市民まつり

- ・ 上下水道に関するパネル等の展示及びクイズ
- ・ 普及啓発品の配布



#### イ 「下水道の日」

- ・ PRポスターの掲示や広報ながれやまに掲載
- ・ 9月10日は「下水道の日」であることや、公共下水道の啓発及び雨水の侵入防止を呼び掛けている。

ウ 排水設備設置申請状況

(単位：件)

処理区 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
野田第5処理分区	0	0	54	91	38	183
野田第6-3処理分区	0	0	0	0	0	0
流山第1処理分区	14	5	4	12	11	46
流山第1-1処理分区	28	39	20	37	21	145
流山第2処理分区	0	2	1	0	3	6
流山第2-1処理分区	155	105	64	51	63	438
流山第3処理分区	10	14	4	12	50	90
流山第3-1処理分区	106	192	168	231	122	819
流山第3-2処理分区	0	2	0	0	2	4
流山第4処理分区	81	72	75	59	95	382
流山第5処理分区	136	116	95	100	95	542
流山第6処理分区	119	116	105	75	78	493
流山第6-1処理分区	53	58	73	49	40	273
流山第6-2処理分区	42	56	44	65	65	272
流山第7処理分区	0	6	50	0	0	56
流山第7-1処理分区	21	21	22	15	29	108
流山第7-2処理分区	13	13	35	152	55	268
流山第7-3処理分区	24	17	15	20	27	103
流山第7-4処理分区	193	218	144	219	199	973
流山第7-5処理分区	1	0	0	0	0	1
流山第7-6処理分区	0	0	0	0	7	7
流山第8処理分区	56	91	42	24	15	228
流山第9-1処理分区	33	15	11	9	20	88
流山第9-2処理分区	55	42	30	109	67	303
流山第9-3処理分区	99	68	107	38	13	325
流山第9-4処理分区	132	149	117	161	132	691
松戸第1処理分区	3	25	28	29	41	126
松戸第1-2処理分区	1	1	1	1	5	9
江戸川流域区域外	4	9	6	7	5	31

(単位：件)

年度 処理区	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
西原第1処理分区	0	0	0	0	0	0
西原第2処理分区	0	0	0	0	0	0
西原第3処理分区	5	5	11	7	28	56
流山第1処理分区	17	17	29	19	42	124
流山第2処理分区	60	50	60	59	62	291
流山第3処理分区	47	69	8	10	4	138
駒木第1処理分区	148	94	77	52	19	390
駒木第2処理分区	54	32	97	125	15	323
駒木第3処理分区	31	66	27	48	88	260
駒木第4処理分区	53	67	104	89	12	325
柏第1処理分区	6	11	1	8	2	28
柏第14処理分区	2	0	0	0	0	2
手賀沼流域区域外	0	0	1	0	0	1
合計	1,802	1,863	1,730	1,983	1,570	8,948

(4) 浄化槽設置補助件数及び補助金額

年度 \ 区分	補助件数	補助金額
令和2年度	11件	9,204,000円
令和3年度	10件	11,111,000円
令和4年度	21件	23,074,000円

## 5 料金等

### (1) 下水道使用料

単位：円（税込み）

現行料金実施年月日	令和元年12月1日	
基本料金10m <sup>3</sup> まで	990.00	
超過料金	11～20m <sup>3</sup>	121.00
	21～30m <sup>3</sup>	148.50
	31～50m <sup>3</sup>	181.50
	51～100m <sup>3</sup>	214.50
	101～200m <sup>3</sup>	258.50
	201m <sup>3</sup> 以上	313.50
水量の算出	水道水	水道使用水量
	井戸水	世帯人員1人につき 8m <sup>3</sup>

### (2) 下水道使用料徴収状況

(税込み)

年度	調定額（円）	収入額（円）	収納率（％）
平成30年度	2,039,139,204	1,837,078,994 (2,021,125,181)	90.09 (99.12)
令和元年度	2,125,013,432	1,905,822,792 (2,109,197,503)	89.69 (99.26)
令和2年度	2,302,409,762	2,061,239,286 (2,286,119,038)	89.53 (99.29)
令和3年度	2,414,090,657	2,167,915,968 (2,395,874,611)	89.80 (99.25)
令和4年度	2,508,625,874	2,259,648,120 (2,491,119,047)	90.01 (99.30)

注1 ( )は納入期限内（各年の4月末まで）に納入された金額を含めたもの。

### (3) 下水道事業受益者負担金

#### ア 各負担区の状況

負担区の名称	認定年月日	1m <sup>3</sup> 当りの 単位負担金額 (円)
流山第1負担区 (江戸川左岸流域下水道地区)	昭和60年10月16日	620
流山第2負担区 (手賀沼流域下水道地区)	平成5年4月1日	650
流山第3負担区 (市街化調整区域)	平成23年4月1日	1,000

#### イ 徴収状況

年度	調定額 (円)	収入額 (円)	収納率 (%)
平成30年度	151,463,965	151,463,965	100.00
令和元年度	101,073,170	101,073,170	100.00
令和2年度	113,341,270	113,341,270	100.00
令和3年度	120,412,450	120,412,450	100.00
令和4年度	68,223,230	68,223,230	100.00

## 6 財 務

### (1) 予算・決算対照表 (令和4年度)

<収益的収入及び支出>

(単位：円・税込み)

科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減
下水道事業収益	3,866,701,000	3,949,764,940	83,063,940
営 業 収 益	2,688,437,000	2,779,890,174	91,453,174
営 業 外 収 益	1,037,709,000	1,029,290,296	△ 8,418,704
特 別 利 益	140,555,000	140,584,470	29,470
下水道事業費用	3,782,776,000	3,709,963,378	△ 72,812,622
営 業 費 用	3,511,985,197	3,452,586,713	△ 59,398,484
営 業 外 費 用	258,125,603	257,181,058	△ 944,545
特 別 損 失	350,000	195,607	△ 154,393
予 備 費	12,315,200		△ 12,315,200
差 引	83,925,000	239,801,562	155,876,562
翌年度へ繰越される財源充当額	0	0	0
差 引 計	83,925,000	239,801,562	155,876,562

<資本的収入及び支出>

(単位：円・税込み)

科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	
資本的収入	2,771,645,000	1,706,412,200	△ 1,065,232,800	
企 業 債	849,400,000	522,000,000	△ 327,400,000	
他 会 計 出 資 金	230,389,000	225,700,000	△ 4,689,000	
他 会 計 補 助 金	500,000	260,000	△ 240,000	
国 庫 補 助 金	1,068,830,000	612,085,000	△ 456,745,000	
負 担 金	622,526,000	346,367,200	△ 276,158,800	
そ の 他 資 本 的 収 入	0	0	0	
資本的支出	4,262,151,000	2,976,399,249	△ 1,285,751,751	
建 設 改 良 費	2,381,096,000	1,657,228,915	△ 723,867,085	
つくばエクスプレス沿線 整 備 事 業 費	831,990,000	280,111,000	△ 551,879,000	
企 業 債 償 還 金	1,039,065,000	1,039,059,334	△ 5,666	
予 備 費	10,000,000	0	△ 10,000,000	
差 引	△ 1,490,506,000	△ 1,269,987,049	220,518,951	
翌年度へ繰越される財源充当額			0	
差 引 計	△ 1,490,506,000	△ 1,269,987,049	220,518,951	
補 て ん 財 源	前年度繰越工事資金	36,000,000	36,000,000	0
	前年度繰越資金	0	0	0
	過年度分損益勘定留保資金	1,377,580,000	1,149,933,469	△ 227,646,531
	当年度分損益勘定留保資金	0	0	0
	消費税資本的収支調整額	76,926,000	84,053,580	7,127,580
	計	1,490,506,000	1,269,987,049	△ 220,518,951

注1 予算額は補正予算・流用及び予備費充当後の金額である。

(2) 比較損益計算書

(税抜き)

科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢 (平成30年度を100とする)			
	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4								
下水道事業収益	3,175,376,759	100.0	3,299,174,342	100.0	3,493,901,374	100.0	3,543,215,848	100.0	3,707,913,427	100.0	103.9	110.0	111.6	116.8
営業収益	2,236,191,178	70.4	2,299,597,334	69.8	2,348,806,405	67.2	2,452,495,090	69.3	2,551,334,452	68.8	102.8	105.0	109.7	114.1
下水道使用料	1,888,201,570	59.5	1,955,407,134	59.3	2,093,139,605	59.9	2,194,669,590	62.0	2,280,605,152	61.5	103.6	110.9	116.2	120.8
雨水処理負担金	347,133,000	10.9	343,484,000	10.5	255,000,000	7.3	257,276,000	7.3	264,300,000	7.1	98.9	73.5	74.1	76.1
受託工事収益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5,350,000	0.2	—	—	—	皆増
その他営業収益	856,608	0.0	706,200	0.0	666,800	0.0	549,500	0.0	1,079,300	0.0	82.4	77.8	64.1	126.0
営業外収益	939,185,581	29.6	999,577,008	30.2	1,112,372,523	31.9	993,771,092	28.0	1,028,774,345	27.8	106.4	118.4	105.8	109.5
他会計負担金	80,792,000	2.5	156,516,000	4.7	245,000,000	7.0	103,125,000	2.9	110,000,000	3.0	193.7	303.2	127.6	136.2
他会計補助金	996,000	0.0	656,000	0.0	456,000	0.0	320,000	0.0	137,980	0.0	65.9	45.8	32.1	13.9
国庫補助金	0	0.0	0	0.0	2,439,000	0.1	4,150,000	0.1	8,891,000	0.2	—	皆増	皆増	皆増
県補助金	0	0.0	0	0.0	3,203,000	0.1	3,879,000	0.1	7,890,000	0.2	—	皆増	皆増	皆増
長期前受金戻入	855,635,907	27.0	841,304,808	25.5	860,782,647	24.7	881,684,833	24.9	896,073,497	24.2	98.3	100.6	103.0	104.7
雑収益	1,761,674	0.1	1,100,200	0.0	491,876	0.0	612,259	0.0	5,781,868	0.2	62.5	27.9	34.8	328.2
特別利益	0	0.0	0	0.0	32,722,446	0.9	96,949,666	2.7	127,804,630	3.4	—	皆増	皆増	皆増
過年度損益修正益	0	0.0	0	0.0	32,721,493	0.9	96,949,666	2.7	127,804,630	3.4	—	皆増	皆増	皆増
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	953	0.0	0	0.0	0	0.0	—	皆増	—	—
下水道事業費用	3,099,498,242	100.0	3,014,670,209	100.0	3,224,781,162	100.0	3,363,133,919	100.0	3,552,165,445	100.0	97.3	104.0	108.5	114.6
営業費用	2,715,189,570	87.6	2,687,283,752	89.1	2,924,713,185	90.7	3,090,323,120	91.9	3,295,342,530	92.8	99.0	107.7	113.8	121.4
管渠費	174,532,780	5.6	175,157,363	5.8	160,798,493	5.0	174,174,501	5.2	194,576,150	5.5	100.4	92.1	99.8	111.5
受託工事費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5,350,000	0.1	—	—	—	皆増
水洗化普及指導費	4,252,436	0.1	3,953,894	0.1	3,879,875	0.1	3,871,469	0.1	3,832,791	0.1	93.0	91.2	91.0	90.1
業務費	83,168,613	2.8	80,460,362	2.7	82,753,242	2.6	90,319,564	2.7	84,790,374	2.4	96.7	99.5	108.6	101.9
総務費	43,070,158	1.4	34,369,097	1.1	33,315,035	1.0	37,583,928	1.1	58,873,879	1.7	79.8	77.4	87.3	136.7
浄化槽普及費	0	0.0	0	0.0	14,516,000	0.4	13,995,000	0.4	27,313,350	0.8	—	皆増	皆増	皆増
流域下水道 維持管理費	952,010,015	30.7	899,143,835	29.8	1,101,643,921	34.2	1,200,082,596	35.7	1,322,974,873	37.2	94.4	115.7	126.1	139.0
減価償却費	1,458,155,568	47.0	1,494,199,201	49.6	1,527,806,619	47.4	1,570,296,062	46.7	1,597,631,113	45.0	102.5	104.8	107.7	109.6
営業外費用	384,098,908	12.4	327,345,551	10.9	299,925,757	9.3	272,641,790	8.1	256,645,090	7.2	85.2	78.1	71.0	66.8
支払利息及び 企業債取扱諸費	352,219,893	11.4	322,108,110	10.7	289,083,651	9.0	263,124,929	7.8	240,483,207	6.8	91.5	82.1	74.7	68.3
雑支出	31,879,015	1.0	5,237,441	0.2	10,842,106	0.3	9,516,861	0.3	16,161,883	0.4	16.4	34.0	29.9	50.7
特別損失	209,764	0.0	40,906	0.0	142,220	0.0	169,009	0.0	177,825	0.0	19.5	67.8	80.6	84.8
過年度損益修正損	209,764	0.0	40,906	0.0	142,220	0.0	169,009	0.0	177,825	0.0	19.5	67.8	80.6	84.8
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
損益	75,878,517		284,504,133		269,120,212		180,081,929		155,747,982		374.9	354.7	237.3	205.3

注1 構成比は下水道事業収益、下水道事業費用が100.0%となるよう調整した。

### (3) 比較貸借対照表

科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢(平成30年度を100とする)			
	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4								
	年度		年度		年度		年度		年度		年度			
<b>固定資産</b>	<b>53,604,101,315</b>	<b>95.2</b>	<b>54,079,692,463</b>	<b>95.7</b>	<b>54,371,292,191</b>	<b>95.8</b>	<b>54,314,075,732</b>	<b>95.6</b>	<b>54,604,810,322</b>	<b>96.2</b>	<b>100.9</b>	<b>101.4</b>	<b>101.3</b>	<b>101.9</b>
有形固定資産	46,060,568,351	81.8	46,652,390,583	82.6	47,046,311,331	82.9	47,139,373,435	83.0	47,577,947,775	83.8	101.3	102.1	102.3	103.3
土地	1,442,441,115	2.6	1,442,441,115	2.6	1,442,441,115	2.6	1,442,441,115	2.6	1,442,441,115	2.5	100.0	100.0	100.0	100.0
建物	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,460,728	0.0	—	—	—	皆増
構築物	44,534,001,868	79.1	45,093,926,069	79.8	45,561,491,861	80.3	45,688,638,156	80.4	46,104,134,681	81.3	101.3	102.3	102.5	103.5
機械及び装置	20,788,549	0.0	19,370,213	0.0	17,951,877	0.0	16,533,541	0.0	15,115,205	0.0	93.2	86.4	79.5	72.7
車両運搬具	0	0.0	0	0.0	0	0.0	957,450	0.0	742,024	0.0	—	—	皆増	皆増
工具器具及び備品	253,667	0.0	324,406	0.0	194,545	0.0	3,603,173	0.0	3,111,359	0.0	127.9	76.7	1420.4	1226.6
建設仮勘定	63,083,152	0.1	96,328,780	0.2	24,231,933	0.0	7,200,000	0.0	10,942,663	0.0	152.7	38.4	11.4	17.3
<b>無形固定資産</b>	<b>7,540,532,964</b>	<b>13.4</b>	<b>7,424,301,880</b>	<b>13.1</b>	<b>7,321,980,860</b>	<b>12.9</b>	<b>7,171,702,297</b>	<b>12.6</b>	<b>7,023,862,547</b>	<b>12.4</b>	<b>98.5</b>	<b>97.1</b>	<b>95.1</b>	<b>93.1</b>
施設利用権	7,540,532,964	13.4	7,424,301,880	13.1	7,321,980,860	12.9	7,171,702,297	12.6	7,023,862,547	12.4	98.5	97.1	95.1	93.1
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,000,000</b>	<b>0.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>								
出資金	3,000,000	0.0	3,000,000	0.0	3,000,000	0.0	3,000,000	0.0	3,000,000	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
<b>流動資産</b>	<b>2,726,768,763</b>	<b>4.8</b>	<b>2,447,181,611</b>	<b>4.3</b>	<b>2,344,172,101</b>	<b>4.2</b>	<b>2,520,417,539</b>	<b>4.4</b>	<b>2,123,180,705</b>	<b>3.8</b>	<b>89.7</b>	<b>86.0</b>	<b>92.4</b>	<b>77.9</b>
現金預金	1,822,112,901	3.2	1,751,787,391	3.1	1,738,461,879	3.1	1,790,062,606	3.1	1,276,634,348	2.3	96.1	95.4	98.2	70.1
未収金	656,385,862	1.2	447,274,220	0.8	400,180,222	0.7	464,454,933	0.8	685,786,357	1.2	68.1	61.0	70.8	104.5
前払金	248,270,000	0.4	248,120,000	0.4	205,530,000	0.4	265,900,000	0.5	160,760,000	0.3	99.9	82.8	107.1	64.8
その他流動資産	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
<b>資産合計</b>	<b>56,330,870,078</b>	<b>100.0</b>	<b>56,526,874,074</b>	<b>100.0</b>	<b>56,715,464,292</b>	<b>100.0</b>	<b>56,834,493,271</b>	<b>100.0</b>	<b>56,727,991,027</b>	<b>100.0</b>	<b>100.3</b>	<b>100.7</b>	<b>100.9</b>	<b>100.7</b>

注1 構成比は資産合計が100.0%となるよう調整した。

イ 負債・資本の部 (総抜き)

科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢 (平成30年度を100とする)			
	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4								
<b>固定負債</b>	<b>17,412,050,333</b>	<b>30.9</b>	<b>16,311,527,934</b>	<b>28.9</b>	<b>15,990,604,416</b>	<b>28.2</b>	<b>15,427,945,082</b>	<b>27.1</b>	<b>14,948,203,468</b>	<b>26.4</b>	<b>93.7</b>	<b>91.8</b>	<b>88.6</b>	<b>85.8</b>
企業債	16,612,050,333	29.5	16,311,527,934	28.9	15,990,604,416	28.2	15,427,945,082	27.1	14,948,203,468	26.4	98.2	96.3	92.9	90.0
他会計借入金	800,000,000	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	皆減	皆減	皆減	皆減
<b>流動負債</b>	<b>2,322,799,108</b>	<b>4.1</b>	<b>2,353,121,407</b>	<b>4.1</b>	<b>1,564,728,295</b>	<b>2.8</b>	<b>1,779,500,671</b>	<b>3.2</b>	<b>1,673,492,537</b>	<b>2.9</b>	<b>101.3</b>	<b>67.4</b>	<b>76.6</b>	<b>72.0</b>
企業債	1,086,247,559	1.9	1,078,922,399	1.9	1,066,323,518	1.9	1,039,059,334	1.8	1,001,741,614	1.8	99.3	97.2	95.7	92.2
他会計借入金	0	0.0	800,000,000	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	皆増	—	—	—
未払金	1,059,555,205	1.9	357,752,353	0.6	425,223,636	0.8	600,477,884	1.2	592,106,584	1.0	33.8	40.1	56.7	55.9
前受金	168,020,000	0.3	105,550,000	0.2	73,480,000	0.1	130,625,000	0.2	69,295,000	0.1	62.8	43.7	77.7	41.2
引当金	8,106,238	0.0	10,367,646	0.0	9,162,364	0.0	8,810,070	0.0	9,707,000	0.0	127.9	113.0	108.7	119.7
その他流動負債	870,106	0.0	529,009	0.0	538,777	0.0	528,383	0.0	642,339	0.0	60.8	61.9	60.7	73.8
<b>繰延収益</b>	<b>29,877,503,827</b>	<b>53.0</b>	<b>30,159,203,790</b>	<b>53.4</b>	<b>30,187,990,426</b>	<b>53.2</b>	<b>30,135,225,434</b>	<b>53.0</b>	<b>30,233,024,956</b>	<b>53.3</b>	<b>100.9</b>	<b>101.0</b>	<b>100.9</b>	<b>101.2</b>
<b>負債合計</b>	<b>49,612,353,268</b>	<b>88.0</b>	<b>48,823,853,131</b>	<b>86.4</b>	<b>47,743,323,137</b>	<b>84.2</b>	<b>47,342,671,187</b>	<b>83.3</b>	<b>46,854,720,961</b>	<b>82.6</b>	<b>98.4</b>	<b>96.2</b>	<b>95.4</b>	<b>94.4</b>
<b>資本金</b>	<b>5,310,223,145</b>	<b>9.5</b>	<b>6,084,434,907</b>	<b>10.7</b>	<b>7,368,939,040</b>	<b>13.0</b>	<b>7,977,658,252</b>	<b>14.1</b>	<b>8,383,440,181</b>	<b>14.8</b>	<b>114.6</b>	<b>138.8</b>	<b>150.2</b>	<b>157.9</b>
固有資本金	3,638,821,181	6.5	3,638,821,181	6.4	3,638,821,181	6.4	3,638,821,181	6.4	3,638,821,181	6.4	100.0	100.0	100.0	100.0
出資金	1,513,162,000	2.7	2,213,162,000	3.9	3,213,162,000	5.7	3,552,761,000	6.3	3,778,461,000	6.7	146.3	212.3	234.8	249.7
組入資本金	158,239,964	0.3	232,451,726	0.4	516,955,859	0.9	786,076,071	1.4	966,158,000	1.7	146.9	326.7	496.8	610.6
<b>剰余金</b>	<b>1,408,293,665</b>	<b>2.5</b>	<b>1,618,586,036</b>	<b>2.9</b>	<b>1,603,202,115</b>	<b>2.8</b>	<b>1,514,163,832</b>	<b>2.6</b>	<b>1,489,829,885</b>	<b>2.6</b>	<b>114.9</b>	<b>113.8</b>	<b>107.5</b>	<b>105.8</b>
資本剰余金	1,334,081,903	2.4	1,334,081,903	2.4	1,334,081,903	2.3	1,334,081,903	2.3	1,334,081,903	2.3	100.0	100.0	100.0	100.0
受贈財産評価額	1,328,908,903	2.4	1,328,908,903	2.4	1,328,908,903	2.3	1,328,908,903	2.3	1,328,908,903	2.3	100.0	100.0	100.0	100.0
負担金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
他会計負担金	5,173,000	0.0	5,173,000	0.0	5,173,000	0.0	5,173,000	0.0	5,173,000	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
利益剰余金	74,211,762	0.1	284,504,133	0.5	269,120,212	0.5	180,081,929	0.3	155,747,982	0.3	383.4	362.6	242.7	209.9
当年度末処分利益剰余金 (未処理交損金)	74,211,762	0.1	284,504,133	0.5	269,120,212	0.5	180,081,929	0.3	155,747,982	0.3	383.4	362.6	242.7	209.9
<b>資本合計</b>	<b>6,718,516,810</b>	<b>12.0</b>	<b>7,703,020,943</b>	<b>13.6</b>	<b>8,972,141,155</b>	<b>15.8</b>	<b>9,491,822,084</b>	<b>16.7</b>	<b>9,873,270,066</b>	<b>17.4</b>	<b>114.7</b>	<b>133.5</b>	<b>141.3</b>	<b>147.0</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>56,330,870,078</b>	<b>100.0</b>	<b>56,526,874,074</b>	<b>100.0</b>	<b>56,715,464,292</b>	<b>100.0</b>	<b>56,834,493,271</b>	<b>100.0</b>	<b>56,727,991,027</b>	<b>100.0</b>	<b>100.3</b>	<b>100.7</b>	<b>100.9</b>	<b>100.7</b>

注1 構成比は負債・資本合計が100.0%となるよう調整した。

(4) 資本的収支表

年度 科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢(平成30年度を100とする)				
	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	R1	R2	R3	R4	
	(税込み)												構成比 (%)		
資本的収入	3,271,495,355	100.0	2,674,039,241	100.0	2,679,631,319	100.0	1,692,215,188	100.0	1,706,412,200	100.0	81.7	81.9	51.7	52.2	
企業債	819,700,000	25.1	778,400,000	29.1	735,400,000	27.5	476,400,000	28.1	522,000,000	30.6	95.0	89.7	58.1	63.7	
他会計出資金	600,000,000	18.3	700,000,000	26.2	1,000,000,000	37.3	339,599,000	20.1	225,700,000	13.2	116.7	166.7	56.6	37.6	
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	
他会計補助金	208,000	0.0	48,000	0.0	312,000	0.0	330,000	0.0	260,000	0.0	23.1	150.0	158.7	125.0	
国庫補助金	738,280,000	22.6	750,520,000	28.1	665,690,000	24.8	527,710,000	31.2	612,085,000	35.9	101.7	90.2	71.5	82.9	
負担金	1,110,125,916	33.9	430,663,602	16.1	278,229,319	10.4	348,176,188	20.6	346,367,200	20.3	38.8	25.1	31.4	31.2	
その他資本的収入	3,181,439	0.1	14,407,639	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	452.9	皆減	皆減	皆減	
資本的支出	3,590,646,639	100.0	3,192,252,372	100.0	3,945,277,778	100.0	2,682,721,704	100.0	2,976,399,249	100.0	88.9	107.1	74.7	82.9	
建設改良費	1,766,721,899	49.2	1,902,901,393	59.6	1,674,654,599	43.5	1,341,924,786	50.0	1,657,228,915	55.7	107.7	94.8	76.0	93.8	
つくばエクスプレス沿線整備事業費	735,543,180	20.5	203,103,420	6.4	291,700,780	7.6	284,473,400	10.6	280,111,000	9.4	27.6	39.7	38.7	38.1	
企業債償還金	1,088,381,560	30.3	1,086,247,559	34.0	1,078,922,399	28.1	1,056,323,518	39.4	1,039,059,334	34.9	99.8	99.1	97.1	95.5	
他会計借入金償還金	0	0.0	0	0.0	800,000,000	20.8	0	0.0	0	0.0	—	皆増	—	—	
収	△ 319,151,284	—	△ 518,213,131	—	△ 1,165,646,459	—	△ 990,506,516	—	△ 1,269,987,049	—	—	—	—	—	
翌年度へ繰越される支出の財源充当額	126,100,000	—	105,550,000	—	73,400,000	—	36,000,000	—	0	—	—	—	—	—	
差	△ 445,251,284	—	△ 623,763,131	—	△ 1,239,046,459	—	△ 1,026,506,516	—	△ 1,269,987,049	—	—	—	—	—	
前年度繰越工事資金	85,600,000	19.2	126,100,000	20.2	105,550,000	8.5	73,400,000	7.2	36,000,000	2.8	—	—	—	—	
前年度繰越資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	
過年度分損益勘定留保資金	316,893,445	71.2	434,145,880	69.6	1,041,273,414	84.0	887,134,823	86.4	1,149,933,469	90.6	—	—	—	—	
当年度分損益勘定留保資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	
消費税資本的収支調整額	42,757,839	9.6	63,517,251	10.2	92,223,045	7.5	65,971,693	6.4	84,053,580	6.6	—	—	—	—	
合計	445,251,284	100.0	623,763,131	100.0	1,239,046,459	100.0	1,026,506,516	100.0	1,269,987,049	100.0	—	—	—	—	

注1 構成比は資本的収入、資本的支出及び補てん財源の合計が100.0%となるよう調整した。

(5) 固定資産明細書 (令和4年度)

(ア) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却額			年度未償却未済高
					期首累計	当年度増加額	当年度減少額	
土地	1,442,441,115	0	0	1,442,441,115	0	0	0	1,442,441,115
建物	0	2,251,300	0	2,251,300	0	790,572	0	1,460,728
構築物	54,213,241,577	1,779,348,674	0	55,992,590,251	8,544,603,421	1,343,852,149	0	46,104,134,681
機械及び装置	24,829,293	0	0	24,829,293	8,295,752	1,418,336	0	15,115,205
車両運搬具	957,450	0	0	957,450	0	215,426	0	742,024
工具器具及び備品	4,188,250	0	0	4,188,250	585,077	491,814	0	3,111,359
小計	55,685,657,685	1,781,599,974	0	57,467,257,659	8,553,484,250	1,346,768,297	0	47,567,005,112
建設仮勘定	7,200,000	10,942,663	7,200,000	10,942,663	0	0	0	10,942,663
合計	55,692,857,685	1,792,542,637	7,200,000	57,478,200,322	8,553,484,250	1,346,768,297	0	47,577,947,775

(単位：円)

(イ) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
施設利用権	7,171,702,297	103,813,638	0	7,275,515,935
合計	7,171,702,297	103,813,638	0	7,275,515,935

(単位：円)

## (6) 企業債償還表

(単位：円)

年度	区分	前年度末 未償還残高	当年度発行額	当年度償還額	未償還残高
H30	公共下水道債	14,921,598,365	565,000,000	907,436,745	14,579,161,620
	流域下水道債	2,864,926,636	154,700,000	169,795,327	2,849,831,309
	資本費平準化債（公共下水道）	150,000,000	100,000,000	6,157,099	243,842,901
	資本費平準化債（流域下水道）	30,454,451	0	4,992,389	25,462,062
	計	17,966,979,452	819,700,000	1,088,381,560	17,698,297,892
R1	公共下水道債	14,579,161,620	645,500,000	914,203,934	14,310,457,686
	流域下水道債	2,849,831,309	132,900,000	164,771,475	2,817,959,834
	資本費平準化債（公共下水道）	243,842,901	0	6,184,649	237,658,252
	資本費平準化債（流域下水道）	25,462,062	0	1,087,501	24,374,561
	計	17,698,297,892	778,400,000	1,086,247,559	17,390,450,333
R2	公共下水道債	14,310,457,686	597,600,000	903,994,956	14,004,062,730
	流域下水道債	2,817,959,834	137,800,000	167,604,745	2,788,155,089
	資本費平準化債（公共下水道）	237,658,252	0	6,210,589	231,447,663
	資本費平準化債（流域下水道）	24,374,561	0	1,112,109	23,262,452
	計	17,390,450,333	735,400,000	1,078,922,399	17,046,927,934
R3	公共下水道債	14,004,062,730	392,900,000	870,933,835	13,526,028,895
	流域下水道債	2,788,155,089	83,500,000	163,874,811	2,707,780,278
	資本費平準化債（公共下水道）	231,447,663	0	20,377,601	211,070,062
	資本費平準化債（流域下水道）	23,262,452	0	1,137,271	22,125,181
	計	17,046,927,934	476,400,000	1,056,323,518	16,467,004,416
R4	公共下水道債	13,526,028,895	420,100,000	842,776,355	13,103,352,540
	流域下水道債	2,707,780,278	101,900,000	160,525,573	2,649,154,705
	資本費平準化債（公共下水道）	211,070,062	0	34,594,402	176,475,660
	資本費平準化債（流域下水道）	22,125,181	0	1,163,004	20,962,177
	計	16,467,004,416	522,000,000	1,039,059,334	15,949,945,082

(7) 経営指標

項 目	算 出 基 礎	年 度						令和3年度		説 明
		H30	R1	R2	R3	R4	県内同規模平均	全国同規模平均		
財 務 状 態 の 健 全 性	自己資本構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100\%$	65.0	67.0	69.0	69.7	70.7	69.8	66.5	総資本(負債・資本合計)とこれを構成する資本(資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益)の関係を示す。自己資本構成比率が高いほど経営の安全性は大きい。
	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100\%$	99.3	99.8	98.6	98.7	99.2	100.4	100.3	固定資産の購入・建設の財源の分析であって、固定資産に対する資本(資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益)と固定負債の割合を示す。100以下を理想とし、越えれば固定資産に過大投資となる。
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100\%$	117.4	104.0	149.8	141.6	126.9	101.0	-	資金繰りの状況を示す比率で短期債務に対応すべき流動資産が十分にあるかを示す。
	酸性試験比率(当座比率)	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100\%$	106.7	93.5	136.7	126.7	117.3	93.4	-	流動負債に対する現金預金及び未収金から貸倒引当金を差し引いた合計の割合で、短期債務に対する支払能力を表している。
	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100\%$	102.4	109.4	108.3	105.4	104.4	105.7	107.5	総費用に対する総収益の割合で、指数は高い程良い。
	経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100\%$	102.5	109.4	107.3	102.5	100.8	103.2	107.0	経常費用に対する経常収益の割合で、指数は高い程良い。
	処理区域内人口一人あたりの企業債残高	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{処理区域内人口}} \text{ (千円/人)}$	104	97	92	87	82	104	106	
	普及率	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100\%$	89.3	90.8	91.9	92.3	93.3	90.0	-	下水道管の整備状況を表しており、指数が高いほど整備が進んでいるといえる。
	進捗率	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{全体計画人口}} \times 100\%$	102.9	107.6	111.2	114.2	117.6	96.4	100.9	全体計画に対しての進捗状況を人口割合で示したものの。
	処理区域内人口密度	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{処理区域面積}} \text{ (人/ha)}$	95	97	98	99	102	106	97	処理区域面積1haあたりの処理区域内人口の割合を示す。
施設 の 効 率 性	有収率	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100\%$	81.8	81.3	79.5	79.8	79.8	78.3	81.0	処理水量に対し、どのくらいの有収水量があったかを示す。指数は100に近いほど不明水が少なく効率的である。
	水洗化率	$\frac{\text{水洗便所設置済人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100\%$	92.1	93.0	92.9	93.2	93.5	96.3	97.7	処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水を処理している人口の割合を示す。指数は100が望ましい。

項 目	算 出 基 礎	年 度					令和3年度		説 明
		H30	R1	R2	R3	R4	県内同規模平均	全国同規模平均	
使用料単価	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$ (円/m <sup>3</sup> )	121.4	122.4	121.3	121.5	123.8	134.1	114.6	汚水1m <sup>3</sup> あたりの使用料収入。
汚水処理原価	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$ (円/m <sup>3</sup> )	142.5	123.6	130.0	128.8	133.5	135.4	111.3	汚水1m <sup>3</sup> あたりに係る処理費用。
汚水処理原価 (維持管理費)	$\frac{\text{汚水処理費(維持管理費)}}{\text{年間有収水量}}$ (円/m <sup>3</sup> )	80.0	71.9	74.9	76.8	83.4	79.7	62.7	汚水1m <sup>3</sup> あたりに係る維持管理費。
汚水処理原価 (資本費)	$\frac{\text{汚水処理費(資本費)}}{\text{年間有収水量}}$ (円/m <sup>3</sup> )	62.5	51.6	55.1	52.0	50.1	55.7	48.7	汚水1m <sup>3</sup> あたりに係る資本費(減価償却費・企業債利息等)。
経費回収率	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費}} \times 100\%$	85.1	99.0	93.4	94.3	92.8	99.7	102.9	使用料で汚水処理に要した費用をどの程度賄えるかを示す。指数が100を下回る場合、汚水処理費用が使用料以外の収入により賄われていることになる。
経費回収率(維持管理費)	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費(維持管理費)}} \times 100\%$	151.7	170.1	162.1	158.3	148.5	169.1	182.8	使用料で維持管理費をどの程度賄えるかを示す。
処理人口一人あたりの維持管理費 (汚水分)	$\frac{\text{維持管理費(汚水分)}}{\text{処理区域内人口}}$ (円/人)	7,286	6,437	6,994	7,314	7,869	7,923	6,596	処理区域内人口一人あたりにかかっている維持管理費で、効率的な維持管理状況を示す。
処理人口一人あたりの資本費 (汚水分)	$\frac{\text{資本費(汚水分)}}{\text{処理区域内人口}}$ (円/人)	5,692	4,622	5,147	4,956	4,726	5,499	5,120	処理区域内人口一人あたりにかかっている資本費(減価償却費・企業債利息等)を示す。
職員一人あたりの処理区域内人口	$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{職員数}}$ (人/人)	10,680	11,160	9,233	9,481	9,761	7,408	5,930	
職員給与費対営業収益比率	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益-受託工事収益}} \times 100\%$	5.2	4.2	4.0	3.7	3.5	4.4	5.3	営業収益に対する職員給与費の割合で、労働分配率を示す。

経 営 の 効 率 性

## 7 その他

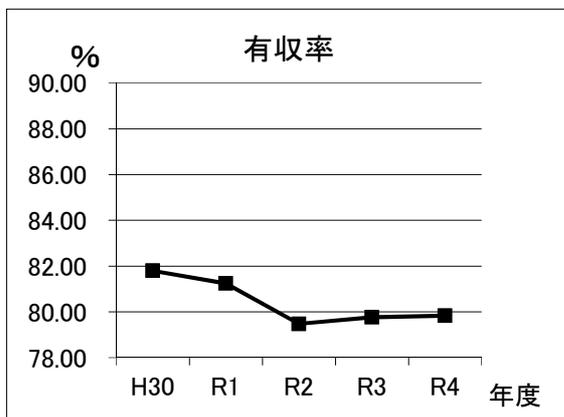
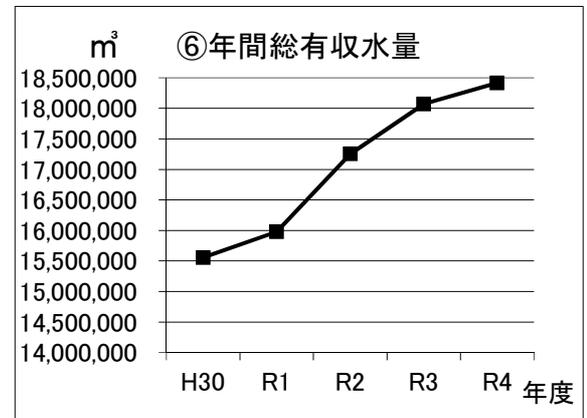
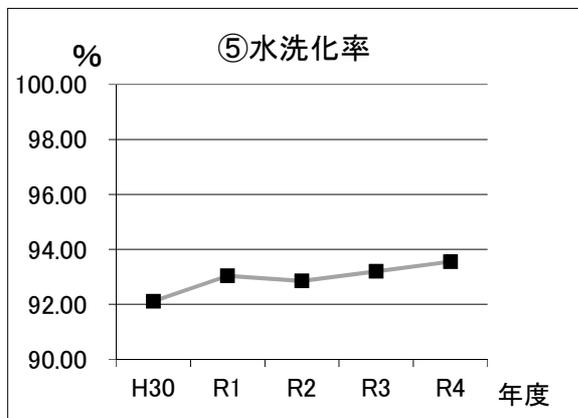
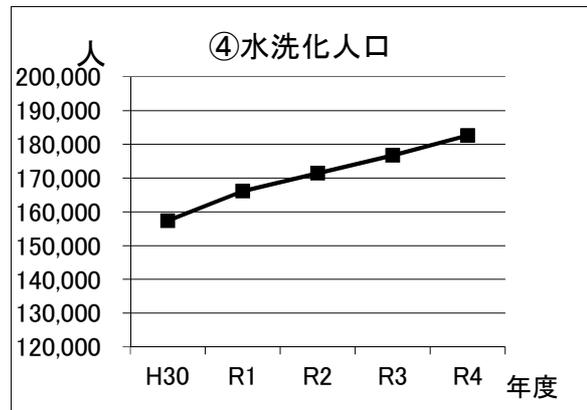
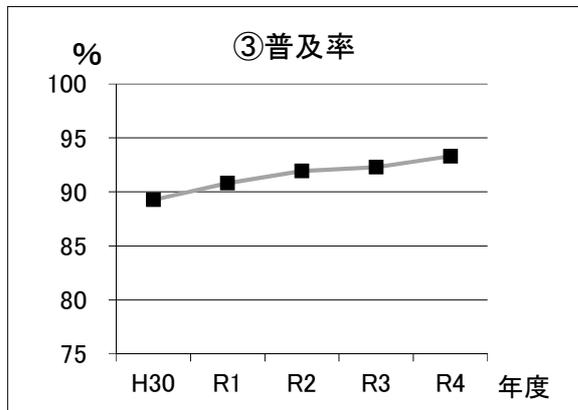
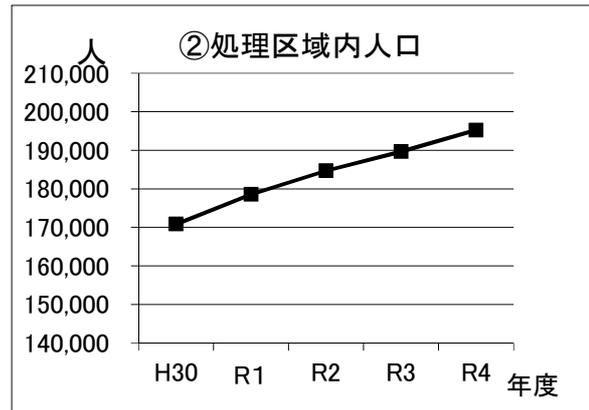
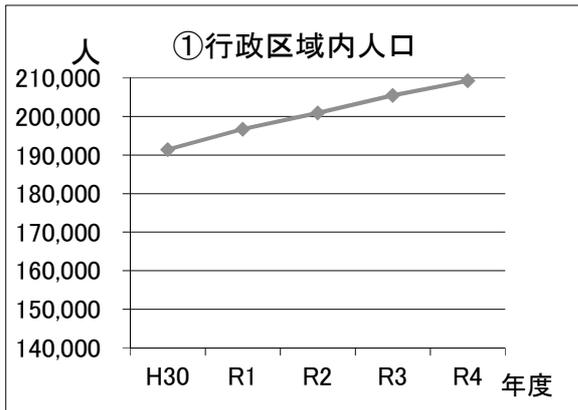
### (1) 車両保有状況

令和5年3月31日現在

所 属	車体の形状 種	無線 番号	号車	種別・用途	車 両 番 号	乗車 定員	最 大 積載量	登 録 年 月 日
下 水 道 建 設 課	バン エブリイ	—	—	軽・貨物	野田480き7220	2[4]人	350 [250]kg	令和3年5月12日
	バン AD	—	12	小型・貨物	野田400そ1746	2[5]人	450 [300]kg	平成20年6月6日

# 資料

## 整備状況及び業務量の推移（グラフ）



---

令和4年度 流山市上下水道事業年報

令和5年10月発行

編集 流山市上下水道局経營業務課

発行 流山市上下水道局

〒270-0128 流山市おおたかの森西一丁目19番地

☎ 04(7159)5370 (経營業務課)

---